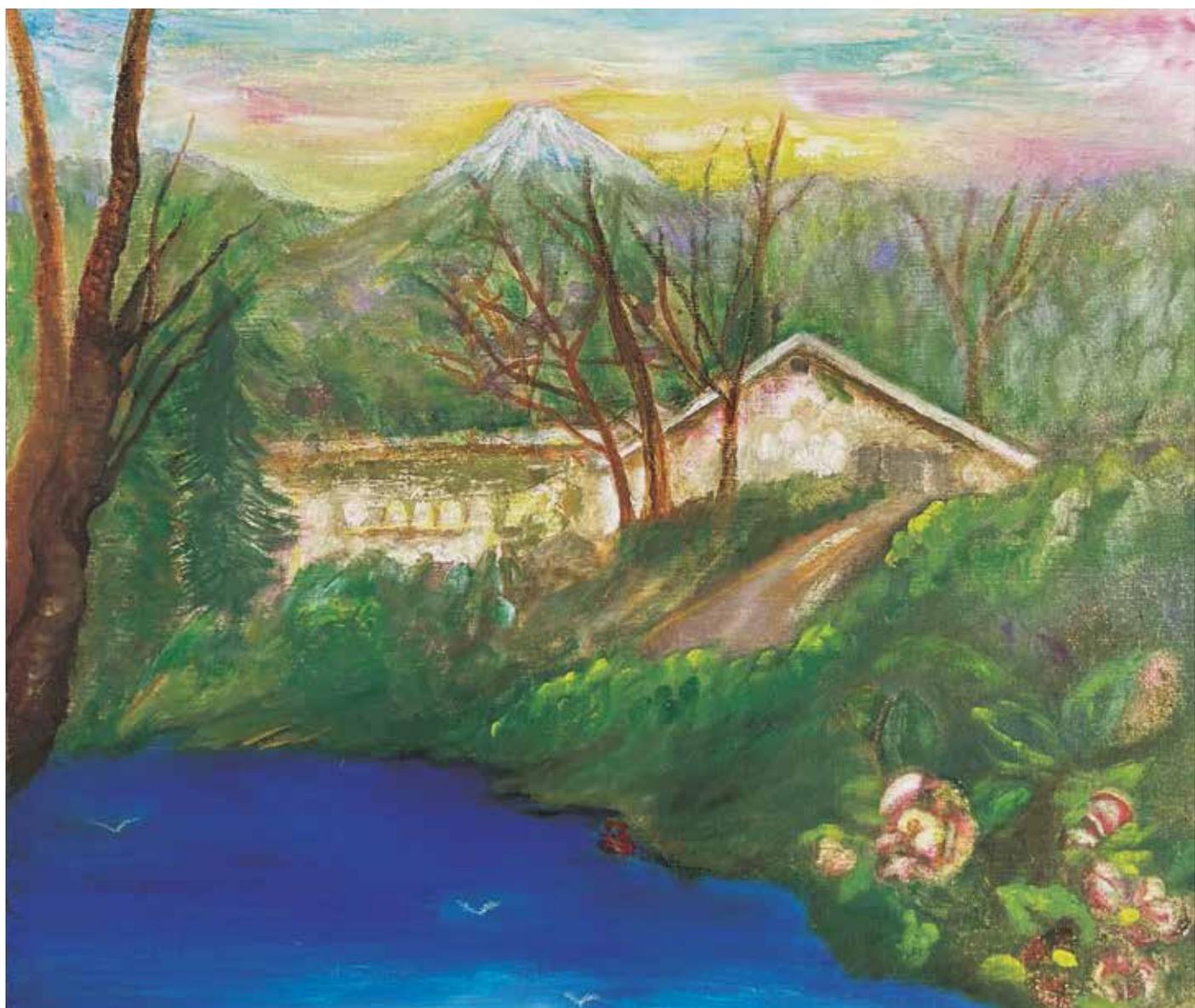


宮陵 Kyu-Ryo

2025 NO.74
(令和7)



「芦ノ湖と箱根保養所」(絵 渡邊 恵子)

一般社団法人神奈川大学宮陵会

神奈川大学宮陵会の皆様・ご家族の皆様へ

新作商品が続々入荷中!!

あなたのスタイリスト

AOKI

MEN'S LADIES'

ご優待割引
Sale!!



是非お近くのAOKIに本状ご持参でご来店くださいませ!!

AOKI 特別ご優待クーポン

有効期限 2026年4月30日(木)まで

1着ご購入クーポン

メンズスーツ

39,900円(税込43,890円)以上の品が

12,000円引

(税込13,200円引)

【値下げ前価格より割引】

(金のスーツ・49,900円(税込54,890円)以上のパーソナルオーダーは20%OFF)

1着ご購入クーポン

メンズフォーマル

39,900円(税込43,890円)以上の品が

12,000円引

(税込13,200円引)

【値下げ前価格より割引】

(49,900円(税込54,890円)以上のパーソナルオーダーは20%OFF)

左記、クーポン
ご利用後価格から

左記クーポンまたは
下取りと併用できる!

1着ご購入クーポン

レディーススーツ・フォーマル

19,900円(税込21,890円)以上の品が

20%OFF

【値下げ前価格より割引】

(49,900円(税込54,890円)以上のパーソナルオーダーは20%OFF)

1着ご購入クーポン

レディースジャケット

13,900円(税込15,290円)以上の品が

レディースポトムス

6,000円(税込6,600円)以上の品が

20%OFF

【値下げ前価格より割引】

ご優待割引

10%OFF

●他の総額割引との併用はご容赦願います。

○本広告は2025年3月中旬に制作しております。○ご優待割引10%OFFは本クーポンまたはAOKI発行のチラシ・クーポン・下取りセール・セットセールとの併用が可能です。○金のスーツ・金のコート・49,900円(税込54,890円)以上のパーソナルオーダーは20%OFFとなります。○補正代・宅配代は対象外となります。○土日祝限定商品や数量限定商品など特別セール一部ブランド・レンタルサービス・サイズマックスカタク商品及びサイズマックスカジュアルへのご利用はご容赦願います。○本状をお持ちでない場合やお買い上げ済みの商品は割引いたしかねます。○オンラインショップを除くAOKI全店でご利用いただけます。

店舗で使える
クーポンをダウンロード

右の二次元コードまたは下記URLからアクセス

<https://www.aoki-style.com/special/houjin/kyuryokai.jpg>



各種制服も承ります!!

企業制服



部服



●お問い合わせ先● AOKI法人部 045-949-1388 または右の二次元コードから ▶

気軽に
お買得情報を
ゲット!!

AOKI LINE公式アカウント
友だち追加で情報ゲット!

メルマガ配信中!!
mag.aoki-style.com

AOKIの最新情報や
お問い合わせは
ホームページへ

AOKI 検索

お客様相談窓口は
こちらから!



お近くのお店は
スマホで検索!



あなたのスタイリスト

AOKI

MEN'S LADIES'



A 1 0 6 7 0 7 0 0 0 0 0 3 B

我々の母校に栄光あれ！



一般社団法人神奈川大学宮陵会
会長 久保 清治

2025（令和7）年度を迎え、宮陵会の会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察し、お慶び申し上げます。また、会員の皆様からは日頃、変わらぬご指導とご協力をいただき、ここに改めて感謝申し上げます。

今から61年前、神大の入学式に間に合うよう私は、北海道の片田舎から初めて上京し、横浜の街にやってきた。特急列車で上野駅に着く一時間ほど前からビルや家並みが続き、こんな大都会の密集地で果して暮らしてゆけるのか、度肝を抜かれた（田舎では、駅発着の5分程度で家並みは疎らとなる）。また、街中を猛スピードで走る「京浜急行」は、もしや事故が起らぬか、と気が気でなかった。

ところで、先の入学式後のクラス別顔合わせの折、創設者の米田理事長がご挨拶に来られ、新入生に向って次のようにスピーチされたのを、私は今でも鮮明に覚えている。「諸君、神大は今や駒沢・専修（いわゆる「日東駒専」グループ）を抜き、青山や立教（いわゆる

GNARCHグループ）に迫っている。ガンバレ」と激励された。また、2年後輩の話によると、大講堂で行われた新入生への理事長講話で「私学は今、早慶がトップだけれども、近い将来、必ずや上智・神大が肩を並べる時代が来る」と。

あれから半世紀余りを過ぎた現在、驚くことなかれ、我が母校は「日東駒専」よりも下のランクで低迷を続けている。これは一体、どういうことなのか。原因は何なのか、大学執行部は調査分析を施し、歴代理事会はいかなる対策を講じてきたのか？

ご存じのとおり、今後、若者の人口減が急速に進み、50年後の神大が150周年を迎える頃には、偏差値の下方から順次、私大の半数以上が潰れると言われている。

卒業生には、母校の消滅は悲劇であり、あってはならない。大学経営の責任を担い、経営方針を定める法人理事会の奮闘を祈る。学部・学科の増設や諸経費の節減、学費の値上げなどは末尾の対策、画龍点睛を欠く。母校に栄光を！

| | | |
|---|---------------------------------|---|
| ◎表紙 題「芦ノ湖と箱根保養所」 | 活躍する卒業生 鈴木 忠さん …… 23 | フォトギャラリー 松井 章さん …… 33～35 |
| 挨拶 一般社団法人神奈川大学宮陵会会長 久保 清治 …… 1 | 活躍する卒業生 阪本 一平さん …… 36 | 神奈川大学箱根保養所の紹介 …… 49 |
| ブレ「2028年神奈川大学創立100周年— 2027年宮陵会設立90周年」特集 Vol.2 …… 2～7 | 活躍する卒業生 亀山 修一さん …… 37 | 卒業生の本 …… 50～51 |
| 宮陵会だより …… 8～11 | 現役大学院生から 曹 黄個さん …… 38 | 過去の『宮陵』から …… 52～53 |
| 挨拶 石渡 卓 学校法人神奈川大学理事長 …… 12 | 地域組織一覧 …… 24 | 課外活動（国際学生交流委員会、女子バスケットボール部、 みなとみらい祭実行委員会、体育会ゴルフ部、スキー部、 ESS、ジャズ研究所） …… 54～57 |
| 挨拶 戸田 龍介 神奈川大学学長 …… 13 | 三浦半島宮陵会新年会報告 …… 25 | 卒業生の声 …… 58～60 |
| 大学からのお知らせ …… 14～15 | 内子町駅伝報告 …… 26 | 読者から寄せられた『宮陵会報』（119号）の感想 …… 61 |
| 「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」寄付者ご芳名 …… 16～19 | 令和6年度宮陵会地域組織総会報告 …… 27～31、39～45 | 総会案内・事務局よりのお祝い・広告索引 ほか …… 63 |
| 活躍する卒業生 梅本 真司さん …… 20 | 法曹宮陵会発足について …… 46 | 卒業生情報登録・変更申請書 …… 64 |
| 活躍する卒業生 川名 堪忍さん …… 21 | 信州宮陵会の結成 …… 47 | |
| 活躍する卒業生 高野 裕さん …… 22 | シェイクスピア英語劇研究会OB会の設立に寄せて …… 48 | |
| | リレーエッセイ 八木 明さん …… 32 | |

過去から未来へ

vol.2

KYU-RYO、No.73では、横浜学院の創設から横浜専門学校へ移行し、戦後に新制神奈川大学に昇格するまでの歴史を紹介しました。第2回目では、神奈川大学となってから創立50周年を迎える時期までの歴史を紹介します。第1回目の記事を改めてご覧になる場合は、以下のQRコードまたは左記のURLからご覧ください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/kyuryokai/magazine/detail/pdf/kaishih3.pdf>



主なできごと

*印は宮陵会関係
※太字は学外

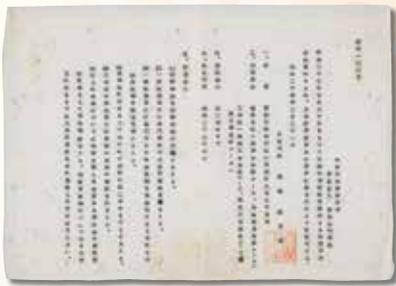
- 1949(昭和24年) 4月 新制神奈川大学設置米田吉盛神奈川大学初代学長に就任
- 5月 *社団法人「宮陵会」設立
- 7月 *仙台支部結成
- 9月 図書館落成式
- 11月 *『宮陵會報』創刊
- 1950(昭和25年) 1月 湯川秀樹、ノーベル物理学賞受賞
- 1月 1000円札発行
- 4月 商経学部を法経学部に変更・短期大学部設置
- 5月 *愛知みやも支部結成
- 5月 池田蔵相「貧乏人は表を食え」と発言
- 1951(昭和26年) 9月 校舎竣工(旧第5校舎)
- 6月 校歌発表会開催
- 9月 *香川支部結成
- 9月 サンフランシスコ講和条約調印・日米安全保障条約調印



1949年10月15日に提出された神奈川大学短期大学部設置認可申請書



神奈川大学第二部設置認可書
1949年3月25日付



神奈川大学設置認可書 1949年2月21日付



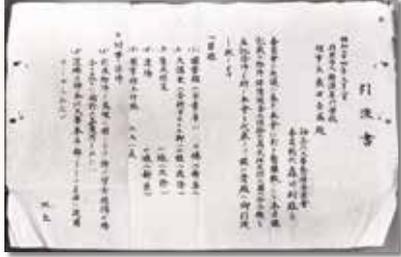
神奈川大学短期大学部設置認可書
1950年3月14日付



私立学校法の制定に伴い、学校法人神奈川大学への組織変更認可申請が行われた



1951年2月22日付で学校法人神奈川大学への組織変更が認可された

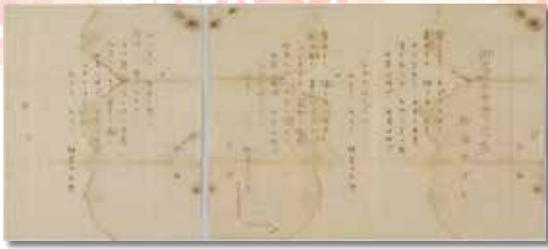


1949年9月1日、新制大学への移行に尽力した神奈川大学整備委員会(横浜専門学校復興委員会を改称)から図書館、道場などが財団法人に引き渡された



神奈川大学最初の校章(左)は、学生からの公募で決定した 現在の校章(右)は1953年に制定された





神奈川大学の校歌原稿



神奈川大学校歌の原譜



武田清子教授のゼミナールの様子 1953年



宮川武雄教授のゼミナールの様子 1954年



図書館で勉強する学生たち



1951年6月13日に行われた校歌発表会の記念写真
右から伴奏の手塚芳枝氏、作詞者の神保光太郎氏、米田学長、
作曲者の高田三郎氏、歌唱指導の伊藤武雄氏



神奈川大学整備委員会（横浜専門学校復興委員会）の募金活動によって1949年に建てられた本学最初の図書館



1952年頃の入学試験日のスナップ

には、現在に歌い継がれている神奈川大学校歌（神保光太郎作詞、高田三郎作曲）が完成しました。1949年には、学生からの公募で校章が決まりましたが、1953年に現在の校章となりました。

1951年2月に、財団法人横浜専門学校から学校法人神奈川大学となり、米田学長が理事長に就任すると、大学として相応しい設備を整えるため「神奈川大学整備拡充計画」を発表しました。この計画では、3号館の建設（1955年3月竣工）から始まり、手狭となった図書館の建て替え、工学部の実験室整備、学生寮や学生食堂の整備、学部・学科の増設対応など優先順位の高い施設から順次着手し、1968年の大講堂建築まで続きました。

大学の施設設備整備が進む中で、第一部は4学部10学科、大学院3研究科5専攻、第二部は3学部5学科、短期大学部は第一部1学科、第二部2学科を擁する総合大学へと発展を遂げ、教員

- | | | | | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------|--|--|
| 1959(昭和34年) | 1958(昭和33年) | 1957(昭和32年) | 1956(昭和31年) | 1955(昭和30年) | 1954(昭和29年) | 1953(昭和28年) | 1952(昭和27年) |
| 1月 | 4月 | 4月 | 3月 | 1月 | 4月 | 2月 | 3月 |
| 東京箱根駅伝連続20回出場 *神奈川県庁支部正式結成 | 新図書館開館(現6号館) *京急宮陵会創立總會開催 | 宮面寮竣工(A・B寮) 5000円札、100円硬貨発行 | *岐阜支部結成大会 工学研究室竣工(5号館) 国際連合加盟 | 工学研究室(350坪)焼失 新校舎(3号館)落成 *仙台、山梨、金沢で支部結成 | 「経済貿易研究所」設立 「学生ゼミナール連合会」結成 | NHKテレビ放送開始 校章改正 *宮陵会再建總會を開催 学校教育法施行令公布 *『宮陵会会報』第1号 | 工学部研究室竣工 私立学校振興会法公布 神奈川大学整備拡充計画発表 県下6大学リーグで本学野球部初優勝 |
| 12月 | 5月 | 12月 | 10月 | 8月 | 11月 | 7月 | 11月 |
| 1万円札発行・東京タワー竣工 | *大分支部・東京支部結成 狩野川台風 | | | | | | |



神奈川大学整備拡充計画を伝える『神奈川大学通信』第9号
1952年7月30日付



大熊信行教授のゼミナールの様子 1957年



神奈川大学整備拡充計画を伝える
『神奈川大学通信』第9号
1952年7月30日付



1957年に竣工した宮面寮A・B棟



1962年にキャンパスの第一期拡充計画
が完了し、引き続き7号館から大講堂まで
の建築工事が始まる



第2回宮面寮祭のようす 1960年頃



1958年に竣工した図書館(6号館) 初代図書館
は1957年にグラウンド南側に曳家され、新図
書館開館後は学生ホールとなった



C寮は、1室6.5畳で椅子と机が備え付けられていた



1964年3月に竣工した男子学生寮の宮面寮C寮
鉄筋コンクリート5階建て、100室200名収容



1963年8月 横須賀市に野比研修所を開設

の研究活動の中心となる研究所や研修施設などが順次設置されるとともに、ゼミナールなど学生教育が盛んになりました。また、学生の課外活動も横浜専門学校から引き続き活発に行われ、新たに寮祭やあやめ祭などが行われ、充実した学生生活を送る環境が整いました。

しかし、1959年から1960年にかけて、日米安全保障条約の改定が大きな政治問題となり、神奈川大学の学生も安保反対闘争に参加するようになりました。

1968年1月、学生の政治活動禁止を盛り込んだ学内規程の実施をめぐって学内は混乱を極め、大学紛争が起こり、10年にわたって混乱状態が続くこととなりました。大学紛争で学内が混乱する中、創立40周年となる年でもあった1968年11月に大講堂(2号館)が竣工し、1954年から続いていた「神奈川大学整備拡充計画」が完結した

- | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|-------------|--------------------------------|-------------|----------------------------|-------------|--------------------------------------|---|-----------------|---------------------------|--|----|
| 3月 | 1964(昭和39)年 | 11月 | 1963(昭和38)年 | 11月 | 1962(昭和37)年 | 11月 | 1961(昭和36)年 | 12月 | 1960(昭和35)年 | 4月 | 3月 |
| 「人文学研究所」設立 * 函館支部発足 | 1964(昭和39)年 | 創立35周年記念式典開催 大蔵省、新1000円札を発行 | 1963(昭和38)年 | * 沖縄支部第3回総会開催 * 豊商會支部発足 | 1962(昭和37)年 | 工学部に電子計算機(FACOM231システム)設置 | 1961(昭和36)年 | 池田内閣、国民所得倍増計画決定 | 1960(昭和35)年 | 安部改定阻止運動起こる 応用化学科増設、第二工学部(機械工学科、電気工学科)新設 反安保国会デモ激化 * 室蘭支部第1回会合開催 伊勢湾台風 本館竣工 | 3月 |
| | | | | | | 時計塔完成(3号館屋上) 工学部実験実習研究館(4号館)竣工 | 学生自治会、全学連加入を決定 * 『神奈川大学同窓会宮陵会報』第4号を復刊 国立国会図書館新築開館 | | 人文学会 学生会発足 * 佐賀県支部設置総会 | | |
| | | | | | | * 水戸支部結成総会 * 山武宮陵会発足 * 宮崎県支部発足 | | | | | |



1965年に竣工した8号館マップホールに設置された、ガラスのモザイクで描かれた世界地図(高さ6.2m幅13m)



第2回あやめ祭 1965年



外国語学部の新設で「総合大学化」したことを伝える『神奈川大学報』第69号 1964年11月1日付



大学院の設置認可申請を伝える『神奈川大学報』第81号 1966年11月1日付



完成当時の10号館学生食堂 1965年



外国語学部の設置に伴い女子学生が急増し、38名収容の女子寮(思苑寮)が片倉町に設置された 1967年4月竣工

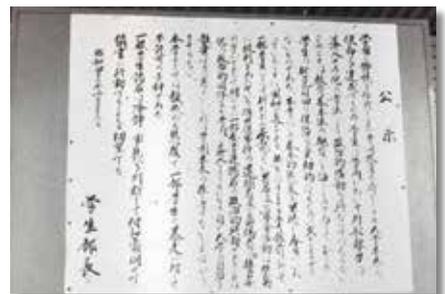
開設当時の女子寮の様子 洋室と和室が設けられた



学生大会後、学生の質問に答える黒田法学部長 1968年1月26日



体育館での学生大会 1968年1月26日



学生運動の発端の一つとなった公示 1968年1月23日

の、このころ体調を崩していた米田は、1968年3月、学長を辞任、同年9月に理事長を辞任し、自らが創設して心血を注いで発展させた神奈川大学を去ることとなりました。

米田が神奈川大学を去つたのち、大学の民主化と正常化を進めることとなるものの、その道りは険しく、1976年、新たに制定された学長選考規程による選挙で、飯田耕作学長が選出されるまでの8年間で学長(代行、代行代理、事務取扱を含む)が8人交代することとなりました。また、理事会についても、1975年に永井宏理学長が就任するまでの7年間で理事長が6人交代するなど、法人、教学ともに体制の混乱が続ききました。また、神奈川大学における学生運動についても激しさを増し、学生間の暴力事件、個々の教員に対する追及や暴行事件が発生したため、学内立ち入り禁止措置(ロックアウト)を行い、学生も授業のボイコット

- 5月 宮面寮(C寮)竣工
- 8月 第1回あやめ祭開催
- 9月 *島原支部設立総会開く
- 10月 文部省、大学拡充整備計画を決定
- 1965(昭和40)年
 - 2月 *阪神合同同窓会開く
 - 3月 *京浜昭八支部発足
 - 4月 外国語学部新設・建築学科増設
 - *栃木支部誕生・太平洋支部発足
 - 8月 10号館竣工
 - 10月 8号館竣工
 - 12月 *福井県支部発足
 - 朝永振一郎
 - ノーベル物理学賞受賞
- 1966(昭和41)年
 - 7月 *播磨宮陵会結成
 - 11月 *太田支部第1回総会開催
- 1967(昭和42)年
 - 1月 11号館竣工
 - 3月 体育館(13号館)竣工
 - 4月 大学院設置・女子寮竣工
 - 6月 12号館(建築学科総合実験所)竣工
- 1968(昭和43)年
 - *「神奈川大学学内支部」「山形県支部」「群馬県支部」の三支部誕生
 - 学生運動起る
 - 米田学長辞任
 - 小笠原諸島返還協定調印
 - 米田理事長辞任
 - *同窓会発足
 - 川端康成、ノーベル文学賞受賞・三億円強奪事件



建築計画の最後に竣工した約3000席を有する大講堂(2号館)の内部



建築計画が完了したキャンパス 1968年12月



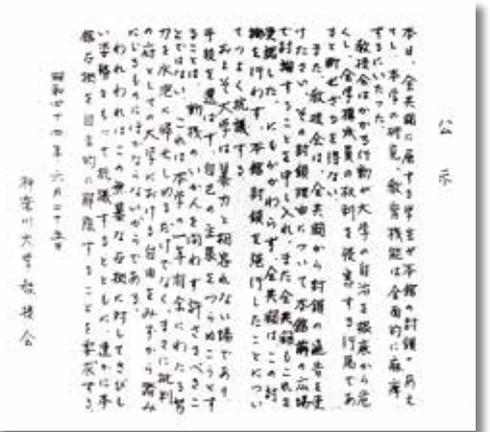
学生に占拠された入学式 1968年4月



1968年11月 10号館42講堂での教授団交
1969年卒業アルバムより



1968年11月 10号館42講堂での教授団交
1969年卒業アルバムより



教授会「告示」 1969年6月25日

一般新聞に出された授業開始
などを伝える告知広告
1969年8月、9月



スト決行中の立て看板 1970年

封鎖された3号館前に集まる学生
1969年9月30日



学生のピラ

ト(ストライキ)を行うなど混乱を極めました。このように正常に授業を行えない中、成績評価を行うために定期試験をレポートに切り替えるなど、教育機関として最低限の責務を果たしつつ、大学の改革が進められました。そして、寄附行為の改正をはじめとする学内規程の整備、カリキュラム改正などが進み、少しずつ正常化に向かいました。しかし、1968年から続いていた大学紛争のため、学費の長期間にわたる据え置きと私学国庫補助金の停止など、大学の財政は危機的状況となり、1975年に学費改定を実施したものの、累積赤字の増加は避けられませんでした。

- 1969(昭和44年) 大講堂(2号館)竣工
- 1月 学生、本館封鎖
- 2月 学則改正(カリキュラムの大改正)
- 3月 *『神奈川大学同窓会報』創刊
- 6月 全共闘、本館及び3号館封鎖
- 7月 アポロ11号月面着陸に成功
- 8月 大学運営臨時措置法成立
- 9月 本館封鎖解除
- 10月 *神和会(和歌山県支部)結成
- 1970(昭和45年) 日本万国博覧会開幕・日航機よど号事件
- 3月 *川崎市役所支部結成
- 4月 第17回日本学生経済ゼミナール大会(本学において開催)
- 11月 三島由紀夫事件
- 1971(昭和46年) 成田空港建設強制代執行開始
- 2月 神奈川大学生生活協同組合設立
- 4月 長期学内立入禁止措置始まる
- 10月 学内立入禁止措置解除、70日ぶりに授業再開
- 11月 *横浜市役所宮陵会発足
- 1972(昭和47年) *長崎県支部結成
- 2月 冬季オリンピック札幌大会開幕
- 5月 沖縄復帰
- 9月 日中国交正常化
- 1973(昭和48年) *タイ国に支部設立
- 1月 円、変動為替制に移行



六角橋をデモ行進する学生 1971年11月



ロックアウト中の大学 1971年11月



立て看板が並ぶ学内 1970年



通用門に出された立看板 1976年6月



定期試験に代えた学年末試験レポート問題一覧表 1974年



1982年5月に刊行された『神奈川大学五十年小史』



創立50周年記念事業募金趣意書 1979年7月



創立50周年記念事業で建設された図書館(15号館) 1980年9月竣工、11月開館



創立50周年記念事業 新図書館落成式であいさつする永井理事長 1980年11月



神奈川大学創立50周年記念祝賀会 1978年9月

1980年に学費改定が連続して実施され、引き続き教育・研究施設の拡充が進められました。

このような状況の中、1978年に神奈川大学は創立50周年を迎え、同年9月に創立50周年記念式典が挙行されました。また、創立50周年を契機に、大学紛争により大学を離れていた創立者米田吉盛の名誉理事長への推挙と、『神奈川大学五十年小史』の編纂が行われました。

創立50周年記念事業で新図書館が建設され、1968年から停滞していた施設設備の拡充が再開され、新たな歴史を紡ぎ始めることとなりました。

◎広報委員会委員／木内 好信
◎協力写真提供
／神奈川大学資料編纂室

| | | |
|-----|-------------|---------------------------|
| 10月 | 1974(昭和49年) | 中東戦争(石油危機) |
| | 1974(昭和49年) | 陸上部東京箱根駅伝に昭和44年以来的出場 |
| | 4月 | 「外国語研究センター」設置 |
| | 8月 | 『神奈川大学広報』創刊 |
| | 10月 | 佐藤栄作、ノーベル平和賞受賞 |
| | 4月 | 1975(昭和50年) |
| | 4月 | 社会教育課程設置・生協食堂開設・学費改定 |
| | | *日本鋼管(株)支部結成 |
| | | ヴェトナム戦争終る |
| | | 「工学研究所」設置 |
| | | 沖縄海洋博覧会開幕 |
| | | *徳島県支部結成 |
| | 7月 | 「神奈川大学後援会」設立 |
| | 11月 | 1976(昭和51年) |
| | 12月 | *防長宮陵会設立 |
| | 2月 | *第1回同窓会婦人部特別委員会開催 |
| | | 1977(昭和52年) |
| | 4月 | *米田吉盛先生同窓会顧問として就任 |
| | | 3号館研究室竣工 |
| | 5月 | 1978(昭和53年) |
| | 1月 | 第一部学費改正白紙撤回 |
| | 4月 | 「法学研究所」設置 |
| | 5月 | 新東京国際空港(成田)開港 |
| | 8月 | 日中平和友好条約調印 |
| | 9月 | 創立50周年記念式典挙行・米田吉盛名誉理事長に推挙 |
| | 10月 | 吹奏楽部、全日本吹奏楽コンクールではじめて金賞受賞 |
| | | 円高1ドル180円を割り円安に転じる |

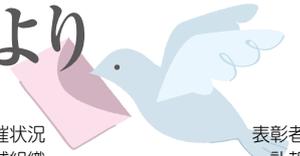
正味財産増減予算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

| 科目 | 2025年度予算 | 2024年度予算 | 増減 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ① 財産運用益 | 11,000 | 2,000 | 9,000 |
| 基本財産受取利息 | (1,000) | (1,000) | 0 |
| 特定資産受取利息 | (10,000) | (1,000) | (9,000) |
| ② 受取会費 | 118,640,000 | 116,730,000 | 1,910,000 |
| 正会員会費 | (5,890,000) | (6,380,000) | △(490,000) |
| 準会員会費 | (112,750,000) | (110,350,000) | (2,400,000) |
| ③ 雑収益 | 330,000 | 305,000 | 25,000 |
| 受取利息 | (30,000) | (5,000) | (25,000) |
| 雑収益 | (300,000) | (300,000) | 0 |
| 経常収益計 | 118,981,000 | 117,037,000 | 1,944,000 |
| (2) 経常費用 | | | |
| ① 事業費 | | | |
| 給料手当 | 10,100,000 | 8,280,000 | 1,820,000 |
| 退職給付引当金繰入額 | 185,000 | 292,000 | △ 107,000 |
| 福利厚生費 | 1,250,000 | 1,100,000 | 150,000 |
| 会議費 | 880,000 | 310,000 | 570,000 |
| 旅費交通費 | 6,420,000 | 4,440,000 | 1,980,000 |
| 通信運搬費 | 32,827,000 | 48,295,000 | △ 15,468,000 |
| 消耗品費 | 1,559,000 | 2,485,000 | △ 926,000 |
| 印刷製本費 | 8,740,000 | 11,530,000 | △ 2,790,000 |
| 慶弔交際費 | 2,200,000 | 2,200,000 | 0 |
| 賃借料 | 410,000 | 410,000 | 0 |
| 諸謝金 | 620,000 | 610,000 | 10,000 |
| 支払負担金 | 3,300,000 | 6,300,000 | △ 3,000,000 |
| 支払助成金 | 14,400,000 | 13,700,000 | 700,000 |
| 支払寄付金 | 5,250,000 | 5,248,000 | 2,000 |
| 給付奨学金 | 4,000,000 | 4,000,000 | 0 |
| 委託費 | 1,030,000 | 3,330,000 | △ 2,300,000 |
| 雑費 | 100,000 | 230,000 | △ 130,000 |
| 事業費計 | 93,271,000 | 112,760,000 | △ 19,489,000 |
| ② 管理費 | | | |
| 給料手当 | 10,100,000 | 8,280,000 | 1,820,000 |
| 派遣事務費 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 臨時雇用賃金 | 410,000 | 3,100,000 | △ 2,690,000 |
| 退職給付引当金繰入額 | 185,000 | 292,000 | △ 107,000 |
| 福利厚生費 | 1,250,000 | 1,100,000 | 150,000 |
| 会議費 | 1,720,000 | 1,570,000 | 150,000 |
| 旅費交通費 | 4,860,000 | 4,920,000 | △ 60,000 |
| 通信運搬費 | 1,000,000 | 850,000 | 150,000 |
| 減価償却費 | 44,000 | 44,000 | 0 |
| 消耗什器備品費 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 消耗品費 | 720,000 | 640,000 | 80,000 |
| 印刷製本費 | 650,000 | 620,000 | 30,000 |
| 慶弔交際費 | 1,400,000 | 1,200,000 | 200,000 |
| 賃借料 | 410,000 | 410,000 | 0 |
| 保険料 | 440,000 | 420,000 | 20,000 |
| 委託費 | 6,975,000 | 775,000 | 6,200,000 |
| 支払手数料 | 340,000 | 390,000 | △ 50,000 |
| 雑費 | 250,000 | 300,000 | △ 50,000 |
| 管理費計 | 33,954,000 | 25,111,000 | 8,843,000 |
| 経常費用計 | 127,225,000 | 137,871,000 | △ 10,646,000 |
| 当期経常増減額 | △ 8,244,000 | △ 20,834,000 | 12,590,000 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | | | |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | | | |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 8,244,000 | △ 20,834,000 | 12,590,000 |
| 一般正味財産期首残高 | 334,219,163 | 355,053,163 | △ 20,834,000 |
| 一般正味財産期末残高 | 325,975,163 | 334,219,163 | △ 8,244,000 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| ① 受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | | | |
| 指定正味財産期首残高 | | | |
| 指定正味財産期末残高 | | | |
| III 正味財産期末残高 | 325,975,163 | 334,219,163 | △ 8,244,000 |

宮陵会だより



2025年度事業計画
2025年度正味財産増減予算書
2025年度収支予算書
2024年度理事会開催状況
定時総会
監査
各種委員会開催状況

地域組織総会等開催状況
新規設立地域組織
解散地域組織
合併して地域組織
対象地域変更地域組織
名称変更地域組織
地域組織新代表者紹介

表彰者
計報
本部理事会開催予定
2025年度ブロック会開催予定
お詫ごと訂正
教育研究奨励助成金採用者
給付奨学生採用者

2025年度 事業計画・予算書

- 2025年度事業計画
- I. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業
1. 会員相互の情報共有のための事業
 - (1) 会誌「宮陵」第74号の発行、「宮陵会報」第120号(夏)・第121号(冬)の発行、他広報事業。会誌及び会報121号(冬)は正会員のみ、会報120号(夏)は住所判明者へ送付予定。
 2. 会員相互の連携を深めるための事業
 - (1) 地域組織の活動に対する支援、助成
 - ① イ. 地域組織総会出席者へ送付
 - ロ. 出張者交通費
 - ハ. 資料発送等通信費
 - ニ. 地域組織総会通信費
 - ② イ. 地域組織設立周年行事経費の助成
 - ロ. 地域組織設立周年費助成(職域、同期・同好を除く)
 - ハ. 女性会員地域組織総会参加費助成(職域、同期・同好を除く)
 - ニ. 準会員地域組織総会参加費助成(職域を除く)
 - ③ 地域組織のホームページ新設及び運営の支援
 - (2) ブロック会への支援
 - ① ブロック会開催時の案内発送等の支援
 - ② ブロック会開催地域組織の経費助成
 - ③ ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成
 3. 全国地域組織代表者会議の開催
 - ① 組織の経費助成
 - ② 組織の旅費交通費の助成
 4. 組織の設立・再建等の支援
 - ① 新たな地域組織の設立や休眠状態にある組織の再建支援。
 - ② 基準に準拠した設置承認の取消し等。
 - ③ 関東ブロック会の立上げ。(構成地域組織8組織、千葉県、茨城県、栃木県、群馬、群馬東毛、埼玉、西多摩)
 - ④ 宮陵会事業活動の普及のための交流企画
 - (1) ホームカミングデーや神大フェスタにおける、宮陵会館を利用したイベントの企画、運営。
 - (2) 地方ブロック会への準会員の派遣事業
 - ① 地方のブロック会開催時、その地方出身の準会員を対象に参加希望者を募集し、交通費及び宿泊費は宮陵会負担で準会員を派遣する。準会員への宮陵会の知名度を上げる
- II. 神奈川大学の進展と維持に必要な事業
 1. 神奈川大学教育振興事業
 - (1) 神奈川大学事業協賛寄付等
 - ① ホームカミングデーへの協賛
 - ② 卒業祝賀行事の共催
 - ③ 陸上競技部駅伝報告会協賛
 - ④ 卒業式記念写真撮影ステージの装花
 - (2) 神奈川大学在学課外活動等支援事業
 - ① 学生課外活動助成金
 - ② 学生課外活動助成競技大会参加費
 - ③ 卒業生指導者交通費等の助成
 - ロ. 在学特別事業
 - ① 在学生が開催する講演会及びスポーツ大会への助成
 - (3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付
 - ① 特定給付奨学金
 - ② 課外活動奨学金
 2. 神奈川大学の参加促進と地域組織の活性化に繋げる。また、準会員の進路選択やUターン就職時の情報収集の場として活用してもらう。
 7. 準会員(在学生)に対する「宮陵会」広報活動の強化
 - (1) 神奈川大学の共通教養科目の授業における本会の歴史等についての講義。
 - (2) 卒業年次生(4年次)への「会誌」郵送。
 8. 新入生(準会員)への記念品贈呈
 9. 卒業生専門職(千職)による無料相談会の休止
 - (1) 2019年10月から卒業生士職(弁護士、税理士、社会保険労務士)による相談会を毎月開催していたが、相談申込数の減少に伴い2025年度は一旦休止する。

収支予算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

| 科目 | 2025年度予算 | 2024年度予算 | 増減 |
|--------------------|---------------|---------------|--------------|
| I 事業活動収支の部 | | | |
| 1 事業活動収入 | | | |
| ①財産運用収入 | 11,000 | 2,000 | 9,000 |
| ②会費収入 | 118,640,000 | 116,730,000 | 1,910,000 |
| 正会員会費収入 | (5,890,000) | (6,380,000) | △(490,000) |
| 準会員会費収入 | (112,750,000) | (110,350,000) | (2,400,000) |
| ③雑収入 | 330,000 | 305,000 | 25,000 |
| 事業活動収入計 | 118,981,000 | 117,037,000 | 1,944,000 |
| 2 事業活動支出 | | | |
| ①事業費支出 | 93,086,000 | 112,468,000 | △ 19,382,000 |
| 給料手当支出 | 10,100,000 | 8,280,000 | 1,820,000 |
| 福利厚生費支出 | 1,250,000 | 1,100,000 | 150,000 |
| 会議費支出 | 880,000 | 310,000 | 570,000 |
| 旅費交通費支出 | 6,420,000 | 4,440,000 | 1,980,000 |
| 通信運搬費支出 | 32,827,000 | 48,295,000 | △ 15,468,000 |
| 消耗品費支出 | 1,559,000 | 2,485,000 | △ 926,000 |
| 印刷製本費支出 | 8,740,000 | 11,530,000 | △ 2,790,000 |
| 慶弔交際費支出 | 2,200,000 | 2,200,000 | 0 |
| 賃借料支出 | 410,000 | 410,000 | 0 |
| 諸謝金支出 | 620,000 | 610,000 | 10,000 |
| 支払負担金支出 | 3,300,000 | 6,300,000 | △ 3,000,000 |
| 支払助成金支出 | 14,400,000 | 13,700,000 | 700,000 |
| 支払寄付金支出 | 5,250,000 | 5,248,000 | 2,000 |
| 給付奨学金支出 | 4,000,000 | 4,000,000 | 0 |
| 委託費支出 | 1,030,000 | 3,330,000 | △ 2,300,000 |
| 雑支出 | 100,000 | 230,000 | △ 130,000 |
| ②管理費支出 | 33,725,000 | 24,775,000 | 8,950,000 |
| 給料手当支出 | 10,100,000 | 8,280,000 | 1,820,000 |
| 派遣事務費支出 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 臨時雇用賃金支出 | 410,000 | 3,100,000 | △ 2,690,000 |
| 福利厚生費支出 | 1,250,000 | 1,100,000 | 150,000 |
| 会議費支出 | 1,720,000 | 1,570,000 | 150,000 |
| 旅費交通費支出 | 4,860,000 | 4,920,000 | △ 60,000 |
| 通信運搬費支出 | 1,000,000 | 850,000 | 150,000 |
| 消耗什器備品費支出 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 消耗品費支出 | 720,000 | 640,000 | 80,000 |
| 印刷製本費支出 | 650,000 | 620,000 | 30,000 |
| 慶弔交際費支出 | 1,400,000 | 1,200,000 | 200,000 |
| 賃借料支出 | 410,000 | 410,000 | 0 |
| 保険料支出 | 440,000 | 420,000 | 20,000 |
| 委託費支出 | 6,975,000 | 775,000 | 6,200,000 |
| 支払手数料支出 | 340,000 | 390,000 | △ 50,000 |
| 雑支出 | 250,000 | 300,000 | △ 50,000 |
| 事業活動支出計 | 126,811,000 | 137,243,000 | △ 10,432,000 |
| 事業活動収支差額 | △ 7,830,000 | △ 20,206,000 | 12,376,000 |
| II 投資活動収支の部 | | | |
| 1 投資活動収入 | | | |
| 投資活動収入計 | | | |
| 2 投資活動支出 | | | |
| ①神奈川大学100周年積立金 | 9,000,000 | 10,000,000 | △ 1,000,000 |
| ②宮陵会90周年積立金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 |
| ③特定資産取得支出 | 370,000 | 584,000 | △ 214,000 |
| 投資活動支出計 | 11,370,000 | 12,584,000 | △ 1,214,000 |
| 投資活動収支差額 | △ 11,370,000 | △ 12,584,000 | 1,214,000 |
| III 予備費支出 | | | |
| 予備費支出 | 214,832,163 | 234,032,163 | △ 19,200,000 |
| | | | 0 |
| 当期収支差額 | △ 234,032,163 | △ 266,822,163 | 32,790,000 |
| 前期繰越収支差額 | 234,032,163 | 266,822,163 | △ 32,790,000 |
| 次期繰越収支差額 | 0 | 0 | 0 |

(4) 神奈川大学「特定寄付金」への指定寄付

(5) 神奈川大学教育研究奨励助成事業

(6) 神奈川大学「神大入部」
「文化振興奨励金」
「文化振興奨励金」
案内への協力

(7) 学校法人神奈川大学総務部
「学校法人神奈川大学総務部校友課との連携」

2. 本会奨学金の給付事業
(1) 給付奨学金
学部長
経済的困窮者対象
大学院生
学業成績優秀者対象

Ⅲ 本会本部関係

1. 本部関係会議
(1) 2025年度定時総会の開催
2025年6月14日(土)
2. 理事会の開催
年6回(5・6・7・8・10・12・2・3月を予定)
3. 各種委員会の開催
総務財政、組織、広報、事業、交流企画
4. 特別委員会の開催
財政改革実施特別委員会、地域組織拡大・強化特別委員会
5. その他委員会の開催
代議員・役員選挙管理委員会、役員候補者推薦委員会
2. 役員選挙の実施
(1) 2025・2026年度役員
の改選
3. 「神奈川大学創立100周年記念事業」への積み立て
4. 「神奈川大学宮陵会設立90周年事業」への積み立て

5. 宮陵会設立90周年事業の準備
(1) 宮陵会設立90周年事業の準備委員会の設置

6. 新卒業生情報管理システムの運用開始
(1) これまでの卒業生管理システムの老朽化により、2025年度より新卒業生情報管理システムでの運用を開始する。

7. 財政基盤の確立
(1) 会費の納入促進と会費制
度の見直し。
(2) 既存事業の抜本的な見直しと中期事業計画の検討。

8. 本会事務局体制の強化
(1) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携・協力。

理事会開催状況

●2024年5月10日(金)
議案

1. 2023年度事業報告及び決算に関する件
2. 2024年度補正予算に関する件
3. 表彰規程に基づく被表彰者の決定に関する件
4. 代議員定数に関する件
5. 代議員推薦委員会委員の任命に関する件
6. 地域組織の対象地域変更の承認に関する件

●2024年7月26日(金)
職務執行状況報告

1. 2025年度定時総会の開催に関する件
2. 役員候補者推薦委員会委員の任命に関する件
3. 地域組織解散の承認に関する件
4. 地域組織設置の承認に関する件

●2024年9月27日(金)
議案

1. 「奈良県宮陵会」と「大阪府宮陵会」の合併に関する件
2. 大阪府宮陵会地区会の廃止に関する件

●2024年11月15日(金)
議案

1. 一般社団法人神奈川大学宮陵会地域組織活動助成金取扱規程の一部改正に関する件

●2025年2月1日(土)
議案

1. 2025年度定時総会の開催に関する件
2. 役員候補者推薦委員会委員の任命に関する件
3. 地域組織解散の承認に関する件
4. 地域組織設置の承認に関する件

●2025年3月1日(土)
議案

1. 一般社団法人神奈川大学宮陵会地域組織活動助成金取扱規程の一部改正に関する件
2. 2025(令和7)年度事業計画及び予算に関する件
3. 一般社団法人神奈川大学宮陵会育児・介護休業等に関する規程の一部改正に関する件
4. 一般社団法人神奈川大学宮陵会給付奨学金規程の一部改正に関する件
5. 一般社団法人神奈川大学課外活動団体指導者への助成金取扱要領に基づく指導者への助成金に関する件



定時総会

●2024年6月8日(土)

報告事項

- 1. 2023年度(2023年4月1日から2024年3月31日まで) 事業報告
2. 2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで) 事業計画及び予算
決議事項
1. 2023年度(2023年4月1日から2024年3月31日) 決算承認の件

監査

●2024年4月23日(火)
2023年度監査

各種委員会開催状況

- 2024(令和6)年
4月11日 表彰委員会
4月18日 総務財政委員会
4月23日 地域組織拡大・強化特別委員会
5月10日 財政改革実施特別委員会
5月13日 地域組織拡大・強化特別委員会
5月28日 広報委員会
6月19日 事業委員会(「春の講演会」)
6月21日 交流企画委員会
7月9日 交流企画委員会
7月12日 財政改革実施特別委員会
7月12日 17日 代議員選挙管理委員会(「メール」)
7月16日 22日 組織委員会(「メール」)
7月26日 交流企画委員会
8月6日 19日 事業委員会(「メール」)
9月5日 地域組織拡大・強化

特別委員会

- 9月13日 交流企画委員会
9月13日 25日 事業委員会(「メール」)
9月19日 代議員候補者推薦委員会
9月27日 財政改革実施特別委員会
10月8日 代議員選挙管理委員会
10月12日 事業委員会「秋の講演会」
10月22日 広報委員会
10月26日 27日 交流企画委員会
10月30日 情報管理委員会
11月5日 6日 組織委員会(「メール」)
11月15日 財政改革実施特別委員会
11月18日 広報委員会
12月13日 19日 組織委員会(「メール」)
12月27日 1月6日 事業委員会(「メール」)
2025(令和7)年
1月7日 10日 交流企画委員会(「メール」)
1月21日 総務財政委員会
2月1日 委員長会議
2月4日 広報委員会
2月17日 役員選挙管理委員会
2月27日 役員候補者推薦委員会
3月1日 事業委員会
3月4日 役員候補者推薦委員会
3月27日 役員候補者推薦委員会

地域組織総会等開催状況

- 2024(令和6)年
4月13日 瀬谷・泉区総会
4月13日 港南区総会
4月20日 愛媛県総会
5月3日 ラグビー部OB会
5月11日 総会
横浜北総会

北海道ブロック会

- 5月25日 北海道ブロック会
5月25日 in札幌
6月1日 秦野市総会
6月1日 苫小牧総会
6月1日 京滋総会
6月1日 川崎市総会
6月2日 小池ゼミ六地会総会
6月15日 和歌山県総会
6月15日 保土ヶ谷・旭区総会
6月15日 町田総会
6月19日 茅ヶ崎・寒川総会
6月19日 箱根町総会
6月22日 近畿ブロック会
6月22日 in大阪府
6月22日 空手部OB会総会
6月23日 陸上競技部OB会総会
6月23日 総会
6月23日 フロイトコール・レジェンド総会
6月29日 北見総会
6月29日 群馬東毛総会
6月29日 福岡総会
6月29日 熊本県総会
6月29日 バスケケットボール部OB会総会
6月30日 学士山岳会総会
7月6日 茨城原総会
7月6日 群馬総会
7月6日 鳥取伯耆総会
7月6日 南足柄総会
7月6日 兵庫原総会
7月7日 三浦半島総会
7月7日 栃木原総会
7月13日 帯広総会
7月19日 秋田原総会
7月20日 三重原総会
7月20日 旭川総会
7月27日 スケート部入レド部門OB・OG会総会
7月28日 男子ラケット部OB会総会
7月31日 神奈川大学予内総会
8月3日 ヨット部OB会総会
8月24日 神奈川・鶴見区総会
9月7日 鳥取因幡総会
9月8日 佐賀県総会
9月21日 四国ブロック会
9月28日 in香川県
9月28日 北陸ブロック会

in石川県

- 9月28日 静岡西部総会
9月28日 岐阜原総会
10月5日 社労士総会
10月5日 原陵会総会
10月12日 九州・沖縄ブロック会 in熊本県
10月12日 函館総会
10月12日 西多摩総会
10月19日 愛知みやも会総会
10月26日 神奈川県ブロック会
10月26日 山形原総会
10月26日 福島原総会
10月26日 大分原総会
10月26日 鹿児島原総会
11月2日 レスリング部OB・OG会総会
11月9日 卓球部OB会総会
11月10日 マンドリンアンサンブルOB会総会
11月16日 東北ブロック会
11月16日 in山形県
11月16日 中国ブロック会
11月16日 in広島県
11月16日 新潟原総会
11月16日 千葉原総会
11月16日 沖縄原総会
11月16日 相模原総会
11月16日 山口県(防長)総会
11月23日 宮崎原総会
11月23日 ポフシニング部OB会総会
11月30日 岡山原総会
11月30日 北九州総会
12月7日 柔道部OB・OG会総会
12月14日 宮城原総会
12月14日 クリエイトメテック総会
12月14日 観光総会
12月14日 2025(令和7)年
1月3日 香川原総会
1月7日 吹奏楽部OB会総会
1月25日 長崎総会
1月25日 磯子・金沢区総会
1月25日 硬式野球部OB会総会
2月10日 総会
サンパウロ新年の集い

岩手県総会

- 2月15日 岩手県総会
2月21日 佐世保総会
2月22日 埼玉原総会
3月15日 島根原総会

新規設立地域組織

- 信州宮陵会
法曹宮陵会
シエイクスピア英語劇研究会OB会

解散地域組織

- 三洋みやも会

合併した地域組織

- 大阪奈良
(奈良県と大阪府が合併)

名称・対象地域変更地域組織

- 神奈川・鶴見区宮陵会
変更前名称 神奈川区宮陵会
変更後対象地域 神奈川区・鶴見区
磯子・金沢区宮陵会
変更前名称 磯子区宮陵会
変更後対象地域 磯子区
変更後対象地域 磯子区
金沢区

地域組織新代表者紹介

- 石川県宮陵会 寺越 和洋様(55経)
千葉県宮陵会 万谷 哲様(60電)
岡山県宮陵会 笹野 和弘様(59法)
島根宮陵会 出雲 正樹様(53機)
愛媛県宮陵会 友澤 慎一様(61建)
佐賀県宮陵会 池上 敏昭様(56電)
茅ヶ崎・寒川宮陵会 三留 豊正様(42法)

サンパウロ宮陵会

- 板垣 勝秀様(46西)
卓球部OB会(卓友会)
熊澤 明様(48賢)
硬式野球部OB会
下山 貫三様(44経)
写真研究部OB会
藤井 薫様(48経)
マンドリンアンサンブルOB会
池田 典弘様(54応化)
スケート部入レド部門OB・OG会
齋藤 悠様(28人科)

表彰者

- 功勞表彰
本部関係
三縄 昭男様(43経)
(元監事)
地域組織関係
橋爪 修三様(43法)
(元北見宮陵会会長・副会長)
中村 郁夫様(50賢)
(元香川宮陵会会長・事務局長)
村上 東司様(40機)
(元箱根町宮陵会会長・事務局局長)
稲木 英生様(35機)
(元西多摩宮陵会会長)

- 感謝表彰
本部関係
手塚 正様(60英)
(元理事・体育振興委員長)
地域組織関係
佐藤 隆良様(37経)
(元札幌宮陵会会長・副会長)
山辺 利雄様(42機)
(元北見宮陵会事務局長)
和田 英光様(41賢)
(元山形宮陵会副会長)
松尾 勇治様(39経)
(元大分宮陵会副会長)
篠原 政行様(50工経)
(群馬宮陵会会長・元副会長)

下川 洋司様(42歳)
(元保土ヶ谷・旭区宮陵会
副会長)

鈴木 和夫様(46歳)
(元三浦半島宮陵会会長)

●特別表彰

内藤 未唯様

人間科学部人間科学科4年
・第102回関東学生陸上競
技大会

10000mW 優勝

・第25回アジア陸上競技選手
権大会

女子20km競歩 4位

・第60回全日本35km競歩高島
大会

一般女子35km競歩

優勝(日本歴代3位の
記録)

石原 愛依様(令6人科)

・第99回日本学生選手権水
泳競技大会

女子200m平泳ぎ優勝

女子200m個人メド
レー 2位

・第40回日本パラ水泳選手権
大会

50m自由形(S13) 優勝

秀野 由光様(令6人科)

・第99回日本学生選手権水泳
競技大会

女子100m背泳ぎ
優勝

女子200m背泳ぎ
優勝

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます

根来 道徳様(37法)

元大阪府宮陵会会長

2024年6月4日(逝去)

山内 富親様(47経)

岡山県宮陵会会長

2024年6月20日(逝去)

渡辺 範男様(46経)

前高知県宮陵会会長

2024年7月24日(逝去)

水口 忠彦郎様(41電)

前岐阜県宮陵会会長

2024年11月30日(逝去)

狩野 七郎様(30経平22経博前)

宮陵会顧問・元宮陵会会長

元神奈川大学評議員

2025年1月23日(逝去)

森川 知治様(47機)

前和歌山県宮陵会会長

2025年2月〇日(逝去)

本部理事会開催予定

●2025年

5月9日(金)

6月14日(土)

7月4日(金)

8月1日(金)

10月3日(金)

12月5日(金)

●2026年

2月7日(土)

3月7日(土)

3月28日(土) 予備日

2025年度
ブロック会開催予定

6月21日(土)

近畿ブロック会(和歌山県)

9月6日(土)

北海道ブロック会(帯広)

10月18日(土)

九州沖縄ブロック会(佐世保)

お詫びと訂正

「宮陵会報」(No.119)の
「2024年度代議員選挙代議
員候補者名簿」掲載内容につ
きまして、誤りがございました。
深くお詫び申し上げますと
もに、左記のとおり訂正させ
ていただきます。

記

【2024年度代議員選挙

代議員候補者名簿】

番号42 石田順夫「学科等」

(誤) 昭和45建

(正) 昭和45機

番号59 浮田照義「学科等」

(誤) 昭和48法

(正) 昭和48経



2024(令和6)年度 教育研究奨励助成金

| 所属 | 職種 | 氏名 | 卒年・学科 | 修了年・研究科専攻 | 研究課題 |
|----------------------|------|--------------------|--------------|----------------------|-----------------------------------|
| 工学部 電気電子情報 工学科 | 特別助教 | わたなべ のりみち 渡邊 騎通 | 2002 電気工学科 | 2004 工博前 2007 工博後 | 大バルクハウゼン効果を発現する 磁気デバイスに関する研究 |
| 化学生命学部 応用化学科 | 特別助教 | はしもと せな 橋本 征奈 | 2013 物質生命化学科 | 2015 工博前 2018 工博後 | 光機能化合物の反応機構解析 |
| 化学生命学部 生命機能学科 | 特別助教 | いべ こうた 伊部 公太 | 2013 物質生命化学科 | 2015 工博前 2020 工博後 | 植物ホルモン IBA の誘導体開発と 植物成長阻害因子の解明 |

2024(令和6)年度 一般社団法人神奈川大学宮陵会給付奨学生

給付奨学生

■第1期

| 学部 | 学科 | 学年 | 氏名 |
|------|--------|----|-------|
| 法学部 | 自治行政学科 | 4 | 大場 夢月 |
| 経営学部 | 国際経営学科 | 4 | 小林 大輝 |

■第2期

| 学部 | 学科 | 学年 | 氏名 |
|-----|-----------|----|-------|
| 工学部 | 電気電子情報工学科 | 4 | 中澤 佑太 |

大学院給付奨学生

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 学年 | 氏名 |
|-----|------|--------|----|-------|
| 経営学 | 博士前期 | 国際経営 | 1 | 文 程陽 |
| 人文学 | 博士前期 | 欧米言語文化 | 1 | 曹 黄個 |
| 工学 | 博士前期 | 工学 | 2 | 小林 雅弥 |
| 工学 | 博士前期 | 建築学 | 1 | 廣江 光成 |

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 学年 | 氏名 |
|-----|------|----|----|-------|
| 工学 | 博士前期 | 工学 | 1 | 藪内 和真 |
| 工学 | 博士前期 | 工学 | 2 | 田中遼太郎 |
| 工学 | 博士前期 | 工学 | 2 | 関 紘平 |
| 工学 | 博士前期 | 工学 | 1 | 生越 莉乃 |

宮陵会の皆さまへのご挨拶



学校法人神奈川大学 理事長

いし わた たかし
石 渡 卓

昭和51年経済学部貿易学科卒業

卒業生の皆様におかれましては、日頃より母校に対し温かいご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年より、自然災害、長引く円安や物価高騰、トランプ大統領の再任に伴う米国家政策転換や韓国の政治混乱など「争い・分断・緊張・不安」が高まり広がるような報道が続いています。今年に入ってから、フジテレビのコンプライアンスが問題となり、社会的な関心が高まりました。学校法人においてもコンプライアンスは重要課題であり、私立学校法もその点を加味し改正されました。本法人では、私立学校法改正に伴う寄附行為変更について、諮問委員会において、改正の趣旨を踏まえた検討を一年以上重ね、理事会・評議員会を経て11月に文部科学省に申請し、認可を受け4月より施行する予定です。

その他、本法人の直近の

課題である湘南ひらつかキャンパスの売却に関しては、優先交渉事業者が「神奈川県川崎競馬組合・トレイニングセンター整備計画」に決定し、売却に向けた手続きを進めています。財政状況としては、財政基盤強化のもと2023年度の事業活動収支差額は4年ぶりに黒字転化し、将来構想実行計画（2018―2028）に基づく大学、附属学校、基盤整備における中期計画（2024―2028）がスタートしています。

理事長としては、引き続き「止める・続ける・変える・始める」を念頭に、業務全般を見直し、特に人材育成、DX推進による事務効率化、仕事の評価、働き方改革、コミュニケーションの改善など共通の課題を確認し、PDCAサイクルを回していきたいと考えています。また、職員に対しては2025年のキーワードとして「共有・共感・共同・

一致団結」を掲げています。現場の情報や状況を「共有」し、意見交換で「共感」し、同じ方向に向かって「共同」し「一致団結」することを目指します。BCPの観点から「やっておいて良かった」と「やっておけば良かった」の「おいてorおけば」の大きな違いを認識し、来る100周年には目指すべき神奈川大学の姿となるよう、引き続き皆さんのお力をいただきながら推進してまいります。

最後に、宮陵会の益々のご発展と皆様のご健勝を心からお祈りし、挨拶にかえさせていただきます。



学長ご挨拶



神奈川大学 学長

戸田 龍介

このたび、神奈川大学の学長に就任いたしました戸田龍介でございます。学長就任にあたり宮陵会の皆様一言ご挨拶申し上げます。

宮陵会の皆様には、日頃から大変お世話になっておりますことに、まずは心から感謝申し上げますと思います。本学は、創立者の米田吉盛先生が、横浜で働く勤労青年の旺盛な勉学意欲にこたえるために、1928年横浜桜木町に本学の前身である横浜学院を開設して以来、卒業生の皆様と手を携えて高等教育機関としての歴史を築いてまいりました。特に、米田吉盛先生の言葉である、「教育は人を造るにあり」の教えを胸に、これまで約一世紀の永きにわたる教育重視の伝統を堅持しながら、開港の地横浜から有為な人材を世に送り出してまいりました。この伝統をしっかりと胸に刻みながら、2028年の創立100周年とさらにその先を見据え、持続的であ

つ希望の持てる未来に向けた歩みを進めて参る所存です。

現在大学は、主に18歳若年人口の急減を主因として大変厳しい環境に置かれていることは、卒業生の皆様もご承知のことと存じます。私学事業団の分析によると、現在、私大の約20%、実に5校に1校が経営困難校と位置付けられています。私大の定員割れも年々悪化し、2024年度には4年制私大の約60%が、入学者が定員割れという悲惨な状況が出現しています。この状況に改善の兆しはまったく見えず、今後さらに厳しい状況が出現することが必至と予想されています。しかしながら、皆様の母校である我が神奈川大学をそのような状況に置くことは絶対に許されないものと決意を固めています。

神奈川大学は、今後とも選ばれ続ける大学であらねばなりません。そのために重要な点は、例えば入試については、入試を実施する側の目線ではなく、「受験生目線」からの改革が必要となります。同時に、教育についても、教育を受け側、つまり「学生目線」からの改革が必要となります。そして現在、受験生目線・学生目線に基づく諸改革が、矢継ぎ早に行われつつあります。こういった姿勢こそ、神奈川大学の今後にとって必要不

可欠であると考えます。

上記のような入試（入口）、教育と並び、もう一つ重要なソフト面に就職（出口）があります。この就職（出口）およびキャリア形成の面における改革は、これからの大きな課題であります。神奈川大学の未来にとって必須のものと考えます。いかなるキャリアを身に付け社会に羽ばたいてもらうのか、大学としても全力で応援していきたいと思えます。なお、出口（就職）の改革においては、卒業生の皆様ともぜひ密に連携させていただきます。どうかご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

神奈川大学は総合大学としての強みを活かし、創設の地である横浜にその叡智を結集することで、「横浜（YOKOHAMA）の地において、学生を最も成長させる大学」を目指します。さらに、「質実剛健・積極進取・中正堅実」という建学の精神を、「地に足をつけた実直さ・堅実さを土台にして、明日を積極的に拓く」と捉え直し、そのような有為な人材育成に努めてまいります。宮陵会の皆様には、これまで多くのご協力をいただき、参りましたことに深く感謝申し上げますとともに、どうか今後とも、ご支援下さいますよう、心よりお願い申し上げます。

2025年度 神奈川大学 教学役職者

1. 学長、副学長、学長補佐（任期…3年）

学長 戸田龍介（とだりゅうすけ）
（経済学部教授）

副学長 秋吉政徳（あきよしまさのり）
（情報学部教授）

副学長 佐藤裕美（さとうひろみ）
（外国語学部教授）

副学長 木村敬（きむらたかし）
（理学部教授）

副学長 熊谷謙介（くまがいけんすけ）
（国際日本学部教授）

学長補佐 山家京子（やまがきょうこ）
（建築学部教授）

学長補佐 中村壽宏（なかもらとしひろ）
（法学部教授）

学長補佐 片桐英樹（かたぎりひでき）
（工学部教授）

2. 学部長（任期…2年）

法学部長 鶴藤倫道（つるふじのりみち）

経済学部長 奥山茂（おくやましげる）

経営学部長 行本勢基（ゆきもとせいき）

外国語学部長 孫安石（そんあんそく）

国際日本学部長 廣瀬富男（ひろせとみお）

人間科学部長 瀬戸正弘（せとまさひろ）

理学部長 木原伸浩（きはらのぶひろ）

工学部長 田村忠久（たむらただひさ）

建築学部長 岩本静男（いわもとしずお）

化学生命学部長 岡本専太郎（おかもとせんたろう）

情報学部長 山崎教昭（やまざきのりあき）

横浜市開港記念会館(中区公会堂)の

指定管理について

学校法人神奈川大学は、2024年4月1日より、地元企業の株式会社神奈川新聞社、相鉄企業株式会社とともに、共同事業体(ソーシャルアカデミックマネジメント)の員となり、横浜市中区の公会堂で歴史的建造物の『横浜市開港記念会館』の指定管理者として運営に携わっています。指定管理期間は2026年3月31日までの5年間です。

公会堂運営及び建物管理事業の他、周辺地域の魅力向上や賑わい創出、利用者サービスの向上を担います。

神奈川大学としては国の重要文化財指定を受けている開港記念会館を舞台に、学生の課外活動や教育研究活動等の新たな場として活用を図り、またこれまで非公開だった地階スペースにて広く一般の方々に対して公開講座等を開講するなど、様々な自主事業の実施により社会貢献活動を拡充してまいります。

卒業生の皆さまにおかれましても、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りいただき、また横浜の歴史的な雰囲気漂う講堂や会議室を様々なイベントを開催する会場として活用ください。



開港記念会館(外観)



講堂(定員481名)



館内(ステンドグラス)



1号会議室(定員110名)

会館利用、イベントのお申込みお問い合わせは
横浜市開港記念会館

〒231-0005 横浜市中区本町1丁目6番地
■お問い合わせ TEL 045-201-0708

<https://www.kaikokinkenkaikan.com/facility/>



結果報告(応援投票数)



結果報告(参加団体御礼動画)



【参考】Giving Campaign2024 結果報告

<https://kanagawa-u.2024.giving-campaign.jp/result>

オンライン寄付イベント『Giving Campaign』へ
ご協力いただきありがとうございます

Giving Campaign(ギビングキャンペーン)は全国の大学・大学生の様々な活動に光を当て、新たな支援者を創出するためのオンラインチャリティイベントです。神奈川大学も昨年2024年10月に全国の100大学とともに開催しました。ご卒業生を含む多くの方々にご共感いただき、参加課外活動団体への3,637件の応援投票、2,918件の応援メッセージの他合計1,682,277円の寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

☆2025年度においても開催を予定しています☆

卒業生の皆さまには、本キャンペーンを学生の新たな活躍を知る機会としていただき、一団体でも多くの活動にご共感いただき、温かいご支援をいただければ幸いです。
(イベントの詳細は9月以降に神奈川大学HP等でお知らせします。)

開催期間: 2025年10月10日(金)~19日(日)
開催方法: オンライン
(神奈川大学の特設サイトを開設する予定です)
お問い合わせ TEL 045-481-5661
(代表) 企画政策部

2025年度吉盛忌(5月17日)実施について

本年も創立者米田吉盛の遺徳を偲ぶ「吉盛忌」を、命日である5月17日に挙行政いたします。
どなたでも墓参できる自由墓参形式での参列を実施します。

墓参

- ①日 時 2025年5月17日(土) 10:30~12:30
- ②場 所 横浜市日野公園墓地内米田吉盛墓前にて
- ③交通手段 横浜市日野公園墓地までは、横浜市営バス、神奈川中央交通バス、江ノ島電鉄バスのいずれかに乗車し、「日野公園墓地入口」下車徒歩5分。
墓地入口から墓前までの道程は、墓地入口の日ノ出屋石材店(電話045-842-0987)に当日配置する地図をご確認ください。
- ④送迎バス 神奈川大学公式ホームページにてご確認ください。

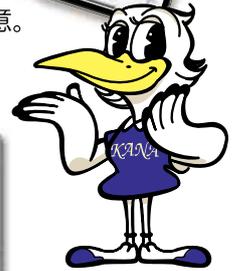
その他

あわせて、本学創立記念日の5月15日より、米田吉盛の生涯と本学の歴史をパネル資料でたどる展示を3キャンパスで実施いたします。詳細は神奈川大学公式ホームページにてご確認ください。

神大スタイル

『神大スタイル』がWEBでも読めることをご存じですか？

『神大スタイルWEB』ならいつでもどこでも、スマホやパソコンからアクセス可能！
豊富な記事に加えて、検索機能やランキングなど、WEBならではの便利な機能もご用意。
また、WEB限定の記事や冊子版の最新号、バックナンバーもご覧いただけます。
ぜひ『神大スタイルWEB』をお楽しみください。



<https://style.kanagawa-u.ac.jp/>



時代を読み解くアカデミック・ジャーナリズム 神奈川大学評論

お問い合わせ
神奈川大学
企画政策部広報課

TEL 045-481-5661(代)

1987年に創刊した「神奈川大学評論」は「アカデミック・ジャーナリズム」をコンセプトとする雑誌です。〈知〉の現場である大学ならではの広く深いテーマと一大学という枠にとられない執筆陣による充実した特集。社会、歴史、政治、生命、思想、シエンダー、世界情勢、記憶、未来——私たちをとりまく〈いま〉を、さまざまな切り口で展開しています。

第107号 (好評発売中)

特集 空想

対談 漫画と想像

安彦良和・山岸涼子



特集評論 安野光雅の空想

透明人間と魚類図鑑

見上げてごらん、夜の星を——星空浴の薦め

天気とアート

縄文時代の空想をするときに僕の空想すること

短編小説が幻想をもたらし

彼方を空想したSFファン——「イスクーチェリ」の歩み

建築家が空想した建築・都市

インタビュー 父・手塚治虫のこと

「エッセイ」総力戦研究所と学術会議

講演記録 日本学術会議の法人化は社会と学問をどう変えるのか (共同企画シンポジウム)

日本学術会議の法人化——歴史学の視点から

特別寄稿 中野好夫が現在に問いかけるもの——おもに沖縄論をめぐって

論壇時評 矛盾した正義の集積地としての非統治空間——分断と占領に喘ぐシリア

「詩」めぐりあう朝

「世界から」世界へ「ウズベキスタンのヴェール論争のその後

「研究の周辺」社会運動が発展すれば、社会は変わるのか——ピンク・タイド政権の現在

好評発売中

神奈川大学評論第106号「特集 台所」

「対談」食と料理 井上ユリ・島村菜津

神奈川大学評論第105号「特集 移動

「対談」寅さんと旅 山田洋次・アーサー・ビナード

大矢朝音

森村泰昌

渡部潤一

長谷部愛

望月昭秀

柳原孝敦

波津博明

山家京子

手塚るみ子

小森田秋夫

加藤陽子

岡村俊明

青山弘之

青木由弥子

帯谷知可

後藤政子

◎単発のご注文: YahooショッピングKUPストア
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/ku-partners/>



◎定期購読(3号分2,800円・税・送料込)・書店様のご注文: 本学HP
<https://www.kanagawa-u.ac.jp/aboutus/publication/criticalessay/>



「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」寄付者ご芳名(敬称略)

令和六年一月一日〜令和六年十二月三十一日現在

課外活動団体へのご支援を賜り誠にありがとうございました。
お受けいたしました寄付金は、ご指定の課外活動団体に回付し活用させていただいております。
校友の皆さまのご厚情に心より感謝申し上げます。

・課外活動団体毎に、ご芳名を五十音順に掲載いたしました。
・ご芳名の公表を希望されていない方については掲載しておりません。
・期間内にお申し込み、ご入金の確認ができました皆さまを掲載いたしました。
・金融機関の処理事情等により確認が遅れた場合は、本誌次号の掲載となりますのでご了承ください。

●アーチエリート部
合計一件 二万円
和知 親裕 昭和63買

●合気道部

合計二件 七千円
犬飼 常雄 昭和52経
鈴木 正憲 昭和46経

●アメリカンフットボール部
合計八件 一百四十二万六千円
神奈川大学アメリカンフットボール部OB会

青木 信之 昭和57法
清水 玄 昭和59法
戸田 浩信 平成4機
中島 大吉 昭和33電
西脇 幸二 昭和53買
森倉 清一 昭和45法
八木 宏憲 昭和60法

●空手道部

合計三件 三万円
大河内博夫 昭和57法
平野 莞爾 昭和38電
水谷 智 昭和58買

●弓道部

合計七件 九万五千円
大滝 昇 昭和56経
岡田 孝 昭和44経
中村 真人 昭和46工経
兵平 英二 昭和57経
松坂 宏昭 昭和59買
匿名 二件

●剣道部

合計六件 五万四千円
齋藤 浩司 昭和60経
徳竹 雄太 平成28自治
細田 雄司 平成元買
山根 正巳 昭和50法
吉田 満広 昭和44買
匿名 一件

●硬式庭球部

合計二件 六千円
高田 和明 昭和49機
徳竹 雄太 平成28自治

●硬式野球部

合計二十九件 二百一十七万七千円
新井 好幸 昭和31経
荒瀬 康雄 昭和47英
大門 悟朗 昭和31電
大蔵 博 昭和35経
大津 道雄 昭和55経
奥山 政美 昭和62応化
上吹越 正 昭和58買
河村 和久 昭和75買
坂本 繁美 昭和47法
佐久間克己 昭和51買
佐藤 昌幸 昭和44法
芝田 正夫 昭和46応化
関川 広男 昭和47法
副島 芳文 昭和51工経
田中 忍 昭和50法
田中 進 昭和40経
西尾 雅明 昭和52電
野口 寿久 昭和37英
丸山 潤治 昭和48経

村田 龍也 昭和39経
和知 親裕 昭和63買
匿名 七件



●ゴルフ部

合計十件 三十九万五千円
今田 駿作 平成24国営
内田 貴久 平成18国営
高木 敬司 平成11経
辻村 純 平成10応化
西山 美一 昭和56経
堀江喜美雄 昭和57工経
八木 宏憲 昭和60法
匿名 三件



●サッカー部

合計九件 十二万三千円
五百川尚彦 平成6法
大石 光利 昭和48法
木明 旭 昭和53経
栗山 邦彦 昭和51法
芝田 正夫 昭和46応化
平井 延佳 平成7応生
和知 親裕 昭和63買
匿名 二件

●女子サッカー部

合計十六件 二十五万四千円
五百川尚彦 平成6法
片岡 祐二 昭和57買
亀山 修一 昭和50英
小林 和正 昭和37機
佐藤 充男 昭和54買
柴田 一喜 昭和50法
芝田 正夫 昭和46応化
関川 広男 昭和47法
長谷 好美 平成28国営
中野 正一 昭和45経
橋本 裕之 昭和56経
平井 延佳 平成7応生
宮永潤士郎 昭和49電
森 正実 平成元法
安田 彰 昭和63工経
湯口 篤幸 昭和36買

●柔道部

合計三件 三万八千円
木原 啓一 昭和55法
水谷 智 昭和58買
匿名 一件

●水泳部

合計十八件 十五万六千円
神奈川大学神奈川区宮陵会
荒瀬 康雄 昭和47英
石渡 隆 昭和47工経
遠藤 徹 昭和36法
岡 一雄 昭和39買
立神 邦晴 昭和43応化
寺口 良一 昭和36経
中野 正一 昭和45経
永和田隆一 昭和57経
西脇 幸一 昭和53買
橋本 裕之 昭和56経



●スキー部

合計一件 一万円
三浦 忠善 昭和55法

●アイスホッケー部

合計一件 一万円
鈴木 睦夫 昭和44機

●スケート部

合計二件 三万五千円
高見 弘則 昭和50買
永和田隆一 昭和57経

●体操部

合計一件 五千元
鳥羽 良武 昭和48経

●卓球部

合計五件 四万八千円
一戸 英輔 昭和36買
河田 郁夫 昭和42経
照井 寿雄 昭和57経
米原 宏 昭和42経
匿名 一件

● トライアスロン部

合計四件 七万円
合田 勇三 平成元経
高師健太郎 平成22法
中村 郁夫 昭和50買
森 由彦 昭和53買

● 軟式庭球部

合計六件 六万五千円
伊藤 晴康 昭和55経
陸井 隆夫 昭和41経
小島 重藏 昭和43買
杉村 隆士 昭和50法
鈴木 雄誠 昭和49英
匿名 一件

● 軟式野球部

合計一件 一千元
熊谷 賢一 平成6英

● 男子バスケットボール部

合計十四件 十二万二千円
打田 一夫 昭和48電
篠原 孝範 昭和46電
高田 正彦 昭和54機
高橋三樹夫 昭和55法
道佛 守正 昭和49工経
道満 正寿 昭和47機
西脇 幸二 昭和53買
肥田 正次 昭和40機
平出 功 平成13化博前
平能 孝一 昭和48買
福代 周平 平成29国営
森 由彦 昭和53買
匿名 二件

● 女子バスケットボール部

合計六件 六万円
篠原 孝範 昭和46電
高橋三樹夫 昭和55法
肥田 正次 昭和40機
平能 孝一 昭和48買
森 由彦 昭和53買
匿名 一件

● バドミントン部

合計三件 二万五千円
三浦 幹生 平成29法
匿名 二件

● バレーボール部

合計一件 五千元
山田 忠幸 平成18機

● 女子バレーボール部

合計四件 十二万五千円
佐藤 秀樹 昭和46経
佐藤 充男 昭和54買
田中 敏夫 昭和42経
浜野正次郎 昭和47機

● ボクシング部

合計六件 二十一万三千円
井草 有史 平成19自治
石原 誠二 昭和56法
杉山 哲一 昭和57機
塚原 孝 昭和56法
比留川光次 昭和37経
匿名 一件

● ボディビル部

合計一件 二万円
木谷 健一 昭和47経

● ヨット部

合計三件 十四万円
成岡 祐輔 平成2法
古川 勝彦 昭和40経
和知 親裕 昭和63買

● ラグビー部

合計二件 七千円
池田登世彦 昭和32機
佐藤 公平 平成28経

● 男子ラクロス部

合計一件 一万円
折居 雅也 平成28経
平出 功 平成13化博前

● 女子ラクロス部

合計一件 五千元
平出 功 平成13化博前

● 陸上競技部

合計二百三十五件 一百八十万四千五百円
神奈川大学茨城県宮陵会
神奈川大学神奈川区宮陵会
神奈川大学千葉県宮陵会
神奈川大学鳥取県宮陵会
神奈川大学和歌山県宮陵会
神奈川大学富山県小池セツ三六池会
神奈川大学陸上競技部OB会
安達 克尚 昭和55経
天野 和彦 昭和41経
荒井 良和 昭和30経
新井 好幸 昭和31経
荒瀬 康雄 昭和47英
荒巻 重年 昭和33電
五百川尚彦 平成6法
池田登世彦 昭和32機
石川 裕治 昭和42電
井田 明 昭和39経
伊藤 啓三 昭和36電
伊藤 晴康 昭和55経
伊藤 榮明 昭和38経
犬飼 常雄 昭和52経
井口 淳 昭和62機
今関 治夫 昭和55経
井本 昭雄 昭和42買
岩城 知一 昭和57法
臼井 清 昭和38機
内田 聰 昭和35法
内田 靖夫 昭和54法
浦野 章彦 昭和56経
江崎 信明 昭和38経
遠藤 徹 昭和36法
大門 光朗 昭和48法
大越 悟朗 昭和31電
大塚 鋤男 昭和46英
大津 道雄 昭和55経
大根 治道 昭和57法
大森 幸成 平成3法
岡田 健司 平成5買
荻野 謙吾 平成9国営
昭和43法



奥山 政美 昭和62応化
尾崎 誠也 平成23物生
小野里 祐治 昭和49機
小畑 清嗣 昭和34経
尾松 英夫 昭和48法
河西 健二 昭和42経
勝川 哲男 昭和43経
加藤 裕 昭和58経
神原 敏明 昭和50法
上吹越 正 昭和58買
川内 文夫 昭和42経
河下 武彦 昭和52経
川島 健治 昭和49機
河村 隆之 平成5経
川本 健次 昭和61応化
菊池 辰郎 昭和35買
菊地 政勝 昭和36買
菊池 雄吉 昭和50経
木原 豊 昭和44経
木村 紀一 昭和39応化
木村 茂 昭和50建
久米 邦彦 昭和53法
栗山 良和 昭和51法
黒田 良成 平成15機
小泉 正 昭和44経
小泉 敏男 昭和42法

上妻 初生 昭和56買
河野 宣耀 昭和39経
小林 徹 昭和59法
小俣 圭司 昭和36法
五味 隼 昭和54経
小室 正弘 昭和58法
小柳 賢亮 昭和38機
近藤 眞伸 平成16法
西條 豊明 昭和45機
三枝 正三 昭和45法
坂入 知行 昭和36買
神原 剛 昭和42経
坂本 繁美 昭和47法
坂本富士見 平成元応化
佐久間 克己 昭和51買
佐合 龍也 昭和49法
佐藤 勅夫 昭和43電
佐藤 雄平 昭和45経
佐藤 亮二 昭和40工経
澤田 博夫 昭和41買
椎橋 喜代司 昭和46経
塩田 尚 昭和48法
芝田 正夫 昭和46応化
柴田 正信 昭和49経
澁谷 彰治 昭和43工経
嶋 道雄 昭和53電

野中 義美 昭和47経
野田 浩 昭和41機
野口 等 昭和52英
野口 信弘 昭和53電
西山 美一 昭和56法
西巻 義彦 昭和37法
西ヶ谷 義光 昭和52法
西尾 雅夫 昭和24電
成田 政夫 昭和48法
夏秋 博隆 昭和46法
中本 唯史 昭和53経
中村 孝則 昭和38電
中堀 浩三 昭和54機
中野 博史 昭和45経
中野 正一 昭和48経
永野 克美 昭和50買
永田 章一 昭和32法
中園 貢 昭和56応化
中島 睦 昭和33電
中島 大吉 昭和52法
中越 辰幸 昭和52建
鳥丸 純夫 昭和35経
鳥居 武 昭和46電
豊嶋 正孝 昭和50経
戸倉 裕子 昭和60法
徳田 充博 昭和48英
道満 正寿 昭和47機
土居 克一 昭和54経
寺口 良一 昭和36経
出村 正樹 昭和45電
千葉 俊雄 昭和41工経
谷 知代 昭和59建
田中 秀明 昭和50法
田中 忍 昭和50法
多湖 洋治 昭和46経
高村 洋治 昭和41機
高橋 保次郎 昭和42買
高橋 勝己 昭和42応化
高杉 茂一 昭和45機
高木 定夫 昭和48経
副島 芳文 昭和51工経
瀬戸 静雄 昭和46経
関川 広男 昭和47法
鈴木 康之 昭和6経
鈴木 彰 平成43買

野村 隆 昭和50経
橋本 裕之 昭和56経
蓮見 勲 昭和44法
長谷川 巖 昭和36経
濱田 修 昭和42経
濱田ケイ子 昭和41短商
濱本 一美 昭和48貿
平久江勝彦 昭和43法
平野 莞爾 昭和38電
深山 嘉伸 昭和41応化
福田 哲顕 昭和45経
福田 周平 平成29国営
藤代 周平 平成3経
藤田 雅史 平成3経
本間 雅彦 昭和57法
前田 達夫 昭和22経
松浦 修 昭和40経
松野 功行 昭和48貿
松本 勇 昭和40貿
松山 裕和 昭和59経
間宮 勤 昭和41工経
丸山 潤治 昭和48経
満足 篤美 昭和40経
水谷 智 昭和58貿
宮内 克哲 平成7応化
宮田 隆美 昭和36経
武笠 健次 昭和41法
村瀬 恒雄 昭和53貿
村田 龍也 昭和39経
村田 憲彦 昭和41経
百瀬 俊彦 平成28自治
山口 浩一 昭和42経
山崎 昌治 昭和38機
山崎 幸生 昭和52経
山下 景次 昭和37貿
山田 賢 昭和41経
山田 吉修 昭和40電
横島 栄夫 昭和44応化
横地 勇夫 昭和42経
横山 源一郎 平成10経
横山 盛雄 昭和49機
吉岡 宏 昭和51電
吉田 敬一 昭和59工経
吉田 満広 昭和44貿
吉村 一男 昭和44経
吉山 信義 昭和37経
米木 稔 昭和45法
米田 秀彦 昭和53法

米原 宏 昭和42経
若林 義人 平成17経工
和田 英光 昭和41貿
渡邊 完世 昭和45経
渡部 功太 令和3国営
渡辺 努 昭和46経
和知 親裕 昭和63貿
匿名 四十二件

●レスリング部

合計八件 十二万三千円
井野 裕 昭和46電
北野 紘一 昭和39法
國宗 勝彦 昭和54貿
久米 信行 昭和49経
今野 克義 平成9宮博前
平能 孝一 昭和48貿
藤田 欽也 昭和39法
松田 孝一 平成16国営

●ウインドサーフィン部

合計三件 二万四千元
新井 嘉克 平成16経
石井 盛児 昭和57機
大森 健司 平成5貿

●チアリーディング部

合計十五件 九万七千元
神奈川大学埼玉県宮陵会
安達 勝之 昭和59機修
新井 恒男 昭和52法
荒瀬 康雄 昭和47英
大津 道雄 昭和55経
岡 一雄 昭和39貿
金子 高浩 平成6貿
木明 旭 昭和53経
永井精一郎 昭和52建
西脇 幸二 昭和53貿
野口 信弘 昭和53電
星野 晋 昭和53貿
安田 彰 昭和63工経
匿名 二件

●アルティメット部

合計一件 一万円
梁島 政之 平成6機

●カレッジ・サウンズ・オーケストラ
合計二件 一万七千元
神奈川大学埼玉県宮陵会
匿名 一件

●管弦楽団

合計八件 九万三千元
神奈川大学埼玉県宮陵会
新井 恒男 昭和52法
伊藤 大地 平成26法
甲良 昭彦 昭和57法
清水 武次 昭和40機
武笠 健次 昭和41法
匿名 二件

●ギターアンサンブル部

合計五件 四万四千元
神奈川大学埼玉県宮陵会
大石 浩準 昭和44貿
後藤 智弘 平成13経
廣畑 眞 昭和45英
渡辺 忠矢 昭和47経

●軽音楽部

合計二件 二万二千元
神奈川大学埼玉県宮陵会
岡田 謙吾 平成9国営

●サイクリング愛好会

合計三件 二万一千円
大橋 悠貴 令和4機
金澤 優太 平成25法
高田 正彦 昭和54機

●茶道研究部

合計一件 二万円
小柳 賢亮 昭和38機

●写真研究部

合計三件 六万円
新井 恒男 昭和52法
佐藤 勅夫 昭和43電
服部 晃典 昭和56経

●将棋部
合計一件 一万円
匿名 一件

●書道部

合計三件 九千元
益田 和典 平成4法
松平 定明 昭和53経
匿名 一件

●神大フェスタ実行委員会

合計三件 二万六千元
神大フェスタ実行委員会
OB☆OG会
鈴木 健史 昭和55法
宮内 克哲 平成7応化

●吹奏楽部

合計十三件 八万九千元
荒瀬 康雄 昭和47英
大越 鋤男 昭和46英
甲良 昭彦 昭和57法
佐藤 勅夫 昭和43電
芝田 正夫 昭和46応化
野口 信弘 昭和53電
前田 益生 昭和40短商
安田 彰 昭和63工経
匿名 五件

●鉄道研究部

合計三件 二万三千元
厚地 昂 令和6電
匿名 二件

●美術研究部

合計一件 五千元
清水 弘 昭和42経

●ポピュラー音楽部

合計一件 一万三千元
川野 孝久 昭和48工経
多湖 秀明 昭和46経

●漫画研究部

合計一件 一万円
匿名 一件

●マンドリン・アンサンブル
合計三件 二万四千元
神奈川大学埼玉県宮陵会
神谷 政雄 昭和52工経
久米 信行 昭和49経

●ロスガトス

合計二件 一万五千元
岡 一雄 昭和39貿
久米 信行 昭和49経

●ワンダーフォーゲル部

合計三件 一万二千元
秋山 敦史 平成8経
井草 有史 平成19自治
佐合 龍也 昭和49法

●劇団はこぶね

合計一件 五千元
服部 圭助 昭和45法

●作画研究会

合計一件 一万円
匿名 一件

●手話サークル303

合計一件 一万八千元
木原 啓一 昭和55法
高橋 功 平成2貿

●KADO Japanese Flower Arrangement

合計一件 三万円
2019年卒業華道部有志

●英語研究部(E.S.S)

合計四件 二万三千元
伊藤 克彦 昭和61英
宮崎 洋一 昭和61貿
匿名 二件

●会計学研究部

合計三件 二万六千元
田中 進 昭和40経
田村 泰雄 昭和40経
西原 寿久 昭和37経

●私法研究部
合計二件 一万二千元
鈴木 元治 平成6法博前
匿名 一件

●自動車工学研究部

合計四件 二万八千元
田村 晃佑 昭和39法
藤野 俊明 昭和39工経
匿名 二件

●内燃機関研究部

合計二件 八千元
福田 裕 昭和48機
匿名 一件

●宇宙ロケット部

合計十二件 一百一十二万八千元
神奈川大学神奈川区宮陵会
神奈川大学和歌山県宮陵会
新井 恒男 昭和52法
荒瀬 康雄 昭和47英
大森 健司 平成5貿
金子 高浩 平成6貿
木村 茂 昭和50建
嶋 道雄 昭和53電
須藤 修司 昭和39機
本多 正人 昭和50機
宮永潤士郎 昭和49電
米田 秀彦 昭和53法

●宇宙エレベータープロジェクト

合計七件 十六万円
河合 史憲 平成29機博前
菅原 慧 令和2機博前
本多 正人 昭和50機
匿名 四件

◎総合計
一千八十二万
四千五百円
(五百四十一件)

「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」募金要項

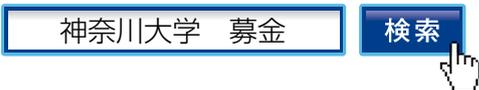
- (1) 募金対象者 卒業生、教職員、在学生のご父母又は保証人、一般、企業・団体等
 (2) 募金額 1口 1,000円(1団体1口以上1,000円単位)
 ※賛助する課外活動団体を必ず指定してください。
 (3) 申込方法 以下の①②いずれかの方法でお申し込みください。

①インターネットからのお申し込み

「神奈川大学公式ホームページ」トップページ右上の をクリックしていただき、寄付申込フォームへお進みください。



スマートフォン、
タブレット等から
読み取ってください。



〈決済方法〉

クレジットカード、ペイジー（インターネットバンキング、ATM）から選択できます。

〈クレジットカード決済〉

下記はご利用可能なクレジットカードです。



〈Pay-easy 決済〉

インターネットバンキング又はATMでお振り込みいただけます。
 ※ペイジーマークのついている金融機関でご利用いただけます。



②専用払込取扱票を利用

神奈川大学財務部財務課募金担当までご連絡ください。郵送させていただきます。

■課外活動団体一覧表

| | | | | | | | |
|----|--------------|-----|------------------|----|---------------------|-----|----------------------------------|
| 番号 | 体育会 | 27 | 軟式野球部 | 54 | 管弦楽団 | 90 | 現代視覚文化研究会 DESIRE |
| 1 | アーチェリー部 | 28 | 男子バスケットボール部 | 55 | ギターアンサンブル部 | 91 | 作画研究会 |
| 2 | 合気道部 | 29 | 女子バスケットボール部 | 57 | GLOBAL ☆ YEN ☆ LEAP | 93 | 手話サークル 303 |
| 3 | アメリカンフットボール部 | 30 | バドミントン部 | 59 | 軽音楽部 | 94 | 神大ルーデンス |
| 5 | 空手道部 | 31 | バレーボール部 | 61 | サイクリング愛好会 | 95 | フォークス |
| 6 | 弓道部 | 32 | 女子バレーボール部 | 62 | 茶道研究部 | 111 | アカペラサークル JACK |
| 7 | 剣道部 | 33 | ハンドボール部 | 63 | 写真研究部 | 120 | ISCA |
| 8 | 硬式庭球部 | 35 | ボクシング部 | 65 | ジャズ研究所 | 121 | KADO-Japanese flower arrangement |
| 9 | 硬式野球部 | 36 | ボディビル部 | 66 | 将棋部 | 122 | 模型研究会 |
| 10 | ゴルフ部 | 37 | ヨット部 | 67 | 書道部 | 123 | KU GOOD COFFEE CLUB |
| 11 | サッカー部 | 38 | ラグビー部 | 68 | 神大フェスタ実行委員会 | 127 | サブカルチャー研究会 |
| 12 | 女子サッカー部 | 39 | 男子ラクロス部 | 69 | 吹奏楽部 | 128 | Game Creators Circle |
| 13 | 山岳部 | 40 | 女子ラクロス部 | 70 | 鉄道研究部 | 129 | ポケモンらぼ |
| 14 | 柔道部 | 41 | 陸上競技部 | 71 | 美術研究部 | 番号 | 学術系 |
| 15 | 準硬式野球部 | 42 | レスリング部 | 73 | 文藝部 | 97 | 英語研究部 (E.S.S) |
| 17 | 水泳部 | 109 | ライフセービング部 | 74 | 放送研究会 KBAS | 98 | 会計学研究部 |
| 18 | スキー部 | 112 | ウインドサーフィン部 | 75 | ポピュラー音楽部 | 99 | 私法研究部 |
| 19 | アイスホッケー部 | 114 | チアリーディング部 | 77 | 漫画研究部 | 101 | 横浜蒼碧法律会 |
| 20 | スケート部 | 番号 | スポーツ系 | 78 | マンドリン・アンサンブル | 番号 | 工学系 |
| 21 | スノーボード部 | 118 | アルティメット部 | 81 | ロスガトス | 106 | 自動車工学研究部 |
| 22 | 体操部 | 126 | SLAP | 83 | ワンダーフォーゲル部 | 107 | 内燃機関研究部 |
| 23 | 卓球部 | 番号 | 文化系 | 84 | IVUSA | 117 | 宇宙ロケット部 |
| 25 | トライアスロン部 | 51 | アドベンチャークラブ | 87 | N.M.K | 124 | 宇宙エレベータープロジェクト |
| 26 | 軟式庭球部 | 53 | カレッチ・サウンズ・オーケストラ | 89 | 劇団はこぶね | 125 | ロボットプロジェクト |

2025年(令和7年)4月現在

◆お知らせ◆

- スポーツ系にSLAP(番号126)が新設されました。
- 文化系にサブカルチャー研究会(番号127)、Game Creators Circle(番号128)、ポケモンらぼ(番号129)が新設されました。
- ジャーナリズム文学研究会は廃部になりました。
- 混声合唱団クール・アンジェは現在休部中です。

大学公式ホームページに課外活動団体の紹介及び活動内容をご案内しています。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp>

トップページ > キャンパスライフ > 課外活動

【お問い合わせ先】

学校法人神奈川大学 財務部財務課 募金担当

TEL.045-481-5661 FAX.045-481-2731

E-mail bokin-jml@kanagawa-u.ac.jp

「学生諸君、大志を抱け！」

JICA帯広センター 梅本 真司



▲カメルーン共和国農業大臣との面談後の記念写真

合計5年余りの比較的長い間のアフリカ（マダガスカル、ガボン）勤務を終え、現在は、生まれ故郷の北海道は帯広市にあるJICAの研修センターに籍を置く。仕事柄学生と話す機会が多い。先日、「国際フェスタ」という在留外国人との交流などをメインとする国際交流・協力イベントで地元の高校2年生のボランティアと話す機会があった。「英語が好きで勉強しているがなかなか外国人と直接

話す機会がないので、参加した」という。「受験はどうするのか？」と聞けば、札幌あたりの大学の英文科を狙っているという。すかさず、「英語が好きだから英文科という選択肢は必ずしも適当ではない。要は、英語を使って何をしたいのか？ということだ。英米文学に関心があるのならば、もしそうでないなら、英語自体をわざわざ大学で学びに行く必要はないと思う（学習時間に比例して英語（外国語）の力は伸びるからだ）。また

英語はできて当たり前前の社会であり、これから大学に行くこととするならば、フランス語でも中国語でもいいので、第2の外国語にもチャレンジするといいいな」と偉そうな口をきいたものだ。そんな時ふと自分の学生時代を思い出していた。

神大生2年の夏休みに、アストン大学に1か月短期留学した。言葉が通じない悔しさと気持ちいを伝えきれないもどかしさを感じ底味わたったあの経験があったからこそ今の時がある、と思う。それまで楽しかったESSも脱退して、本気で英語と向き合ったのだ。また齋藤ゼミ（憲法）の連中も個性豊かで、真面目でよく安い居酒屋で先生らに議論を吹っ掛けたものだ。また齋藤先生とも親しかった文化人類学の和崎先生とも出会い、世界を見る目が変わった。この二人の先生に国内と国外を見る目を教えられた気がする。

ある音楽やスポーツに対する関心を持ち、自分なりの思いを持つこと。そして家族や友人や恋人との人間関係を大切にすること。これらは、TOEICの点数よりはるかに大切なことであり、国際社会で凛として相手と対峙するために極めて重要なことと思える。

過去は変えられないが、未来は自分次第である。神大がそれを教えてくれたのだ。自分自身の言葉を持てるよう、日々精進するしかないのだ。学生諸君、大志を抱け！

うめもと・しんじ
1987(昭和62)年3月法学部法律学科卒。齋藤(憲法)ゼミ所属。卒業後、JICE(日本国際協力センター)、(財)ユネスコ・アジア文太平洋文化センターを経て、1995年からJICA(国際協力事業団(当時))に入団。本部の他、フランス語圏アフリカ(セネガル、カメルーン、マダガスカル、ガボン)を主なフィールドとして駐在。JICA帯広に勤務して9カ月。



カメルーン共和国の国土建設大臣との面談後の記念写真



住職として、保護司として

山梨県富士川町 川名 湛忍



日蓮宗盛栄山 善國寺

かわな・たんにん
1948(昭和23)年11月、東京都大田区大森生まれ。71(昭和46)年工学部建築学科卒業。87(昭和62)年7月日蓮宗僧侶として得度出家。日蓮宗声明師・身延山布教師・善國寺住職。鯉沢保護区保護司会長、山梨県保護司会連合会長 富士川町立増穂中学校評議員。



祝賀法要

高校在学中の1965(昭和40)年に父が急逝し、母子家庭となりました。大学受験を迎える三年生の二期の頃。そんな私の家庭事情を考慮して、当時の担任から神奈川大学給費生試験受験を勧められました。試験日は忘れもしません、12月25日でした。年明けに合格通知があり、大学に入学することとなりました。1、2年時は学業に励みましたが、学生運動最盛期だった3、4年時は講義も不規則な混乱状態でした。そのような中、無事卒業ができ、先輩が勤務していた新橋の設備設計会社に就職しました。業務は多忙で、毎月百時間超えの残業で、休日出勤も当たり前の生活でした。仕事には満足していたのですが、学生時代から時々起きていた心身の不安定症状が起こり、乗り物に一人では乗れなくなり、8年ほどで退職しました。

そこで妻の父親の実家があり、当時それぞれの事情で妻の兄と姉が住んでいた山梨に移住することとなりました。山梨ではその頃から始めた主要道路沿いの店舗で喫茶店を開業しました。お店は繁盛し、新たな仲間にも恵まれ、体調も良くなりましたが、開業2、3年後から郊外型ファミリーレストランが出現。さらにテレビゲームブームが起こり、徐々に客足が遠のき、それに合わせるように以前と同じ症状が開始、お店も閉店することとなりました。そんな絶望状態の私に妻と母がだまて寄り添ってくれました。

現状打破のために私が救いを求めたのは、仏さまの慈悲の世界でした。妻の兄は学生時代に出家して、当時山梨県内の日蓮宗寺院住職でした。そんな兄を頼り、昭和62年に出家して僧侶の道を歩み始めました。兄の紹介で弟子にさせていただいたお寺で修行を重ね、2000(平成12)年に現在のお寺の住職として入寺しました。体調不良がすぐに解消できたわけではありませんが、家族の支えと、さまざま人と出来事との出会いのおかげで、徐々に改善の方向に向かいました。

そんな中、05(平成17)年に保護司のお話があり、地元保護司会に所属しました。11(平成23)年から地元の中学校で保護司会が行っていた授業を私が担当することとなり、更生保護についての話と僧侶としての話も交え「いのちの授業」として唄も取り入れて中学生たちに私からの想いを伝えておりました。そんな活動が評価され、中学校以外の集会で講演を依頼されるようになり、昨年には「藍綬褒章」を受賞し、皇居で「天皇陛下拝謁」という貴重な体験をさせていただきました。日常生活も満足に送れなくなっていた私が、このような活動ができるようになったのは、結果を求めめるのではなく、その時に自分がやるべきことを精一杯尽くしたからだと思っております。設計会社勤務のおかげで、人生の設計変更ができたのです。



▲いのちの授業



褒章受章

社長の仕事は

株式会社パートナーズプロジェクト代表取締役

高野 裕

たかの・ひろき
1952(昭和27)年4月1日新潟県長岡市生まれ。神奈川大学大学院法学研究科修士課程修了。横浜国立大学大学院国際経済学法学研究科修了。税理士、中小企業診断士、ITコーディネーター、ファイナンシャルプランナーほか。藍綬褒章受章。現在、株式会社パートナーズプロジェクト代表取締役。



愛用の帽子姿

私が神奈川大学に入学したのは1971(昭和46)年4月。まだ大争で日本中が荒れていた。その中でも我が神大は激しかった。入学早々、講堂で大学側と学生運動のメンバーとの団交(団体交渉)があるというので参加してみた。ところが、これが交渉というよりリンチという言葉のほうが正しいのではないかと思ふような光景であった。これはおかしいだらうと思ひ、ついわたしも学生運動メンバーの発言にヤジを飛ばしたら、二階最前列から大きな声で、「アイツだ！」などと声が聞こえた。どうも私のことを言っているようだった。なんとなく「ヤバイ」と言う雰囲気になって、会場から退席しようと出口に向かった。するとヘルメットをかぶった学生が私を追



褒賞受章で皇居参内がかなわず、弊社で伝授式を行った



褒賞受章時コロナ禍でWeb記念祝賀会を開催した

しかくなり、今度は横浜国立大学の大学院に社会人入学、租税法の修士論文をパソコンで仕上げた。私は結婚後、30代に実家のある新潟に帰って親の営む税理士事務所を引き継いだ。

現在、私は中小企業の社長さんとお話することが多い。そんなときに

いかけてきた。会場を出たところでは何か言われた。わたしが「フェアじゃない」と反論したら、その瞬間にげんこつで顔を殴られた。口の中から真っ赤な血が溢れ出し、足元に鮮血がしたたまった。それを見たら、ヘルメットの彼は「すまぬ」と一言言って立ち去った。入学してまだ1か月もしないときだった。その後大学はロックアウトとなって冬まで授業が開始されなかった。

私は大学を卒業後、もう少し勉強をしたいと思って民法の児玉敏先生にお願いして神奈川大学院に入学。学部のゼミ生とともに学び、物権法の修士論文を手書きで仕上げた。このときの経験が私にとっては非常に大きな経験となった。その後社会人となって40代になったとき、再度勉強

だ。さらに中小企業診断士という資格を取得。県内あちこちで講演依頼をこなし、新しくできた地元の中小企業大学の外部スタッフとして呼ばれ、その後、新潟大学などでも講師を務めてきた。



ドイツのロータリー国際大会で国際親善



ベルリンのブランデンブルク門前にて



アラブのターバンについて説明を受けた時



モンゴルの国会議事堂前にて

社長の仕事は「ヒト・ホン・タビ」と話す。いろいろな人に会う、本などから情報を収集する、旅に出て異文化に触れるということだ。それはみな、学生時代の経験がもとにある。今の、現役神大生に伝える何か、と問われれば、「旅をして異文化に触れ、あなたの感性に刺激を与えよ、そして本を読め」と言いたい。

「笑顔の花を咲かせましょう！」

町田市社会福祉協議会会長 鈴木 忠

私は生まれも育ちも「東京都町田市」。人口43万の緑豊かな商業都市、昨年サッカーJ1に昇格し3位となった「FC町田ゼルビア」の街として全国区？入りした街です。

私の在学中の五つの思い出は「貿易研究部」「アルバイト」「岡野ゼミ」「ゼミ連役員」「全国ゼミ連大会」で、これらを通じて大いに社会勉強？ができ、このような充実した神奈川県大學生生活が、銀行員への道につながったと感謝してもきれないと思います。

宅地建物取引主任者（現宅地建物取引士）を取得し銀行を早期退職、相談優先の不動産屋を立ち上げました。そうした中、2000年に保護司の委嘱を受けました。これは無給



町田市協の若き仲間と



町田市内ロータリークラブのご寄付

福祉の推進を図ることを目的とした団体」で地域福祉の中核を担う民間非営利組織であることとされ、各都道府県及び市区町村ごとに一つの設置と決められていることを知り、身の引き締まる思いをした次第でした。その6年後、気心の知れた社協会長から、後任の話を頂きました。歴代会長は市長経験者や市内の高名な方々でしたので大いに迷

の非常勤国家公務員。罪を犯した人や非行のあった少年たちの改善更生を法務省の専門官と共同して、これにあたるもの。在任中は年四回の研修を受けながら退任までの二十三年間、対象者が入っている刑務所や少年院へ面接に行ったり、出所後の就職活動に共に汗を流したりと、苦勞の面もありました。良き思い出としては、担当した少年が奥さんを伴って訪ねて来てくれたこと、そして2023年秋に藍綬褒章を受章することが出来たことでした。

保護司としての活動の中、町田市社会福祉協議会（以下社協）の理事を担当することになりました。社協は社会福祉法第109条「地域福祉の推進を図ることを目的とした団体」で地域福祉の中核を担う民間非営利組織であることとされ、各都道府県及び市区町村ごとに一つの設置と決められていることを知り、身の引き締まる思いをした次第でした。その6年後、気心の知れた社協会長から、後任の話を頂きました。歴代会長は市長経験者や市内の高名な方々でしたので大いに迷

いましたが、頼まれごとの答えは「イエス！」か「はい！」と二十数年学んでいる倫理の教えでもあるので、お引き受けしました。

私は21年に会長に就任しましたが、私らしい何かをと思案し「笑顔の花を咲かせましょう！」をキャッチフレーズにしました。その理由はフードバンク町田、おうちでご飯、子育て応援「バザールでエール」、大学生応援バザーなどの諸活動。学童保育クラブ運営や、市民後見人育成事業など先駆的な活動を地道に展開し、これらを手掛ける社協役員が、これを受け止めてくれてる市民の皆さまの「えがお」を作り出すべく努力している姿を見て来たからです。

一見豊かなこの日本社会にあつて、諸々の事情から今日の一食に事欠き、家族の温もりすら得られない世帯がある現実、これらを含め、地域に数ある「困りごと」に「どう対処していくか？」その答えの一つとして、23年より私も社協ではサテライトオフィス（まちだ福祉〇ごとサポートセンター）を順次市内4カ所に設置し、福祉コーディネーターを配置、アウトリーチによる「困り

すぎき・ただし
町田市社会福祉協議会会長。株式会社旭倉庫取締役会長。1969年（昭和44）経済学科（岡野鑑記ゼミ）卒。同年神奈川相互銀行（現神奈川銀行）入行。支店長、本部歴任後、95年不動産業開業のため早期退職。2000～24年保護司。01～11年株式会社天幸総建（現CRE）再建のため代表取締役。01年株式会社旭倉庫取締役会長就任。08～18年株式会社ゼルビア（現J1リーグ・FC町田ゼルビア）取締役・相談役。21年現職に就任。神奈川大学フロンティアクラブ運営委員、宮陵会代議員、町田宮陵会副会長。



△▷
町田市倫理法人会
モーニングセミナー
勉強会風景

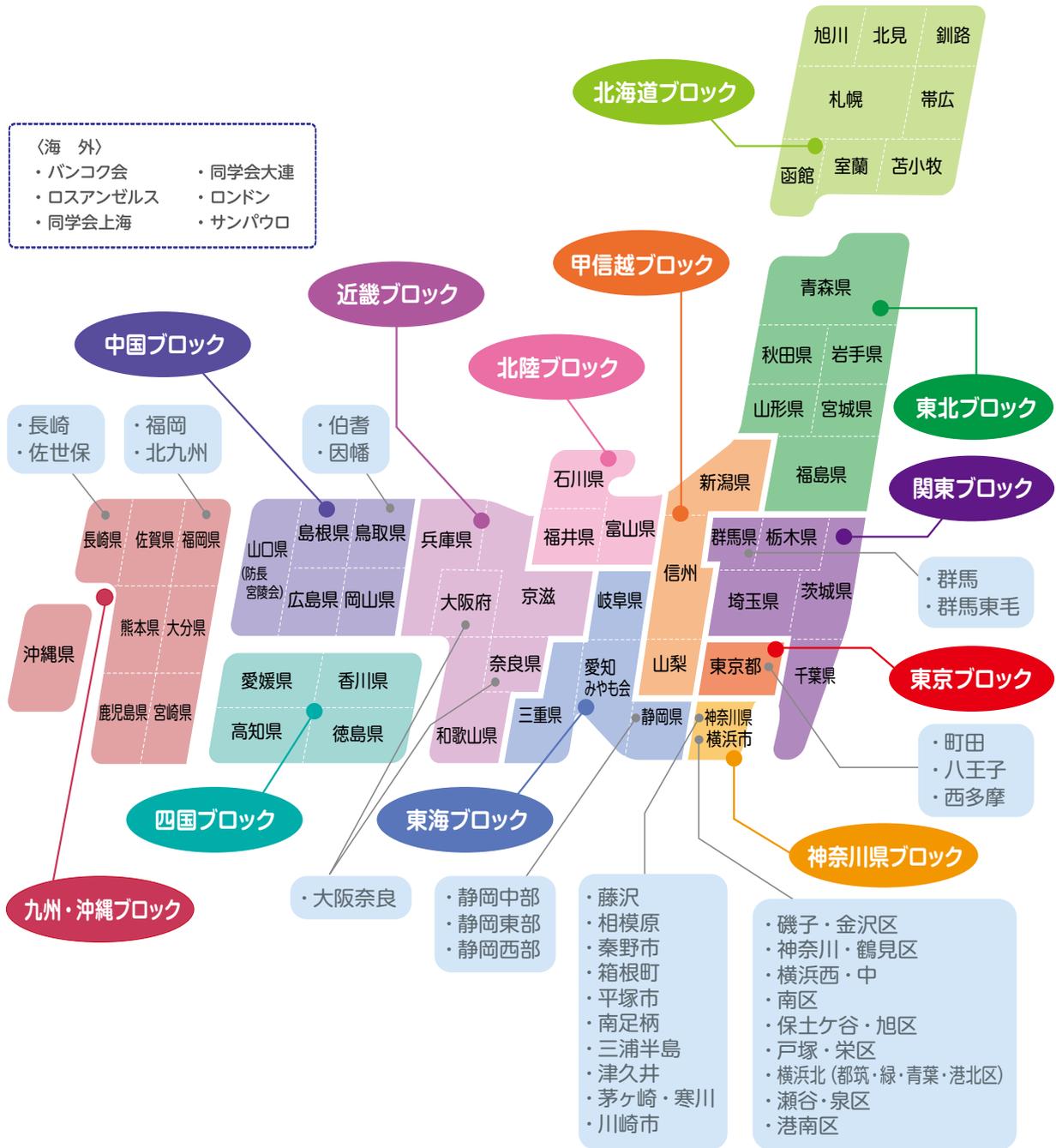


ごと」を解決する仕組みづくりに取り組んでおります。

幸い町田市の若年人口は増加の傾向にあります。「誰もが安心して暮らせる街づくり」を市民の皆さま始め市内各事業所、団体の皆様、行政とも密接なる連携を図って進化させていきたいと思っております。

最後に個人的な私の三つの夢。FC町田ゼルビアのJ1優勝、町田駅近くに「町田スタジアム・シティ」を実現すること。そして、母校神奈川県大学の益々の発展です。

地域組織一覽



職 域

| | |
|-------------|------------|
| 神奈川県庁 | 横浜信用金庫 |
| 大田区役所 | 高島屋 |
| 山武 | 東京都庁会 |
| 三井物産(株) | クリエイトメディック |
| 協同電気 | 大和製罐 |
| 村上開明堂 | 会計人 |
| J F E | 社 労 士 |
| 日立オートモティブ厚木 | 三進 |
| 神奈川大学学内 | 観光 |
| 川本工業 | 法 曹 |
| 横浜銀行 | |

同期・同好

| | | |
|-----------------|-----------------|----------------------|
| 珊瑚の会 | 柔道部OB・OG会 | 吹奏楽部OB会 |
| 海神の会 | 弓心会 | 自動車工学研究部OB会 |
| 原陵会 | アメリカンフットボール部OB会 | 男子ラクロス部OB会 |
| 森睦会 | ハングライダー部OB会 | マンドリンアンサンブルOB会 |
| 陵法会 | レスリング部OB・OG会 | フロイデコール・レジェンド |
| 小池ゼミ六池会 | ラグビー部OB会 | スケート部アイスホッケー部門OB・OG会 |
| 衣笠・アサモアゼミナール神湘会 | 卓球部OB会 | スケート部スピード部門OB・OG会 |
| 化学生命学部同窓会 | ヨット部OB会 | 模型研究会OB・OG会 |
| ボクシング部OB会 | 濱菊会 | シェイクスピア英語劇研究会OB会 |
| 陸上競技部OB会 | 学士山岳会 | 清輝会 |
| バスケットボール部OB会 | 硬式野球部OB会 | |
| 空手部OB会 | 写真研究部OB会 | |

◎総会のほか年1回必ず新年会を開催するという三浦半島宮陵会から、その様子を寄稿していただきました。(編集部)

64名が参加し新年会を開催

三浦半島宮陵会副会長兼事務局長

内藤 正久

1976(昭和51)年工学部機械工学科卒



マンドリン・アンサンブルの演奏に耳を傾ける

私たちの地域組織は6月に総会(講演会・懇親会)、1月に新年会(講演会・懇親会)を開催しています。

年2回のイベント開催は、役員には大きな負担になっていたので数年前、役員会で新年会の廃止が議題に上がりました。が、このイベントを成功させるために役員一同が結束・

ただき開催した新年会についてご報告します。

近年は会費を抑えるために公共の施設を利用し、懇親会の料理・飲み物はケータリング業者に依頼しています。会場のセッティングや後片付けは、役員を中心に出席者にも手伝っていただきました。毎回一番苦労するのは、講演会の講師の選定です。総会時は、宮陵会本部から助成金をいただけるので、宮陵会本部経由で神大の先生に講演をお願いし

ル4卓にセッティングしました。懇親会で乾杯の音頭をとっていただいたのは、約1時間かけて自宅から会場にいられた元気な92歳のOB(昭和31年卒)。初参加者や他地域組織からの参加者のあいさつや、現役学生やOBで構成する「マンドリン・アンサンブル」の皆さんにも演奏と一人ひとりにあいさつしてもらいました。初めてマンドリン演奏を聴くという参加者も多く、会場で衝動寄付をされた方も多数いました。参加者全員による校歌や応援歌の斉唱でお開きとなり、皇室御用達として評判のご当地「葉山ブレドール」の食パンをお土産としてお持ちいただきました。「楽しかったよ!良かったよ!」との参加者の声が次回への大きな励みとなります。当会は来年6月に発足20周年を迎えます。皆で知恵を出し合っ

て、もっと楽しい会にしたいと思っています。



和気あいの参加者

それでは、当会が本年1月11日(土)に64名の仲間に参加して

連携し、かえって会が活性化しているのではないか、という意見が大勢を占め、続けることにしました。当会では24年度はこれまで6回の役員会を開催。その役員会では、総会や新年会の実施に伴う検討や報告を行い、活発な議論が交わされました。役員会の前にはイベント案内のハガキやパンフレットの印刷も行い、参画意識も高ま

ります。懇親会の会場は、200名収容できるホール備え付けの机を、参加者が座れるように大きなテーブル



講演するサイモン・ジョンさん

講演するサイモン・ジョンさん



参加者全員で記念写真



参加者全員で校歌の斉唱

「内子町駅伝」に 箱根駅伝経験の大岩歩夢さんが参加

神奈川大学資料編纂室長 吉原 勇樹

1988年(昭和63年)3月 経済学部経済学科卒

神奈川大学創立者・米田吉盛の出身地、愛媛県内子町で「第18回内子町駅伝競走大会」が2025年1月19日、町内の学校や部活動、自治会や職場などで結成する全72チーム(420人)が参加して開かれ、神大陸上競技部駅伝チームのアシスタントコーチ、大岩歩夢さんがゲストランナーとして参加しました。

17年に内子町で「米田吉盛展」が開催されたのを契機に、同町と神大が交流を深めるなかで、18年に開か

れた第13回大会以降、内子町からゲストランナーの招待を受けています。このたびランナーとして初めて参加した大岩さんは、神大駅伝チームの出身。24年1月の「第100回箱根駅伝」では、復路・第6区、箱根の山下りで好成績を残し、卒業後はアシスタントコーチとして後進の指導にあたっています。

大会当日の午前、内子町民会館で開会式が行われ、大岩さんがエントリーする「高校男子・一般の部」は、

正午に競技をスタート。箱根駅伝時のユニフォーム姿で「神奈川大学」の襷を掛けた大岩さんは、沿道に集まった町民の皆さんや現地在住の神大卒業生の大きな声援を受け、全7区間(22・4キロ)を一人で駆け抜け、全43チーム中、2位相当のタイムでゴールインしました。なお、この大会には04年のアテネオリンピックで5位入賞の土佐礼子さん(松山市出身)もゲストランナーとして参加されていました。



第1中継所付近。大岩選手は通過



内子町在住の卒業生も沿道からエール



22.4キロを一人で走破してゴール

大会を終えた大岩さんは「コース沿いの町並みや川の流れがとても美しく、心が浄化されるような気持ちで、とても楽しく走らせていただきました。どの区間を走っていても大勢の方が声をかけてくださり、温かい町の皆さまに支えられた素晴らしい大会でした」と感想を述べました。応援に駆けつけた松



内子町在住の卒業生の皆さんと

本延二郎さん(昭和42年機械卒、愛媛県宮陵会大洲・喜多・八西地区会長)は「毎回母校からランナーが参加してくれて、とてもうれしく思います。今回も内子在住の卒業生が集まり、沿道で応援をさせていただきました。創立者の故郷で行われるこの駅伝に、これからも神大のランナーが出場を続けてくれることを願っています」と、母校への感謝と期待を寄せられました。なお、松本さんと共に中山常夫さん(昭和43経済卒)、森平佳之さん(昭和44年経済卒)、清家道博さん(昭和49年工経卒)ら卒業生が集まり大岩さんを激励いただきました。

2024
5/11(土)

横浜北宮陵会

横浜キャンパス30号館 B101会議室



『地域組織だより』

2024年度に開催された
各地域組織の総会について
報告いたします。

2024
5/25(土)

北海道ブロック会in札幌

札幌グランドホテル



2024
4/13(土)

瀬谷・泉区宮陵会

ゆめおおかオフィスタワー5階



2024
4/13(土)

港南区宮陵会

ゆめおおかオフィスタワー5階



2024
5/25(土)

秦野市宮陵会

横浜キャンパス30号館 401中会議室



2024
4/20(土)

愛媛県宮陵会

KKR道後 ゆづき



2024
6/1(土)

苫小牧宮陵会

なか善



2024
5/3(金)

ラグビー部OB会

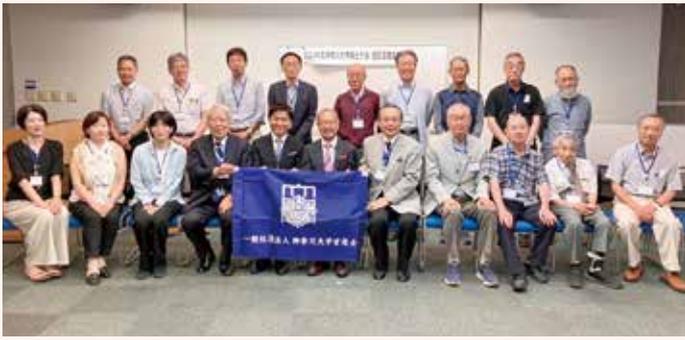
神奈川大学附属中山中高キャンパス



2024
6/15(土)

保土ヶ谷・旭区宮陵会

横浜キャンパス1号館 804会議室



2024
6/1(土)

京滋宮陵会

都ホテル京都八条



2024
6/15(土)

町田宮陵会

ぽっぽ町田



2024
6/1(土)

川崎市宮陵会

川崎市産業振興会館



2024
6/16(日)

茅ヶ崎・寒川宮陵会

ラスカ茅ヶ崎 ラスカサロン



2024
6/2(日)

小池ゼミ六池会

かながわ労働プラザ



2024
6/19(水)

箱根町宮陵会

ホテル おかだ



2024
6/15(土)

和歌山県宮陵会

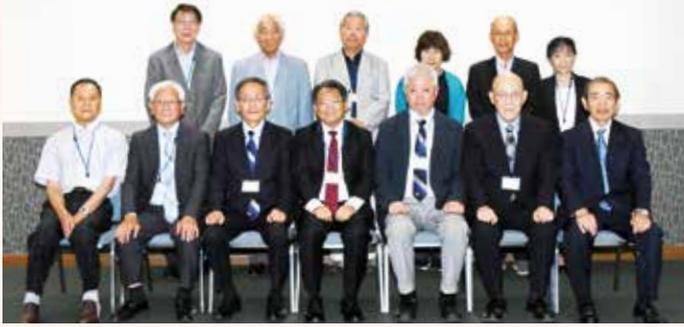
ホテルグランヴィア和歌山



2024
6/29(土)

北見宮陵会

ホテル黒部



2024
6/22(土)

近畿ブロック会in大阪

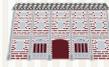
大阪ガーデンパレス



2024
6/29(土)

群馬東毛宮陵会

ホテルモンテローザ太田



2024
6/22(土)

空手部OB会

横浜中華街 中国飯店



2024
6/29(土)

福岡宮陵会

福新樓



2024
6/23(日)

陸上競技部OB会

横浜キャンパス30号館 B101会議室



2024
6/29(土)

熊本県宮陵会

鶴屋百貨店カーネーションサロン



2024
6/23(日)

フロイデコール・レジェンド宮陵会

桜木町ジャムセカンド



2024
7/6(土)

鳥取伯耆宮陵会

米子ニューアーバンホテル



2024
6/29(土)

バスケットボール部OB会

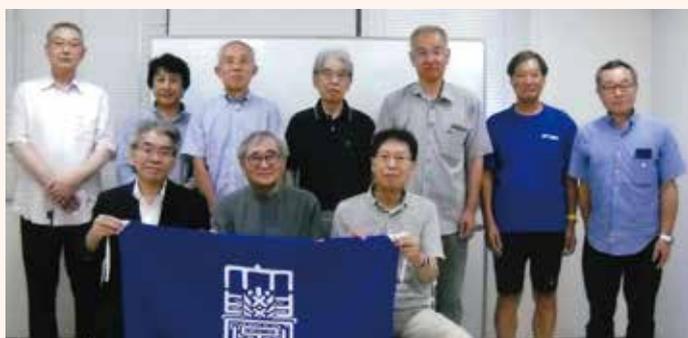
みなとみらいキャンパス 3013講義室



2024
7/6(土)

南足柄宮陵会

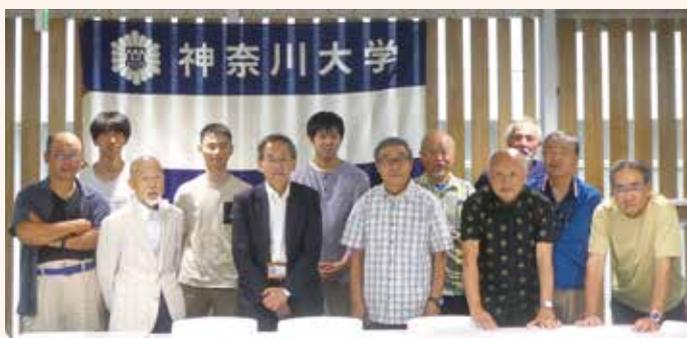
南足柄市女性センター



2024
6/30(日)

学士山岳会

横浜キャンパス30号館 401中会議室



2024
7/7(日)

兵庫県宮陵会

湊川神社楠公会館



2024
7/6(土)

茨城県宮陵会

水戸京成ホテル



2024
7/7(日)

三浦半島宮陵会

横須賀市立勤労福祉会館ヴェルクよこすか



2024
7/6(土)

群馬宮陵会

エテルナ高崎



2024
7/27(土)

旭川宮陵会

トーヨーホテル



2024
7/13(土)

栃木県宮陵会

ホテルマイステイズ宇都宮



2024
7/27(土)

スケート部スピード部門OB・OG会

横浜キャンパス30号館 401中会議室



2024
7/19(金)

帯広宮陵会

ホテル日航ノースランド帯広



2024
7/28(日)

男子ラクロス部OB会

横浜キャンパス30号館 B101会議室



2024
7/20(土)

秋田県宮陵会

アキタパークホテル



2024
7/31(水)

学内宮陵会

みなとみらいキャンパス米田吉盛記念講堂



2024
7/20(土)

三重県宮陵会

ホテルグリーンパーク津





いざなうままに

八木 明

やぎ・あきら
1948 昭和23年福岡県
博多市生まれ。
1973 (昭和48)年貿易卒。
元神奈川新聞社記者。

米国のトランプ大統領（78歳）よりは年下ながら、現役を退き、今や世情に疎くなりつつあるわが身。胸中に浮かぶとりとめのないことどもを、ただ心のいざなうままに、ふたつ、みつ、書き記してみたい。ほんのお口よこし、いえ、お目にとめていただければ本望です。

【神大吹奏楽部の定期演奏会】

新年1月7日、横浜みなとみらいホール。収容数2000席の大ホールをほぼ満たすほど大勢の観客に恵まれ、プログラムが進むに従い、繰り広げられていく見事な演奏に、こちらの心まで満たされてゆくひと時でした。

吹奏楽部が全日本吹奏楽コンクール大学の部最優秀賞を何度も獲得してきた、その実績は、これまで新聞紙上で何度も目にしてきました。

ところが実際の演奏を聴くのは今回が初めて。演奏の出だしを耳にしたとたん、迫力、技量に圧倒さ

れる思いでした。同行していただいた大学関係者の話では、吹奏楽部に憧れ、入部を希望して入試を受ける受験生までいるとか。よき指導者、同窓生に恵まれ、これから



写真提供=エコーフィルムプロダクション

も多くのひとたちに心地よいハーモニを届けていたのだきたいと願いました。

【トランプ新大統領の振る舞い】

1月21日（現地時間20日）、ドナルド・トランプ氏が第47代米国大統領に就任。選挙中から発していた言葉通り、前任者バイデン氏の施策を次々ひっくり返す大統領令へ、派手な演出とともに署名をしていく。娯楽ショーと見まごうその光景に、暗然たる思いに駆られました。

カナダを米国の51番目の州に、北極圏のグリーンランドも自国領に……。大言壮語を繰り返して悦に入るご本人。世界に及ぼすモンスター級、怪獣ゴジラ並みの影響力を、自己の保身、利益を追い求めるためだけに使つて、他国を、人を懐柔させることのないように願うばかりだ。

【怪獣「ゴジラ」と2人の科学者】

テレビで初代「ゴジラ」が放映されました。1954（昭和29）年公開の映画。同年に発生した「第五福竜丸事件」を背景に、核兵器、水爆よみかえの開発に伴い地中奥深くから蘇つ

た怪獣と位置付けられ、単なる怪獣映画を超えた、人類の身勝手さを告発した反核映画という高い評価も領うらやまけます。

が、もうひとつの側面、科学者の態度にも注目したい。ゴジラを抹殺しようとする方針に異を唱え、なぜその生命の仕組みを解明しようとなないのか、と訴える博士。もうひとり博士の弟子、研究の途上で偶然発見した水中の生物を死滅させる酸素破壊剤オキシジェン・デストロイヤーを、はじめはその存在さえ秘匿しようとする。

被害の大きさに耐えかね破壊剤の使用を懇願する声に博士の弟子は、これを使用すれば世界の指導者の中から武器に転用し悪用しようとする者が必ず現れる、使うのはこれ一回きりだ、と胸中の覚悟を吐露する。

映画の終幕、ゴジラの抹殺を水中で見届けるとともに、自らの命と引き換えに「悪魔の兵器」製造法を葬り去る。

自裁行為は決して強要されても評価されてもならないが、同じ科学者でありながら、のつびきならぬ現実、難題を目の前に突きつけられた時、取るべき良心の在り様に、今でも通用する課題が含まれているのではないか、と思いをめぐらしています。トランプ・ゴジラが見たら、どんな感想を持つでしょうか。



▲アンデスの名峰イヤンパー(6000m以上)を望む(ボリビア)

風景写真家 松井 章 (47歳)



まつい・あきら
1977(昭和52)年東京生まれ。2000年外国語学部スペイン語学科卒業。学生時代から南米に通う。現在は南米専門の山岳旅行社を運営する傍ら、「南米大陸の幻想風景」をテーマに風景写真家として活動を続ける。日本写真家協会会員。

私たちが暮らす世界とは異なる絶景を求めて、もう30年近くも南米の秘境に通っています。なかでも最初にパタゴニアという地域に憧れたのは、さかのほ遡れば小学生にたどり着きます。その気持ちは不思議と維持されて、大学にスペイン語学科を選んだのも、南米にいつか行くための準備でした。

大学生のときは、スペイン語を学びながら、多くの本を読み、今思えば贅ぜいたく沢に時間を使いました。あの日々は、長い人生のための大切な醸成期間であったと思います。お金は無くても時間は作ることができる学生時代は、人生の目的を見つける場です。社会的な価値では測れない生き甲斐を生業にして、今は日本と南米の懸け橋としての写真家に使命を感じています。



▶パイン国立公園のヘオエ湖で望むクエルノ山(チリ)



◀パタゴニアに生息する野生のラクダ・グアナコ(チリ)

〈パタゴニア〉

南米大陸の南端部にあるパタゴニア地方は、アルゼンチンとチリにまたがる、まさに「地の果て」です。南緯40度以南に位置し、南極大陸から冷たい暴風が吹き寄せることから『風の国』とも呼ばれます。台風よりも強い南西の風が年中吹いているパタゴニアでは、大空を見上げれば奇妙な高積雲のレンズ雲が浮かび、木は風向きに斜めに捻じ曲げられています。

パタゴニアではその広さにも圧倒されます。面積は日本の約3倍に及び、そのほとんどが地平線まで続く大草原パンパです。

彼方にそびえる鋭い岩峰群はアンデス山脈です。花崗岩の峰は草原から突き出るように垂直で、神を感じさせるほどの存在感です。絶えず風音が響くパタゴニアで大きな風景を見ていると、世界の見方がきつと少し変わるでしょう。



▶無数の湖とカシューナツの森を空撮



◀裸足で3日間かけて歩く

〈レンソイス〉

ブラジル北東部・マラニャン州にあるレンソイス砂漠は、年に2カ月だけ約2万個もの湖が湧き出します。砂漠とは対極にある水が砂漠を満たす、世界でも唯一の自然現象です。

この砂漠は、白砂の砂丘が柔らかい布が波打つように見えることから「シート」を意味する「レンソイス」と名付けられました。砂粒が半透明の石英で成り立つ砂漠は、太陽光線の角度によって、実に様々な色に変わります。太陽が中天にあるときは、砂は真っ白に、湖は深いエメラルドグリーンになります。朝や夕には砂漠の色は橙色や金色へと、繊細にそして鮮やかにその色を変えます。レンソイスは、万華鏡のような美しさを秘めている不思議な砂漠です。

私たちが暮らす同じ地球とは思えないほどに、異世界のような風景を見ることが出来ます。

“旭日単光章”受章などを励みに 「ニッチなモノづくり」に挑戦し続ける

矢部川電気工業株式会社取締役会長 阪本 一平

さかもと・かずひら
61(昭和36)年工学部電気工学科卒業。同年4月矢部川電気工業入社。65年工場長、75年専務取締役、89年代表取締役社長、2017年取締役会長就任。現在に至る。



水素フォーラムで発表する筆者

当社は、1946(昭和21)年創業した電気コンロ、アイロンの製造工場です。私は、61年(昭和36)年神大工学部電気工学科卒業後入社し、50年間九州電力(株)の火力発電所の制御装置を製作してきました。中小企業は、常に安売り競争で1円でも高いと受注できません。そこで世界に通用する自社製品を開発し、企業存続に挑戦しました。

2000年電力自由化が始まり、電力でのノウハウを生かし03年より九州大学応用科学部門・今任俊彦教授とイムノアッセイ分析計を開発し、社員は、生化学の社会人ドクターになりました。08年の世界最大の分析展示会 Pitcon(ニューオーリンズ)展示会に、「タッチパネル式試薬分注装置」を自社出展しました。世界初のタッチパネルとして注目され、同等品は4年後にドイツメーカーが出展しました。連続8年間 Pitcon に新製品を出展しました。

12年からは九州大学・佐々木一成副学長と水素分析計の開発を開始し、水素に専念しました。水素中のCO・H₂S・NH₃をオンラインで連続計測する装置です。水素消費量が少ない分析法をJIS B7961で24.11.20制定されました。JIS認定されて来る水素時代に、水素品質管理部門で世界中に貢献できると思います。04年「アルミ精製制御装置」のネットワーク型を開発し、海外10カ国以上納入し、スマートフォンケースのインゴットを製作しています。メイドインジャパンの高品質アルミインゴットを世界中に提供しています。

24年「秋」の叙勲で経済産業省中小企業振興功労章「旭日単光章」を受章しました。28年間の社長時代(1989〜2017年)の業績に対する評価により受章とのこと、海外に通用する自社製品の開発がありますが、海外展示会出展、海外ボスター発表、海外水素フォーラム講演などが評価されたものと思います。この受章は、社員をはじめご指導ご支援頂いた関係各社の皆さまのおかげです。今後とも「ニッチなモノづくり」に挑戦し、この受章に恥じることはないよう精進します。



令和6年秋の勲章・褒章伝達式で筆者

CO・H₂S・NH₃をオンラインで連続計測する装置です。水素消費量が少ない分析法をJIS B7961で24.11.20制定されました。JIS認定されて来る水素時代に、水素品質管理部門で世界中に貢献できると思います。04年「アルミ精製制御装置」のネットワーク型を開発



▼主な受賞履歴

- 平成21年度 「元気なモノ作り中小企業300社」 キラリ部門(経済産業省)
- 平成21年度 「磁器ビーズによる 化学発光計測装置の開発」(経済産業省)
- 平成22年度 新連携事業 「抗体チップ製造装置の事業化」(九州経済産業局)
- 平成29年度 「第7回ものづくり日本大賞」九州経済産業局長賞(経済産業省)
- 令和6年度(秋) 中小企業振興功労章「旭日単光章」(経済産業省) 受章



学生時代の思い出



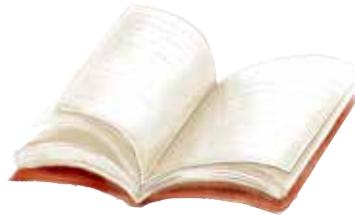
石田 貞夫
提供：神奈川大学資料編纂室

学生時代の思い出としては、学内外で素晴らしい仲間と巡り会えたことが挙げられる。特に経済学部貿易学科(当時)の石田貞夫ゼミナールで貿易商論を学ぶ機会を得て、優秀な先輩、同僚、後輩たちと個人的な関係を築けたことが、その後の私の人生に大きなプラスの影響を与えたが、今でも鮮明に思い出すこのゼミのエピソードを一つ紹介したい。

ある日、先生はこの席で次のような話をされた。

「戦後の職のない時代に手を差し伸べてくれた神奈川大学には今でも深く恩義を感じているんだ。だから学生たちには全身全霊を込めて、それこそ必死で教えたよ。その結果、

優秀な学生が数多く育ってきたことは教師冥利に尽きる。だけど学内ではやりにくいことばかりだね。僕と原君(金融論の原司郎先生)だけが妙に浮いちゃってね。一方学者仲間からは、いつまでも横浜で燻^{くすぶ}っていないで、早く東京へ出てこい、という熱心な誘いもあってね。悩んだんだが、結局明治大学に移ることにしたんだ。そうしたら、いたるところで学生たちの強引な引き留め工作にあってね。極め付けはある日の夕方、菊名駅(現在のJR横浜線及び東急東横線)でのことだ。改札口を出たらいきなり数人の学生に取り囲まれて、明治大学へ行くのは止めて神奈川大学に残ってほしい、と単刀直入に言われた。君たちが卒



業するまでは私が責任を持って教えるから、と言っても彼らは納得してくれなかった。散々押し問答をしたんだが、一向に埒が明かないので、強引に振り払って駅を出たらビックリ仰天、道の両側に見覚えのある神奈川大学の学生達が二重三重と連なって、抗議の座り込みをしていたんだ。思わぬ所で皆の視線を一気に浴びた時は、多勢に無勢で恐怖心さえ覚えたね。咄嗟^{とっさ}に帰れ、帰れと何度も大声で叫んだんだが、皆頑として動かない。あれには本当に参ったね。結局明治大学に移った後も神奈川大学には講師として残り、授業とゼミは続けることにしたんだ」。その後、諸先輩からもこの引き留め工作に関して色々話を聞く機会があったが、話を総合するとこの「菊名駅事件」は私が入学するよりかなり前の1965年前後のことだったと思われる。現在の私があるのは石田ゼミのお陰だと思っっているので、先生を引き留めて頂いた諸先輩にこ

亀山 修一

かめやま・しゅういち
1952(昭和27)年横浜生まれ。71(昭和46)年神奈川県立柏陽高校卒業。75(昭和50)年神奈川大学外国語学部英語英文学科卒業。75~82年株式会社東食、82~2002年オーストラリア酪農庁、02~18年マレー・ゴールバン酪農協同株式会社、18~24年ムラカワ株式会社、24年~現在バラフーズ社(豪州の乳業メーカー)に勤務。01年法政大学大学院にて経営学修士(国際経営コースMBA)取得。神奈川大学フロンティアクラブ会員。



の紙面をお借りして感謝申し上げます。卒業後かなりたってから頂いた名簿によるとこのゼミは38期まで続き、19期生の私は丁度その真ん中だ。石田ゼミは2年次から始まっていたことを考慮すれば、実質的には40年以上続いたことになる。これほど長く続いたゼミは珍しいのではないか。



宮陵会奨学生の留学生、曹黄個（ソウ・コウコ）さんから原稿をお寄せいただきました。ご紹介します。（編集部）

◎現役大学院生の紹介

「神大で勉強し研究者になりたい」

神奈川大学博士前期課程 人文学研究科・欧米言語文化専攻 曹 黄個

私が神奈川大学に進学（2年生編入）したのは2021年4月でした。外国語学部の英語英文学科でした。

現在、私は神奈川大学博士前期課程の人文学研究科・欧米言語文化専攻に属しています。日本に留学する前、ジンバブエで1年間、社会人経験があります。今回は、その経験について紹介させていただきます。

私が所属したのはジンバブエにある金辰国際株式会社といいます。この会社は、ジンバブエで合金「ALLOY」を鉄山から分離



原料が跳汰機へ運ばれる（ジンバブエ）

し、加工後に「ZIMASCO」という当地の会社に渡す仕事をしていた。そのほか、天津にある部品購入と発送を担当する貿易会社や、香港にある資金精

算用の会社も運営していました。これらの会社はすべて1人の社長がまとめておりました。

具体的に、中国の天津にある会社は新卒や社会人向けに社員を募集し、採用後はジンバブエに派遣していました。また、この会社はジンバブエの会社のために部品の購入と発送を行っていました。そして、ジンバブエにある会社は鉱山の開発をしていました。この会社がZIMASCOのために鉱山の開発と加工を行い、分離された合金をZIMASCOに提供。その代わりにZIMASCOは契約に基づき、原料を香港の関連会社に売却する。香港という金融規制の緩い地域を活用し、人権問題で制裁を受けているジンバブエは資金精算を行い、その後、香港からポーランドやラトビアなど欧州諸国に原料を輸出していた。

この流れが順調に進めば、ZIMASCOは私が働いていた会社に加工費を支払う。もちろん、私が働いてい

た会社はUSドルでの支払いを望むが、ジンバブエ政府は外貨不足が常態化しているため、即時総額決済（RTGS）を利用し、ジンバブエドルで支払いを行う。さらに、ジンバブエ政府の外為管理により、RTGSで得た資金のうち、USドルに両替できるのは約1割に制限されていた。

これらは、当時の私は知らなかった。なぜ今これらの流れを理解できたか。それは先輩への取材で直接知ったこと。もっと大事なことは神大での勉強だった。中国明時代の儒学者王陽明は知行合一ちやうやうめい ちこうごういつという理論を提唱していた。「知ること」と「行うこと」は分けられない一体のものであると説きました。私は、先に社会で実践しました。日本に来てから神大での図書館という修練場で修行しました。行ったことを反省するのは時間と空間が必要だと思えます。図書館は正にこの時間と空間を提供してくれました。毎日の積み重ねで、私の言語と思考能力を鍛えることが

そう・こうこ
1997年中国四川省生まれ。四川省「四川工程職業技術学院・外国語学部・ビジネス英語学科卒業」



工場の事務室で資料を整理中の筆者

できました。集中と議論を両立できる空間もデザインしています。更に神大での勉強により、自分は将来研究者をなりたいということも知りました。

私はジンバブエにも、そして自分が働いた会社にも複雑な思いを抱いています。こうして人生の一部を逸話としてお話しできる機会をいただき感謝しています。



鳥瞰した工場（ジンバブエ）

2024
9/21(土)

四国ブロック会in香川県

リーガホテルゼスト高松



2024
8/3(土)

ヨット部OB会

KKR江の島ニュー向洋



2024
9/28(土)

北陸ブロック会in石川県

ホテル金沢



2024
8/24(土)

神奈川・鶴見区宮陵会

横浜キャンパス30号館 B101会議室



2024
9/28(土)

静岡西部宮陵会

ホテル クラウンパレス浜松



2024
9/7(土)

鳥取因幡宮陵会

鳥取シティーホテル



2024
9/28(土)

岐阜県宮陵会

岐阜キャッスルイン



2024
9/8(日)

佐賀県宮陵会

ホテルマリアレ創生



2024
10/12(土)

西多摩宮陵会

ホテルエミシア東京立川



2024
10/5(土)

社労士宮陵会

みなとみらいキャンパス 4008号室



2024
10/19(土)

愛知みやも会

東京第一ホテル錦



2024
10/5(土)

原 陵 会

長勝寺



2024
10/26(土)

神奈川県ブロック会

横浜キャンパス30号館 B101会議室



2024
10/12(土)

九州・沖縄ブロック会in熊本県

アークホテル熊本城前



2024
10/26(土)

室蘭宮陵会

アパホテル室蘭



2024
10/12(土)

函館宮陵会

道南いさりび鉄道 観光列車「ながまれ海映号」車内



2024
11/2(土)

レスリング部OB・OG会

横浜キャンパス22号館 スポーツセンター内



2024
10/26(土)

山形県宮陵会

東京第一ホテル 鶴岡



2024
11/9(土)

卓球部OB会

横浜キャンパス24号館 会議室・法廷教室



2024
10/26(土)

福島県宮陵会

三松会館



2024
11/10(日)

マンドリンアンサンブルOB会

六角橋地域ケアプラザ



2024
10/26(土)

大分県宮陵会

大分センチュリーホテル



2024
11/16(土)

東北ブロック会in山形県

上杉城史苑



2024
10/26(土)

鹿児島県宮陵会

味菜み



2024
11/16(土)

相模原宮陵会

ア・ドマニー(日本料理 志むら)



2024
11/16(土)

中国ブロック会in広島県

広島ガーデンパレス



2024
11/23(土)

山口県(防長)宮陵会

山口グランドホテル



2024
11/16(土)

新潟県宮陵会

アオーレ長岡



2024
11/23(土)

宮崎県宮陵会

アートホテル宮崎スカイタワー



2024
11/16(土)

千葉県宮陵会

Y's 海浜幕張店



2024
11/23(土)

ボクシング部OB会

横浜キャンパス30号館 B101会議室



2024
11/16(土)

沖縄県宮陵会

沖縄県教職員共済会館 八汐荘



2024
12/14(土)

クリエートメディック

横浜キャンパス 30号館 401中会議室



2024
11/30(土)

岡山県宮陵会

ホテルエクセル岡山



2024
12/14(土)

観

光

みなとみらいキャンパス 3009号室



2024
11/30(土)

北九州宮陵会

ホテルクラウンパレス小倉



2025
1/3(金)

香川県宮陵会

リーガホテルゼスト高松



2024
12/7(土)

柔道部OB・OG会

中華街 桂宮



丸亀国際ハーフマラソンを応援

香川県宮陵会 会長 吉岡御井子



香川県宮陵会では、毎年2月に丸亀市にて開催されるハーフマラソン大会(日本学生ハーフマラソン選手権大会を兼ねる)に出場する神大の学生やOBの選手を応援している。この大会は、日本陸連の公認で、フラットなコースのため記録が出やすいことで人気がある。今年も宮本陽叶(学生ハーフ18位)と酒井健成(同36位)と両君とも自己の記録を更新して上位の成績を達成した。

香川県宮陵会では、年間の活動行事として定着している。今回も10名以上の卒業生が神奈川大学の旗を掲げて声援を送った。(40年経済卒)

2024
12/14(土)

宮城県宮陵会

ホテル白萩



2025
2/10(月)

サンパウロ宮陵会 新年の集い
エスパソン・カズ (サンパウロ市)



2025
1/7(火)

吹奏楽部OB会
横浜みなとみらいホール



2025
2/15(土)

岩手県宮陵会
メトロポリタン盛岡



2025
1/25(土)

長崎宮陵会
レストラン古都



2025
2/21(金)

佐世保宮陵会
いけ洲 博多屋



2025
1/25(土)

磯子・金沢区宮陵会
横浜市社会教育コーナー



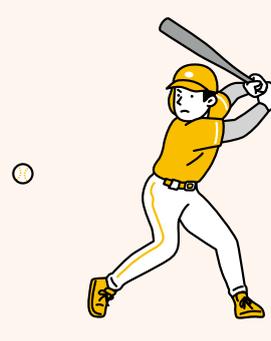
2025
2/22(土)

埼玉県宮陵会
さいたま市民会館おおみや



2025
1/25(土)

硬式野球部OB会
横浜キャンパス10号館 食堂





2025
3/15(土)

島根県宮陵会
サンラポーむらくも



令和6年度神奈川大学島根県宮陵会総会



注文 FAX 送信先 **045-345-4867**

この広告ページをそのまま
FAX でお送りください。

KUロゴ入り 100%シルク 宮陵会オリジナルネクタイ

企画：宮陵会本部／製造：AOKI／販売：神奈川大学生協同組合

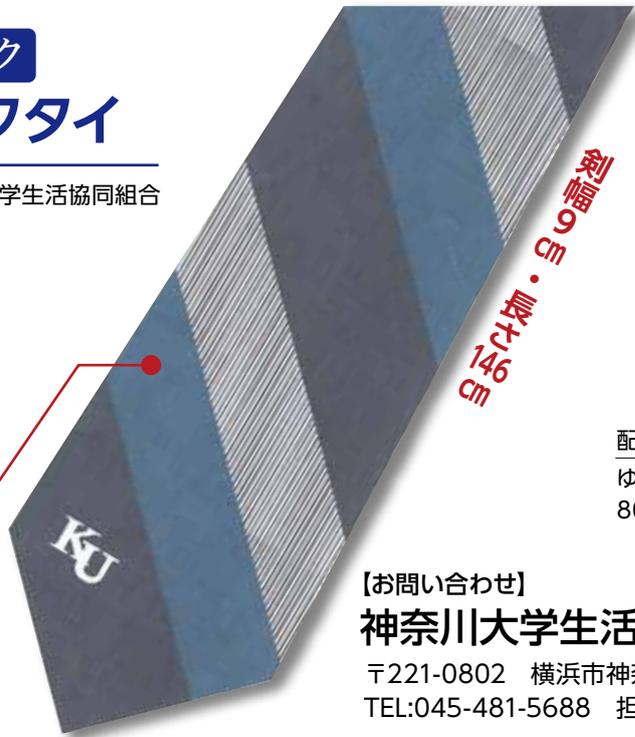
1本

税込 **3,900円** (配送費別)

まとめ買いもできます。

価格は3,900円×注文本数となります。

神大カラー
プラウドブルー



配送費の目安

ゆうパック 80サイズ
800円～

【お問い合わせ】

神奈川大学生協同組合

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋4-7-3
TEL:045-481-5688 担当：コサカ

【お届け先】

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|------|--|--|--|--|--|---------------------------------------|--|--|--|--|--|-----|--|
| お名前 | フリガナ | | | | | | お支払い方法 | | | | | | | |
| | | | | | | | <input type="checkbox"/> 代金引換 (到着時払い) | | | | | | | |
| お届け先 | 〒 | | | | | | 都道府県 | | | | | | 区市郡 | |
| | - | | | | | | | | | | | | | |
| FAX番号 | ☎ | | | | | | | | | | | | | |
| ご連絡先 | ☎ ☎ | | | | | | | | | | | | | |
| メールアドレス | | | | | | | | | | | | | @ | |

【ご連絡】

- ① 注文本数()本 ② 生協より金額確定のご連絡をいたします。 ③ 商品の到着をお待ちください。



神奈川大学法曹宮陵会の発足について

会長 三宮 政俊

1976（昭和51）年法卒・1978（昭和53）年法修了

2024年11月30日、石渡卓理事長、小態誠学長のご臨席をいただき、神奈川大学法曹会を神奈川大学法曹宮陵会に組織変更する総会が横浜キャンパスで開催され、一般社団法人神奈川大学宮陵会（以下「宮陵会」）の職域の一つとして承認を受けることが決議され、それに伴う規約の改正などが承認されました。

司法試験の合格者があっても昭和の終り頃までは、3号館の掲示板にその氏名が掲示される程度であったと思われます。筆者は55年の合格ですが、学校法人神奈川大学の理事を務められた

渡辺徳平先生（宮陵会元会長）や宇野峰雪先生（宮陵会元副会長）、任官されていた裁判官などが「神奈川大学法曹会」を名



乗られ、合格者のお祝いをしてくださいました。その後は筆者らが引き継ぎ、会の継続を図るべきでしたが、合格者が続かなくなったようです。

法科大学院出身者の司法試験合格者が多くなり、受験指導などをお手伝いするようになりました。平成19年に至り、法曹会設立のお話しが持ち上がり、設立準備が進められました。平成20年4月に総会が開催され「神奈川大学法曹会」が設立されました。その後も毎年のように合格者があり、大学とは別に祝賀会を兼ねて総会を開催しました。事務局は法科大学院の事務室にありましたので、法科大学院出身の弁護士や合格者が先生方からの要請を受け、受験指導をお手伝いしました。けれども、その活動は会の記録としては残されていません。

法科大学院の募集停止やコロナ禍により総会を開く機会がなくなり、法曹会は名前だけになりました。社労士宮陵会の萩原くみこ先生（宮陵会専務理事）や、元理事であった会計人宮陵会の先生方、行政書士

会の設立を進められている小林三三夫先生（宮陵会理事）などから、神奈川大学法曹会の職域組織化を勧められました。会の目的や、会員に同窓生でない先生を含んでいたことから、組織を変更するには会員の意見をお聞きする必要があるました。会員の先生方や弁護士の皆さまのご理解とご協力をいただき、前述のとおり総会を開催することができました。

先生方との専門知識を含む情報交換、在学生の法科大学院への進学や予備試験の受験など、職業の一つとして法曹界を目指していただく支援を続けたいと存じます。また、近時の法令の改正や新しい法律の制定はめまぐるしいです。新しい法令など

解説をさせていただきますのでお声をお掛けください。





神奈川大学信州宮陵会の結成

神奈川大学信州宮陵会 幹事長 矢澤 将良 1980(昭和55)年経済学部経済学科卒

信州宮陵会は長野県在住の卒業生などをつくる県内唯一の地域組織で、昨年10月19日に結成されました。

筆者が宮陵会の活動に携わるようになったのは、息子が人間科学部に入学し、親子2代にわたって神奈川大学にお世話になることになったためと言えます。ある時、宮陵会の会費を納めるに当たって「ご協力できることがあればお手伝いします」と書き添えたのが、そもその始まりでした。

当時県内には県のほぼ北半分を対象とする長野東北信宮陵会があったのですが、新型コロナウイルス禍もあって休眠状態でした。22年10月、宮坂恒一会長、太田文久幹事長のお二人とお会いする機会があり、再建を託されました。

大変な宿題を抱えることになるのですが、ほとんど手つかずのままです。23年11月、宮坂会長の代理で出席した全国地域組織代表者会議で、本部の佐藤武専務理事にお会い

を掛けて頂いた内山曜子理事のことを思い出し、「長野県にお知り合いはいませんか」と尋ねました。この時紹介して頂いた方が起点となり、塚田恭市会長をはじめ現在の役員が集まりました。

打ち合わせの中で、会員の範囲を長野県全体に広げ、会の名称には「信州」を使うことになりました。また、結成の趣旨には「海に開かれた母校・神奈川大学を通じて、卒業生並びに市民に文化やスポーツに触れる機会を提供し、地域社会の発展に寄与します」と謳い（うた）いました。

結成総会当日は卒業生48人が集い、本部より久保清治会長、佐藤武専務理事に出席頂きました。また、同日催した文化講演会の講師には、卒業生でもある経営学部の湯川恵子教授を招き、一般市民も交えて拝聴しました。

母校に対する評価は決して高いというものではありません。しかし、筆者は求めれば応えてくれる大学であり、神奈川大学の大学院に進んだ

息子には、自信を持って学んで欲しいと願っています。母校の評価は卒業生一人一人の活動によってもたらされるものです。同窓会に参加することは、これまでの人生を再確認し肯定（つひま）することに繋がります。信州宮陵会の会員は、現在107人です。どうぞ信州宮陵会にご参加下さい。お待ちしております。

▽連絡先

メールアドレス

masayoshi21212@gmail.com



文化講演会(24.10.19)



乾杯の音頭で懇親会開始

仲間集めの手掛かりは本部から頂いた卒業生名簿でしたが、普段会う機会のある中学や高校の同窓生とは勝手が違いました。見当を付けながら手紙を送り、協力を願うのですが、反応がほとんどなく遂方に暮れました。代表者会議の際に声



参加者全員で記念撮影



シェイクスピア英語劇研究会OB会の設立に寄せて

会長 後藤 文彦 1964(昭和39)年法経学部貿易学科

昨年11月に総会を開催し会員の総意を得て、私たちのOB会は宮陵会の地域組織として再スタートすることになった。昭和35年から65年間同好の仲間たちで活動が続けてきた会としては、余りにも遅い地域組織の設立であった。

一昨年、私たちはみなとみらいキャンパスの見学会を実施した。その折、見学コースに大学の沿革を紹介するコーナーがあり、私たちが昭和38年に公演したベニスの商人の



シェイクスピア英語劇「リア王」(1966年県立青少年センターホール)

写真が展示されていた。学生時代の自分が写っており、私は俄にシェイクスピア英語劇の昔が蘇りOB会活動はその礎である大学と連携すべきと

の思いを強くした。そこで早速、役員や幹事に集まってもらい賛同を得て、宮陵会へ申請をする運びとなったのである。

ここで、シェイクスピア時代の近世英語で上演していた英語劇研究会の歩みを簡単に紹介したい。昭和24年の学制改革で神奈川大学が誕生した時に、その萌芽が見られる。英語部会の教授たちは新制大学にふさわしい文化的研究会として英語劇研究会を立ち上げ、その後、昭和30年に先生方の発案で、学生が参加し上演する大学直属の部活の形ができた。昭和30年の第1回公演から第4回までは大学の講堂で上演し、第5回から県立音楽堂での公演となり、開会

あいさつは米田吉盛学長が行った。昭和35年には先輩たちが後援会を立ち上げ、その後の学生闘争の混乱により後援会の名称をOB会として仲間との絆を深めてきた。今年英語劇研究会創部から70年、OB会は65年の節目を迎えた。この記念すべきOB会65周年にOB宮陵会の設立が叶い、二重の喜びである。

次に、英語劇研究会OB会の概況を述べたい。かつて会員数は全国に188名いたが、年々歳を重ね減少している。懇親会の案内状を送った際に近況を把握し、音信不通や物故者の方を整理したところ、現在の会員は88名となっている。総会懇親会には30年前は全国から50から60名ほどの参加者が、最近では30名前後と規模が縮小している。事務局は卒業年次の同学年グループが幹事として持ち回りで担当してきた。また、総会懇親会などの全国会員対象行事は幹事が企画運営してきたが、学年単位や有志のグループでゴルフ会や旅行会なども実施してきた。

今後の取り組みは、OB宮陵会として宮陵会や大学との連携を深め、私たちの会員に宮陵会と母校の動きなどの情報を送ると同時に、宮陵会報などに私たちの活動を寄稿するなど大学や校友にも発信していきたいと考えている。昭和30年から40年代を横浜キャンパスで学び、高齢となった仲間たちの足跡をしっかりと伝えていきたい。

02年4月の英語劇研究会OB会(品川プリンスホテル)



02年4月の英語劇研究会OB会(品川プリンスホテル)



10年5月の英語劇研究会OB会(横浜キャメロットジャパン)



24年11月の英語劇研究会OB会(銀座ライオン新橋店)

神奈川県箱根保養所

をご存知ですか



卒業生同士やご家族と、いつでも利用できます。料理の評判も良く、部屋も広く、しかも温泉です。近所には箱根を代表する多くの観光施設やゴルフ場、素晴らしい富士山の眺望が楽しめる金時山（きんとき・やま、標高1,212メートル）にも徒歩約2時間で登れます。

■宿泊(大人1人1泊あたり) *25年4月利用分から利用料金を一部改訂となっております。

| | | | |
|-----------|-----|-------|-------|
| 卒業生(家族含む) | 平日 | 4,950 | (税込み) |
| | 繁忙期 | 6,050 | (税込み) |

- ・繁忙期とは休前日及びGWなどの指定する連休
- ・一部休館日あり(ホームページでご確認ください)

*入湯税150円は別途

■食事料金

| | | |
|----|--------|-------|
| 朝食 | 770円 | (税込み) |
| 夕食 | 2,530円 | (税込み) |

- 例：平日、大人1人1泊2食の場合 総額 8,250円(入湯税150円は別途)
 ：繁忙期、大人1人1泊2食の場合 総額 9,350円(入湯税150円は別途)

予約は、利用日の2か月前から3日前まで受け付けています。インターネットかファックスで。



〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町大字仙石原 1104-1
 電話 0460-84-9611、ファックス0460-84-9612
 URL. www.jindai-hakone.com

▼バス利用の場合

JR または 小田急線・小田原駅から仙石經由湖尻行き「仙石」停留所下車、徒歩10分。(約1時間)

▼車利用の場合

東名高速道路 御殿場IC～国道138号線～神奈川県箱根保養所。(約30分)



『東京ができるまで』

善財 佐紀 著
文芸社刊 1,100円 (税込み)



神奈川大学を卒業して以来、一貫して不動産にかかわる仕事をしてきました。昨今は都心やリゾート地の不動産価格が高騰している一方で、地方においては空き家問題など、都市と地方の格差が問題となっっています。しかし本来不動産は私たちの生活の基盤となるという点で、投機対象にするべきものではなく、証券や貴金属などという資産とは一線を画すもののはずです。

不動産投資は大きな市場規模をもつ重要な市場ですが、不動産の大切さを忘れてしまうと、将来に大きな禍根を残すのではないかという危機感をおぼえ、今回本書を上梓いたしました。

ました。

東京一極集中と言われて久しい昨今、新自由主義や個人主義は、はたして日本人に浸透したのでしょうか。弱者切り捨て、自己責任論がまかり通る時代にあつて、心を病む人の数は増え続けるばかりです。欧米の価値観をひたすら摂取してきた日本人は、本来の姿との乖離に疲弊しているのではないのでしょうか。本作は、東京の歴史を振り返り、古代から現代にいたるまでの東京の発展過程を描きながら、日本人と東京の目には見えない「下部構造」を探ります。縄文時代からの人々の世界観や、中世の海に張り巡らされた交易ネットワーク、そして関東大震災、東京大空襲という崩壊と復興の歴史を辿りながら、先人たちの知恵と努力によって築かれた東京の姿を俯瞰し、未来への鍵を模索する一冊です。ぜひお手にと取っていただけたら幸いです。



2002 (平成14) 年神奈川大学法学部法律学科卒。横須賀市生まれ。

『実務解説借地借家法 第4版』

藤井俊二、澤野順彦、吉田修平、荒木新吾 共著
青林書院刊 8,030円 (税込み)



『不動産関係訴訟 第2版』

藤井俊二ら 32人が執筆
民事法研究会刊 9,680円 (税込み)



宮陵72号で私の著書は65冊刊行されていると記しましたが、昨年(2024年) 12月にさらに2冊刊行されました。

1冊目は、『実務解説 借地借家法 第4版』。本書は、3人の弁護士と私の共著です。2008年に初版が刊行された、517頁の大部ですが、これだけ詳細に借地借家法の解説する類書がないので、4版を重ねるロングセラーとなっています。今回は、債権法の改正などを踏まえて改訂を

しました。私は、第4編「契約終了時の紛争処理」の執筆を担当しています。

2冊目は、『不動産関係訴訟 第2版』。これも大部で、895頁になります。本書では、不動産の売買、登記、相隣関係、借地借家、建物区分所有等の問題について、「法理」、「実務」、「要件事実と裁判」に分けて、16人の研究者と16人の実務家が執筆しています。初版は2010年に発刊されたが、その後、民法は大きく改正されました。本書は、この改正を踏まえて改訂することとされ、私は、初版で「法理」の部で「不動産取引と瑕疵担保責任」の執筆をしましたが、改正によって売主の担保責任が契約不適合責任となったので、稿を全く改め「不動産取引と契約不適合責任」を執筆しました。



(著者の藤井俊二氏は1971年神奈川大学法律学科卒で宮陵会理事。創価大学名誉教授)

自分史『細心大胆』を上梓

香川県 木田 晴康



喜寿を迎えたのを機に昨年十二月、これまで地元紙や大学同窓会誌、同好会誌などに掲載された記事をまとめて小冊子にした。書名は、中学校卒業時に校長先生が贈ってくれたことばだ。今も、この「細心大胆」は私の大切な判断尺度となっている。



新聞投稿記事を読み返すと、今でも同じような事件や事故が繰り返され、とても残念な思いだ。大学同窓会誌では在学中の活動はもちろん、卒業後に出会った先輩の方々の始め、同窓生との諸行事が走馬灯のようによみがえる。香川県宮陵会の役員は退任したが、今でも活動には積極的に協力している。

現在、法学を中心に学んでいる放送大学では、近現代史も履修している。神大の公開講座「みなとみらいエクステンションセンター」では、百種類以上の講座がある。興味あるテーマが見つかり、遠隔地に住む私のような者にとっては、インターネットで受講できるのはとても助かる。短期間の対面講座であれば、横浜まで足を運び受講も可能だ。こうした講座を利用していると、まるで大学生に戻ったようで、至福の時間が体験できる。学ぶことは、無限だと痛感することのぞろだ。



1947(昭和22)年香川県琴平町生まれ。
1971(昭和46)年経済学部経済学科卒。
元金融機関勤務。

神奈川大学オリジナルコスメティックブランド PROUDBLUE

大学の研究を日常にも…

そんな想いから誕生したPROUD BLUEコスメティックシリーズ

神奈川大学の特許技術『三相乳化技術』によって、人や環境にやさしい界面活性剤フリーのスキンケアを実現。

お肌に刺激となる成分を極力使用せず、赤ちゃんや敏感肌の方など、幅広い年代や肌質の方にお使いいただけるスキンケアを目指しました。

お肌にやさしいだけでなく、十分な水分を補うことで「肌が本来有している機能」を引き出し、健やかな肌へと導きます。



※モイシュアハンドクリームは販売終了



Yahoo! ショッピングにて販売中

KUP ストア

検索



アカデミック・ジャーナリズム
『神奈川大学評論』も好評販売中!

「KUPストア」は、学校法人神奈川大学が100%出資する事業会社(株)KUパートナーズが運営しています



◎かつて横須賀市に学生寮があつたことをご存知ですか。『宮陵』No.36号（昭和62年3月発行）に記事が掲載されています。この寮で生活を共にした藤原さんの友人・黒沢博道さん（昭和35年法経学部法学科卒、茅ヶ崎市在住）から紹介していただきました。当時の学生の様子が想像できます。（編集部）

幻の神大清輝寮・現実となる!!

―第1回神大清輝会総会開催―

藤原 泰博

神奈川大学の学生寮として、かつて清輝寮が横須賀市衣笠に存在していたことを記憶している人は数少ないのではなからうか。

この現存した清輝寮が幻となりつつあるのを憂い、この度、清輝寮の卒業生による神大清輝会設立総会が盛大に開催された。

設立総会は、二月二十八日（土曜日）午後3時から会場準備に努力された澤田晴之氏経営の東白楽近くの「ラムール」にて開催された。当日は昭和二十九年卒業生から昭和三十七年卒業生まで二十名以上が出席に、神奈川

大学校友会より武笠健次課長も出席され、参加者全員がそれぞれ三十数年ぶりの再会に感無量であった。

この神大清輝寮は、旧日本軍の寮を戦後、関東財務局が管理していたもので、特に神大生が多数入居し、学生の自治寮としてもと伝えられている。戦後の苦しい経済環境のなかで、月額三百円から五百円の寮費で部屋代から電気・水道代まで賄えるという格安さのために、神大の苦学生は先輩や同級生の口コミで紹介され、部屋数二十六室は常に満室であった。

清輝寮の構造は木造二階建て、真中の廊下をはさんで南北両側に四畳半の部屋が並び、新入寮生まず二階北側の部屋に入るのが仕来りで、卒業間近になる頃には条件の良い二階の南側の部屋を独占することができたようである。寮生は全員自炊であつたので、夕飯どきに

なると、一、二階の中央廊下は飯を炊く寮生の七輪の煙で充満し、味噌汁や秋刀魚を焼く匂いが廊下から寮の外まで流れ出ていた。（中略）

また、昭和三十三年ごろ、寮北側の広場を整地してバトミントンやボール投げができるようになり、一階と二階の寮生のグループ対抗の野球試合に青春のエネルギーを燃やしたこともあつた。

昭和三十三年の伊勢湾台風の時には、近隣住民の避難場所に寮を解放し、水害救助活動をし、近所の人々から感謝されたこともあつた。また、近隣の家庭から子供の家庭教師を頼まれる寮生も多く、地域の人々には喜ばれていた。

このような歴史をたどってきた神奈川大学清輝寮に入寮した神大生は総数二〜三百名にはなるが、今回の総会で住所が判明した卒業生

は五十数名である。

日本全国から神奈川大学に集まり、清輝寮生として、戦後の自由な雰囲気象徴のようなこの清輝寮の同じ屋根の下で、青春の一時を、共に学び、共に遊び、共に話し合ったことは人生の貴重な経験であり、素晴らしい宝を共有したことでなかったかと思う。（中略）

設立総会において、神奈川大学の武笠課長より神大の発展してきた現在の素晴らしい説明があり、その校友会の支部の一つとして清輝会の加入をお願いすることを満場一致で決定しました。（以下、略）



清輝寮の玄関で 提供：神奈川大学資料編集室

の廊下をはさんで南北両側に四畳半の部屋が並び、新入寮生まず二階北側の部屋に入るのが仕来りで、卒業間近になる頃には条件の良い二階の南側の部屋を独占することができたようである。寮生は全員自炊であつたので、夕飯どきに

なると、一、二階の中央廊下は飯を炊く寮生の七輪の煙で充満し、味噌汁や秋刀魚を焼く匂いが廊下から寮の外まで流れ出ていた。（中略）



寮の大掃除をする寮生 提供：神奈川大学資料編集室

◎『宮陵』No.6号(昭和38年1月発行)に創立記念大学祭の様子が掲載されています。当時の様子を紹介します。(編集部)

「前夜祭パレード」30年ぶりの伊勢佐木町進出―六角橋を提灯行列―

創立記念大学祭の前夜祭は11月1日午後伊勢佐木町パレードと六角橋商店街の提灯行列から本学グラウンドのファイヤーストームまで延々5時間にわたって行われた。伊勢佐木町パレードは現在の交通事情を充分に考慮して所轄警察の協力と大学祭実行委員会の統制のもと整然と行われた。

ブラスバンドを先頭に日頃の錬磨をそのままに、汗にじむユニホームや道着姿に異彩を放つ体育会、華やかに仮装しユーモアあふれる文化部会、研究の一部を披露する法経学部会、肩に担いだ模型も軽やかに実験着姿の工学部会、そして最後に宮面寮寮生によるダルマ行列と全長1キ

ロにもものぼる一大絵巻をくりひろげた。

繁華街伊勢佐木町にくり出されたこのパレードに行き通る人々は足を止め、店先の店員の微笑やビルの窓からも起こる拍手は、このパレードに温かい理解と横専―神奈川大学と伸び行く姿をたたえる如くであった。

先導車上の統制委員長の指揮のもと、適切に配置された委員との無電マイクがパレードを整然と円滑に進めた。(中略)

グラウンドに着いて労をねぎらう飯田学生部長と実行委員長の挨拶のあと二人によって山と積まれたファイアー用の薪に点火された瞬間千余の

学生のいままでじっと押さえてきた若さと情熱が一気に爆発し、打ち上がる数発の花火と赤々と夜空を照らして燃え上がる焔が青春の血をいやが上にも湧き立たせた。おどり出すもの、スクラムを組んで謳うもの、部旗をかっいで走り出す一団等々。(以下、略)



創立34周年記念大学祭仮装行列(昭和37年) 提供：神奈川大学資料編纂室

あなたのスタイリスト



特別クーポン
はこちら！



お近くの店舗
はこちら！



制服のご相談
はこちら！



留学生や地域の外国人との

交流を促進

神奈川大学国際学生交流委員会代表

伊海 華花

私たちは神奈川大学国際学生交流委員会、International Student Communication Association (ISCA)です。みなとみらいキャンパスを拠点に、留学生や地域の外国人との交流を促進する活動を行っています。

ISCAの魅力は、国際交流イベントを通じて異文化理解を深められることです。英語が得意な部員もいますが、多くの部員は英語を学びながら、簡単な日本語や学校生活で習得した英語を活用して交流を楽しんでいます。日本と他国の文化や価値観を共有し、多くの人々につながる機会を創出しています。

2024年度も、さまざまなイベントに参加し、国際交流を深めてきました。例えば、日本チェコ協会理事が主催する「横浜中欧フェス」や株式会社パソナが主催する「KANAFUNまつり」に学生企画として参加しました。これらのイベントでは、外国の歴史紹介や抹茶アート、華道などの体験ブースを運営し、国際交流を通じて社会とのつながりを築く貴重な経験を得ました。また、学内ではハロウィンパーティーを企画・運

営しました。カードゲームや即興衣装制作によるハロウィンランウェイなどを実施し、参加者全員が楽しめる工夫を凝らしました。今後もISCAは、創意工夫を凝らしたイベントを通じて国際交流の輪を広げていきたいと考えています。宮陵会会員の皆さまにも、ぜひイベントへのご招待やご協力をお願いできればと思います。一緒に国際交流を盛り上げていきましょう。今後ともよろしくお願いたします。

(いかい・はな◎国際文化交流学科3年)



目標は2部昇格

女子バスケットボール部主将

町田 乃綾

お世話になっております。今シーズンから女子バスケットボール部の主将を務めさせていただきます。ことになりました、町田乃綾です。いつも多くの御支援、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今季の目標は、「2部昇格」です。昨年の11月より、新たに小笠原健人を新監督に迎え、日々目標に向けて精進しております。基礎トレーニングや技術の向上だけでなく、考え方から学ばせていただいております。シーズンに向けて、意識改革から、チームでコミュニケーションを増やし、常に向上心を持てるメンタルや雰囲気維持、挑戦しやすい環境の中で努力を積み重ねています。この短期間でも、考え方を変えられるだけで勝ちにこだわる試合ができると実感しました。全員が目標の意味を共通理解することで、目の前の試合に



集中してチーム全員で戦っていくことができている。さらに、自分たちより格上チームに練習試合を申し込み、足りない部分を吸収し、強化しています。今年こそ、目標を達成し、さらに成長した姿をOB、OGの皆さまにお見せできるよう全力で取り組んでいきます。

(まちだ・のあ◎国際経営学科・4年)



5周年記念
「みなとみらい祭」は
本年11月実施

みなとみらい祭実行委員会 実行委員長
安藤 寛乃

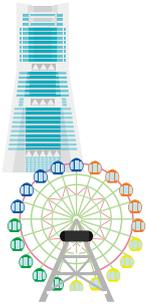
平素より、みなとみらい祭実行委員会の活動に温かいご支援とご理解を賜り、心より御礼申し上げます。私たちがみなとみらい祭実行委員会は2021年に発足し、神奈川大学みなとみらいキャンパスで開催される大学祭「みなとみらい祭」を企画・運営している団体です。現在163名が在籍し、学園祭の企画・運営に加え、新入生歓迎会のサポートも行っています。

昨年11月開催した第4回みなとみらい祭では、ニューヨークさんやコロコロチキチキベツパークさんをはじめとする総勢6組の芸人さんによるお笑いライブやDJプレイ体験ができるブースを設置。また学生団体によるステージ発表や企画など幅広い催し物を行い、2日間で約7,200名の方々にご来場いただきました。これもひとえに、大学関係者の皆さま、地域の皆さま、協賛企業の皆さま、そして参加団体の皆さまのご支援とお力添えの賜物です。改めて心より深く感謝申し上げます。

そして今年、11月1日(土)と2日(日)には、記念すべき5周

年を迎える第5回みなとみらい祭を開催します。テーマは「Nextopia〜みなと、羽ばたく新たな時代へ〜」。みなとみらいキャンパスがこれまででないほどのたくさんの方の笑顔で溢れる2日間となるよう実行委員一同、一丸となって準備を進めて参ります。今後ともみなとみらい祭実行委員会の活動に何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

(あんどろ・ひろの)◎国際経営学科3年



コンセプトは「挑戦」

神奈川大学 体育会ゴルフ部 キャプテン
伊藤 翼

日頃より神奈川大学体育会ゴルフ部へのご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ゴルフ部は1961年に創立。関東学生ゴルフ連盟に所属し、2024年度は16名で活動を行ってきました。挑戦というチームコンセプトのもと、ゴルフというスポーツ、そして部活動を通じて、人として成長できるよう一人ひとりが役割を担い、責任感を持って日々活動しています。

24年度は、5月に行われた関東大学春季ACブロック対抗戦(Cブロックの部)において優勝を果たし、目標としていたBブロックへの昇格を達成しました。高校生やOB、社会人の方などをお招きして自分たちが主体となって交流戦を行い、公益財団法人ジュニアゴルフアー育成財団の団体助成金事業に採択して頂くなど、とても充実した1年になることが出来ました。また、株式会社ゴルフドゥ様、株式会社ニチボウ様などのご協力により、ゴルフ部として初となるスポンサー契約をして頂くこともできました。ありがとうございます。

昨年に引き続きリーグ戦での優勝を目標に、挑戦というコンセ

プトのもと、新しい取り組みにも挑戦し、さらなる高みを目指して部員一同精進して参りたいと思います。今後ともご支援、ご声援ともよろしくお願い致します。また練習や合宿、大会の様子をInstagramやtiktokなどのSNSにて積極的に発信しておりますので是非ご覧ください。

(いとう・つばさ)◎国際経営学科・3年



スキー部活動紹介

スキー部 木田悠人

日頃より神奈川大学体育会スキー部へのご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たちは神奈川大学体育会スキー部は、1968（昭和43）年に創立され、毎年開催される全日本学生スキー選手権大会で成績を残すことを目標に掲げ、日々活動しています。弊部は全日本学生スキー連盟に所属し、男子は3部、女子は2部に所属しています。オフシーズンには、みなとみらいキャンパスや周辺施設を活用し、ウェイトトレーニングなどを行い、シーズンに向けた身体作りを行っています。シーズンに入ると、アルペンチームは12月に北海道にて2週間ほどの雪上合宿を行い、昨シーズンの感覚を取り戻しながら基礎練習を中心に練習を行っています。またクロカンチームも合宿を行います。12月後半からはアルペン、クロカンともに多くのレースが開催されるため、レースにも出場しています。1月からは各自がインカレで結果を残すために練習に励んでいます。現在の部員構成は、スキーのアルペン競技の選手が主となっていますが、スノーボードのアルペン競技の選手も所属しています。インカレではクロスカントリー競技やジャンプ競技

も行われているため、アルペン競技以外の選手も募集しています。また日々の活動の様子はFacebookやInstagramにて発信していますので、是非ご覧下さい。

宮陵会関係者の皆さまには、今後とも温かいご支援、ご声援を賜りますよう、何とぞよろしくお願ひいたします。

（きた・ゆうと）©2025年国際経営学科卒業



第98回全日本学生スキー選手権大会



ESS活動紹介

神奈川大学ESS 五味咲彩

日頃より神奈川大学ESSへのご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。ESSは、1947（昭和22）年に創立しました。2024年に横浜キャンパスからみなとみらいキャンパスに活動拠点を移し、国際色豊かな環境で活動出来ることになりました。大きな規模を持つ歴史の長い部活でしたが、コロナ禍で部員数が減少し一時は廃部の危機にありました。しかし現在では約10名に部員数を増やすことができました。

2024年は少ない人数ながらも、週に1、2回集まりディベートやディスカッション、ボードゲームなどの活動を行いました。また、今年度はイングリッシュスピーチコン

テストの運営にも参加しました。より多くの人に参加してもらうため、顧問として学部の教授にも協力してもらいESSの認知を広めようと頑張っています。

今年度はより活動範囲を増やしたいと考えており、コロナ前に行っていた外国人への観光案内や留学生との交流など新たなものも加えていきたいです。私たちは英語が得意な人もそうでない人も気軽に英語に触れ、英会話を楽しんでもらいたいという思いを持ち活動しております。グローバル教育に重点を置くみなとみらいキャンパスだからこそ学生たちが進んで学べる環境となり、ESSの歴史を受け継ぎながら新たな活動を取り入れながら成長していきたいと思えます。

宮陵会関係者の皆さまには、今後とも温かいご支援、ご声援を賜りますよう、何とぞよろしくお願ひいたします。

（こみ・さあや）©英語英文学科・4年



LA仕込みのジャズが響く！ 世界を渡ったジャズピアニストの特別指導

(神奈川大学総務部校友課 高師健太郎 2010年法律卒)

ジャズピアニスト・作曲家で英文卒の Masumi Yamamoto (山本真純) さんの昨年6月の凱旋コンサートがきっかけとなり、横浜キャンパス22号館で本年2月11日、ジャズ研究所(課外活動団体)の学生が氏から演奏技術などのアドバイスを受けたII写真。

大学卒業後、ロサンゼルスを拠点に活動しているMasumi Yamamoto

さんは、音楽の道に進むか迷った自身の経験を踏まえ、「学生に進路について考えるきっかけに、そして演奏技術を向上してほしい」と約1時間ワークショップを実現、数曲の演奏を交えながら学生たちと一緒に過ごした。学生からは、リズムの取り方について質問が多く、曲ごとに異なるタイミングの特徴を説明。実演を交えながらの熱心な指導を行った。締めくくりに、ジャズの名曲「キャラバン」を全員で演奏。プロ演奏家との共演で、学生たちは即興演奏の楽しさやライブでのコミュニケーションの重要性を肌で感じたようだ。

演奏練習後、ドイツに留学を考えている学生や卒業を控えた学生から



は「社会人になってからのジャズとの向き合い方」などの相談が寄せられた。自身の海外経験をもとに、音楽を続ける意義や環境が変わってもジャズを続ける方法などについてアドバイスをしていた。「音楽を続ける道は一つではない。どんな環境でもジャズはできる。まずは続けてみる」と語り、学生たちに温かいエールを送っていた。

現行の宮陵会本部会費納入制度(正会員登録)について

一般社団法人神奈川大学宮陵会は、神奈川大学の同窓会組織の正式名称です。卒業生は全員、宮陵会会員(同窓生)となります。

卒業生の会員には、正会員と普通会員の二つの種別があります。

(一) 正会員は、住所が判明しており(宮陵会本部に登録されており)、なおかつ会費を納入している卒業生です。代議員の被選挙権・選挙権を有し、年1回5月発行の広報紙「宮陵」のほか、8月と12月の2回発行の広報紙「宮陵会報」がお手元に届きます。

(二) 普通会員は、正会員以外の卒業生(住所不明や宮陵会本部会費未納の卒業生)です。

普通会員が正会員登録するには、名前(卒業時から変更になっている場合は卒業時の氏名も)、卒業年月、卒業学部・学科、生年月日、日中連絡の取れる電話番号などを明記し、宮陵会本部事務局へメールやファクス、郵送などいずれかでご連絡願います。

正会員の登録会費は次の通りです。

- ① 年会費 3千円を毎年納入
- ② 基本会費 3万円を一括納入(20年間有効)
- ③ 維持会費 基本会費を納入後21年目以降は▽5年分(1万円、一括納入▽10年分(2万円、同)▽15年分(3万円、同)
- ④ 終身会費 9万円を一括納入。以後の会費は納入不要。

【問い合わせ先】

一般社団法人神奈川大学宮陵会本部事務局

【メール】

kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp

【電話】

045-481-5661 内線 2451

【ファクス】

045-413-0791

【所在地】

〒221-0802
横浜市神奈川区六角橋3-27-1
(神奈川大学横浜キャンパス30号館)





卒業生の声

多くの卒業生から
さまざまな声をお寄せいただきました。

中日ドラゴンズ

愛知県 大洲 守生(67歳)
1983(昭和58)年法学部法律学科卒業

プロ野球が開幕し、結果に一喜一憂している方は多いと思う。神奈川県大学の卒業生は約24万人と言われているが、中日ファンの卒業生は非常に少ないと私は考えています。愛知、岐阜、三重の卒業生はそんなに多くはないでしょう。

大学時代、どこかファンと聞かれ、即座に私は中日ファンと答え、怪訝な顔をされたのを昨日のように思い出す。愛知県はテレビ、ラジオは中日放送一辺倒で、自然に中日ファンになってしまふ地域です、私は大学在籍時、東京中日スポーツを愛読していた。その東京中日スポーツも今年一月で休止となってしまいました。横浜では他のスポーツ新聞の中日情報には本当に乏しかった。現在はスマホがあり、状況が変化しています。私は愛知県在住なので機関紙「中日スポーツ」を愛読しています。勝つ

た翌日の中日スポーツを読むのは本当に嬉しいが、そんな日がここ10年以上少なくなっています。愛知県では中日ファンが多く、普通であるが、他地域で中日ファンというところの名古屋の弱小チームかとさげすまれてきているような気もしてきます。三年連続最下位で、ここ10年間のトータルでも最下位。落合博満監督時代の黄金期が本当に懐かしい。中日新聞社は、新聞購読者が減っており、資金力が乏しく、補強にお金をかけられないのも低迷の大きな要因ではある。

昨年で中日を退団した主力選手は多々いる。大きな戦力補強もなく、多大な期待はできないが、最下位だけは脱出して欲しい。中日に詳しくない方は驚かれるかもしれませんが、平成19年はCSから勝ち上がり、シーズン2位から日本一になりました。が、真の日本一には昭和29年かからなっています。しかし歴史をさかのぼれば決して弱いチームではなく、通算成績で200強の貯金があります。が、貯金をどんどんくいつぶしています。



いつまでも…ね

和歌山県 岡村 光惟(88歳)
1961(昭和36)年法経学部法学科卒業

歳末のショッピングセンターは豪華で美しく飾ったクリスマス商品。正月商品を見ながら店内を流れる音楽に浮かれて買い物中、ふと振り返り家内に「きれいだね…」って声を掛けた。「あら、久しぶりのお言葉で恥ずかしい…」、身体を抓る痛さを感じた。

退職の節目に

神奈川県 鈴木 誠(66歳)
1982(昭和57)年外国語学部英語英文学科卒業

昨年3月末に完全退職しました。1982年に英語科教員として採用され、中学校には4年間勤務しました。その3年目が心に残っています。夏にカリフォルニア州リバーサイド市でホームステイをし、現地の大学で英語圏以外の教師たちと共に英語教授法やさまざまなワークシヨップの研修をしました。刺激的な体験でした。秋には担任したクラスが合唱コンクールで優勝。また通勤に使っていた自転車に盗難に遭った時には、突然、生徒たちから新しい自転車をプレゼントされ、感激しました。教職から離れられなくなりました。

生徒との交流は今も続いています。その後、高校に異動して2校目でのこと。卒業生が箱根駅伝に出場。翌年に神大が優勝しました。駅伝が大好きになりました。妻の大学も箱根駅伝の常連で、駅伝の日は近くの沿道で家族総出の応援をすることが年中行事になっています。

定年退職前の7年間は管理職として学校運営に携わり、地元の高校で退職しました。神大を卒業してあつという間の42年です。大学は多くのものをつないでくれました。ゼミでお世話になった小泉教授には、「学問は一生の楽しみ」と教えていただきました。教員時代の座右の銘です。大学教員の息子にもつながっているように感じています。

私は大学に5年間在学していましたが、同期やゼミの仲間、また困難な時に寄り添ってくれた友人に、とても感謝しています。神大が縁で時を重ねた友人たちです。大学がくれた豊かな時は尽きません。人生の次のステージにしっかりとつなげて行きたいと考えています。



昭和40年代の名物教授

広島県 中村 利夫(77歳)

1971(昭和46)年工学部応用化学科卒業

神大での4年間(昭和42年から46年)に講義を受けた名物教授等について述べたい。

◆富山講師(国語)

老練で、文学者たる風格があった。地方出身の学生および横浜、東京出身の学生(この場合は、親や親族が地方出身が該当)の出身地の方言について、レポートの提出があった。講義で、数例の方言の紹介があり、その中で、私(東京出身)の親の、山梨弁「そうずら」(そうだろう)の紹介もあって、面白可笑しかった。

◆杉本教授(物理学)

髪をなびかせ、颯爽たる風格があった。いつも登山靴のような靴を履いて、動き回っていた。講義を履いて、動き回っていた。講義時間が来ると、ドアに鍵をかけ、遅刻者の中に入れなかった。講義が1限目に当たると東京からの通学は、理路整然として、楽しく、物理学に、興味を抱かせてくれた。

◆杉浦教授(数学)

親しみがああり、達磨たる風格があった。講義は、至って簡単平易で、理解に苦しむことが無く、学生は欠席をしなかった。数学は、難しい学問ではないことを思い

知った。

◆浜野教授(物理化学)

紳士で、理知たる風格があった。講義は、出席を取らなく、理論化学を淡々と押し進め、進行が速かった。試験は80分、160点で出題され、問題を選択して、難問を解かなければならなかった。研究室に入る条件の説明があり、酒を嗜むことが必須の条件であった。私は、この物理化学研究室に入り、写真化学および光化学について研究を行った。研究室のドアに仕掛けをして、入るなり、シャッターとフラッシュが作動し、写真が取れるようにして、皆で騒いで楽しんだ。



旅+サルサ+スペイン語。

たまにワイン

神奈川県 吉持 真葵(42歳)

2005(平成17)年

外国語学部スペイン語学科卒業

「なんてひどい!」。トマトのように真っ赤な顔で怒鳴り続ける教授のクラスが、私が受けた人生初のスペイン語授業。…げ、ここで4年?そんな不安を拭うように、個性豊かな先生方から教わるスペイン語に私はすっかり魅了され、授業がない日も先生を訪ねた。

卒業後は都内で勤め、UAEドバイ、米フロリダ州で各数年、日本と行き来しながら働き、スペイン語は頭の隅ですっかり熟睡。たまに叩き起こすくらいで、どこか物足りなさを感じていた。そしてコロナ。スペイン語に夢中になるきっかけをくれた先生と9年ぶりに繋がりが、数カ月間オンラインレッスンをしてもらった。日々甦るスペイン語の心地よさに、また深めたいと思った。

23年、南米各地をバックパックしながら、個人ボランティアの旅に出た。言語のブラッシュアップ以上に自分の「普通」と異なる環境で働き、いつもの市場のおばちゃんからお買い物、その土地のリズムで住むような旅は、吸収したい事ばかり。必死な毎日が楽しかった。自分の欠点や未経験の分野、触れずにいた怖さに

向き合うチャンスの連続は「なんとかなるし、なんとかできる」。心の柔軟性が身についた。

直近の旅はブラジルやボリビア、ペルーへ10カ月。国籍豊かな人々との出会いは、「ない」から創り出す楽しさ、「こうじゃなきゃ」を緩める大切さ、私たちがみんな違うけれど、心に響くことは意外と一緒。そんなことを教えてくれた。言葉が通じない場所では、また別の先生が新聞記事を通して教えてくれたサルサ(ダンス)が会話手段。サソリや毒蛇がいる生活、標高4000mの村で出席した結婚式、約1カ月の入院生活など、何十年分を生きたような時間だった。

振り返ると、いまの私を表すワードはすべて、神大からの贈り物。この贈り物は、これからも私の時間を豊かに、そして旅すればするほど小さくなるこの広い世界と、もつと結び付けてくれるはず。あのトマト教授の著書を、チリの田舎の古い本棚で見つけたように。



希望

兵庫県 田上 富信(84歳)

1966(昭和41)年法学部法律学科卒業

(1) 私が神奈川大学に入学したのは1962(昭和37)年の春であった。当時は創立者の米田吉盛氏が存命で理事長兼学長の時代であった。他に希望する幾つかの大学を受験したが、いずれも失敗し不本意入学であった。給費制入試があることは、入学後に初めて知った。お陰で、九州で農業を営む実家に多大の出費をさせることになり、申し訳なく思っている。

当時の法経学部法学科の講義は、実につまらなかつた。自分の著書や講義ノートを棒読みするだけの教師、無断で休講する教師、自慢話に大半を費やす教師などである。学生による授業評価制度がなかった時代であるから文句がいえなかつた。そこで私は、下宿の近くにある図書館に籠る日々が多くなった。ゼミは児玉敏教授の民法を選んだ。ゼミのテキストは、川島武宜氏の著書『所有権法の理論』であった。テキストは難解であったが、そこでマルキシズムを学んだのが収穫であった。私がマルキシズムに興味を抱いたのは、当時の旧ソ連の存在と大学紛争が背景にある。

(2) 大学四年生になり、就職を考える時期になった。大手の企業からは相手にされず、たまたま受けた国家公務員上級試験に合格した。建設省(現国土交通省)に内定したが、政府関係者から『君の出身大学では、せいぜい地方局の課長止まりだな』といわれ、官僚になる希望を打ち砕かれた。そこでゼミの先生の勧めもあり、大学院に行くことを決め、内定を辞退した。当時学部には大学院が存在しなかつたので、神戸大学大学院法学研究科に進学した。ここでも学歴差別を受けたが、指導教授であった西原道雄先生の次の言葉に希望を見いだした。「学者は書いたもの、言ったことで評価される。学歴は関係ない」と。私はこの言葉を指針として、海外を含めて懸命に勉強した。その甲斐があつたのか、鹿児島大学法文学部で民法の教師として就任することができた。以後、民法学者として歩むことになる。鹿児島大学での論文と学会報告が評価され、関西学院大学から愛知学院大学へと職歴を重ねる機会に恵まれた。

(3) 大学時代は恋につまずいていたが、今は段差につまずく年頃になっている。気が向いたとき、下手なスケッチをして時間を潰している(掲載したのは明石海大橋)。時折、児玉先生がお気に入りだった岸洋子の「希望」という名の唄を口ずさんでいる。



ともあれ、研究の素地を与えてくれた神奈川大学は創立100年周年に向け、めざましい発展を遂げつつあり、私の在学時代とは隔世の感がある。願わくは、同時に学生に希望を与える大学に成長してほしいというのが、私の苦い経験から、今いえることである。

(関西学院大学名誉教授、叙勲により瑞宝章受章)



宮陵会主催 「春の講演会」

▼テーマ 「君たちは どうキャリアを積むか」

▼日時 5月28日(水)

午後3時から

(午後2時半開場)

▼会場

神奈川大学宮陵会館

(横浜キャンパス30号館)

地下1階会議室

入場無料

▼対談のコーディネーター(予定)

山本正樹さん

1986(昭和61)年経済

学部経済学科卒業。株式会社

社理想経営代表取締役

*『宮陵』No 71号(22年7月発行)

「活躍する卒業生」欄で紹介。



・「卒業生の声」をいつも興味深く読ませていただいている。

(東京都、81年電気卒)

・まさか大学でホップ栽培、ク
ラフトビールを製造している
と驚きました。ラベルも港町
ヨコハマらしく飲んでみたい
と思いました。(静岡県、06年法律卒)

・久保清治会長の「湖で泳ぐ
と勿れ！」は強く印象に残
りました。55年も前の出来
ごとですが、現在でも説得力
があり人生の示唆を感じます。
(香川県、71年法卒)

(香川県、71年法卒)

読者から寄せられた昨年12月発行『宮陵会報』 (No119号)の感想です。その一部を紹介します。

もす
るま
わま
携ま
報さ
に広
集た
編大
私大

・函館宮陵
会総会を
興味深く
拝見。鉄
道会社の
社長が神
大OBと知
り、全国
にはさま
な場での
OBの活躍
を知ること
ができ嬉
しいです。
(神奈川県、97年法律卒)

(神奈川県、97年法律卒)

・臨時列車を貸し切った総会、初
めて聞きました。みなとみらい
キャンパスに行つて来ました。平

塚キャンパスで当時読んだ本が、
当時のラベルのままに保管され
ていて懐かしく感じました。

(山形県、16年国経卒)

・高齢先輩の元気な文章に感動し
ています。(福島県、73年法律卒)

(福島県、73年法律卒)

・大貫美波さんが生き生きと活
躍しているのに感動しました。
(愛知県、78年法律卒)

(愛知県、78年法律卒)

・「卒業生の声」が良かった。老
いを感じさせない迫力に感激。
(福島県、73年法律卒)

(福島県、73年法律卒)

・業した息子は横浜で仕事して
います。卒業生の活躍をうれ
しく思います。卒業生、現役
生に「幸あれ！」
(福岡県、23年国経卒の母)

(福岡県、23年国経卒の母)

・箱根駅伝応援ガイドは大変助か
ります。(東京都、14年自行卒)

(東京都、14年自行卒)

・音楽祭が行われたとは。近く
に住んでいたら行きたかった。
(茨城県、04年貿易卒)

(茨城県、04年貿易卒)

・久保会長の文章は貴重な話して
した。カイザー先生は茅ヶ崎だ
たのでお目にかかりたかった。

(神奈川県、06年応化卒)

・年齢を重ねると、良いにつけ悪
いにつけ青春時代を思い出す余
裕が生まれる。
(静岡県、71年法律卒)

(静岡県、71年法律卒)

・白井さんの記事には感銘を受け
ました。(埼玉県、06年応化卒)

(埼玉県、06年応化卒)

・分野が違いますが、音楽祭で
の苦労はよく分かります。臨
時列車での総会はユニークで興



編集だより

同窓会広報誌『宮陵』や『宮陵会報』は原稿をお
寄せいただく卒業生や関係者に励まされ、元気づけ
られてお届けしています。改めて皆さまのご協力に
感謝します。

同窓会広報誌は、国内はもちろん世界のさまざま
な分野で活躍する卒業生の姿を知ってもらうことで、
卒業生の連帯感や交流の深まるきっかけとなってい
ます。大学へのプライドの醸成にも役立っています。
これからも、皆さまのご協力をいただきながら「待
たれる広報誌」「保存される広報誌」を目指します。
読み応えのある内容を模索していきます。ご意見を
お寄せ下さい。

宮陵会副会長・広報委員会委員長 原柳作



読者プレゼント



〈賞品〉

① KUロゴ入り宮陵会オリジナルネクタイ(100%
シルク) / 5名

② 神奈川県箱根保養所1泊2食付ペア宿泊券 / 3名

〈応募方法〉

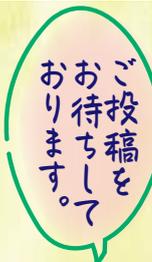
ご希望の方は、はがきに希望の賞品(①か②)、名前、
郵便番号、住所、電話番号(またはメールアドレス)、
卒業年・学科(今号「宮陵」(No.74号)の感想を書いて、
〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学宮陵会「読者プレゼント係」までお送りく
ださい。

〈締め切り〉

25(令和7)年6月13日(金) 消印有効。当選者(抽
選)の発表は、賞品の発送(7月上旬)をもって代え
させていただきます。

『宮陵会報』

(No120号)への



▽発行 25(令和7)年8月中旬

▽体裁 A4判、16ページ(予定)

▽部数 120,000部

▽字数 600字以内

▽テーマ 自由(原稿は一部手直しすることがあります)

▽送付先

郵便番号、住所、氏名、年齢、卒業年・学科
連絡先(原稿確認のため)、メールアドレス・電話番号(携帯電話も)を明記し、
郵送 〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

またはメール (kyuryou-kohou@kanagawa-u.ac.jp) へ

神奈川大学宮陵会「会報」係

25(令和7)年6月13日(金)。掲載分には記念品をお送りします。



横浜専門学校校歌

作詞 土井 晩翠
作曲 岡野 貞一

一、近代日本の文化の曙光

初めてまばゆく照し、港

港に基おく我等の母校

栄えよ横浜専門学校

二、基は新たな昭和の御代に

四海の思潮の寄せくる時に

経世実用めあてとなして

栄えよ横浜専門学校

三、狂と暗とは暫しの悩み

正義は世界の力の本と

信じて勉むる健児のやどり

栄えよ横浜専門学校

四、祖国の誉れと世界の平和

目指して日に日に希望にみちて

向上無窮の使命に進む

栄えよ横浜専門学校



神奈川大学校歌

作詞 神保光太郎
作曲 高田 三郎

一、岩をうち ところろに返す

真白なる 波のゆくえよ

あけそめし 日本の未来

湧きおこる あかつきの歌

世界は呼ぶ 世界は呼ぶ

ひかりはここに

われら われら 神奈川大学

二、空あおく 涯てなくあおく

船は航く 遠きわたつみ

ひとすじの 真理の潮路

相寄りて今日も究めん

世界は呼ぶ 世界は呼ぶ

ひかりはここに

われら われら 神奈川大学

三、丘に立ち 祖国を想う

混沌の 雲のゆきかい

日に烈し ほのほの決意

あたらしき 歴史の朝よ

世界は呼ぶ 世界は呼ぶ

ひかりはここに

われら われら 神奈川大学

「1人を動かす」の連続が、社会を動かす

私たちディーエムエスは、『総合情報ソリューション企業』として
デジタルとリアルを融合させた深くて広いコミュニケーションを通して
企業の課題解決や社会貢献を目指します。

1人が動くことで社会が動くと信じる私たちは、まずは、目の前の1人ひとりと向き合います。

ダイレクトメール

デジタルマーケティング

ロジスティクス

バックオフィス

セールスプロモーション

イベント

 **DMS INC.**

本社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-11 千代田小川町クスタ Tel. 03-3293-2970
関西支社 〒571-0015 大阪府門真市三ツ島5-36-1 Tel. 072-883-3300
福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-19-14 ビーエスビル博多6F Tel. 092-471-7321



2025年度 定時総会の開催について

2025年度定時総会を下記の日程で開催いたします。

定時総会は、2024年度に実施しました代議員選挙で選出された代議員(社員)をもって行います。

代議員の方には、別途ご通知申し上げます。

正会員は、定時総会を傍聴することができます。

詳細につきましては、5月中旬以降に宮陵会のホームページに掲載いたしますので、最新情報をご確認ください。

傍聴を希望される正会員の方は、卒業年次・学科、氏名、住所、電話・FAX番号等をご記入のうえ、定時総会傍聴希望と記載して、E-mail、FAXもしくは郵便にて**5月30日(金)まで**にご連絡ください。

なお、定時総会終了後に懇親会を行いますので、ご参加の場合はその旨をあわせて記載のうえ、会費として2,000円をご用意願います。66頁「卒業生情報登録・変更申請書」の用紙をご利用いただいても結構です。

記

日 時 2025年6月14日(土) 午後2時

場 所 神奈川大学 横浜キャンパス 3号館3-305講堂 (予定)

報告事項 ①2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)事業報告

②2025年度(2025年4月1日から2026年3月31日まで)事業計画及び予算

決議事項 第1号議案 2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)決算承認の件

第2号議案 役員(理事20名、監事3名)選任の件

神奈川大学4年次生及び保護者の皆様 2024年度ご卒業の皆様

一般社団法人神奈川大学宮陵会は、神奈川大学の卒業生を会員とし、在學生を準会員とする同窓会組織です。

今回は、宮陵会(同窓会)へのご理解を深めていただきたく、広報誌『宮陵』(No.74)をお届けいたしました。

宮陵会は横浜キャンパス(30号館)に本部を設置し、北海道から沖縄県までの都道府県、海外、職域、同期、同好等で構成された地域組織(24頁参照)が活動しています。

また、奨学金の給付、卒業祝賀会の共催、課外活動への援助等、大学や在學生との繋がりも大切にしています。

卒業後は是非とも、宮陵会の活動に積極的にご参加ください。

2024年度ご卒業の皆様

ご卒業おめでとうございます。

今回の発送に際しましては『卒業証書・学位記受領書』兼『最終進路確認票』兼『卒業生調査』の情報は反映が間に合いませんので、保護者様のご住所にお送りいたしました。

今後は大学にご登録の住所に発送いたしますので、変更があった場合は登録変更の手続きをお願いいたします。

広告索引

株式会社 AOKI …… 表紙裏,53 株式会社ディーエムエス …… 62
神奈川大学生協同組合 …… 45,65 大和ハウス工業株式会社 …… 裏表紙
株式会社KUパートナーズ …… 51

一般社団法人神奈川大学宮陵会ホームページのご案内

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/kyuryokai/>

検索

一般社団法人神奈川大学宮陵会ではホームページを開設しています。各地域組織等のホームページへもリンクしていますので、是非一度アクセスしてみてください。



事務局よりのお願い

住所等の変更について

登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、ご連絡をお願い申し上げます。

①神奈川大学ホームページ
(<https://www.kanagawa-u.ac.jp/>)

⇒ 卒業生情報登録・変更のご案内

②郵送・FAX等

64頁の「卒業生情報登録・変更申請書」に必要事項をご記入のうえ、宮陵会事務局までお送りください。

③E-mail

E-mailでも住所等の変更が可能です。

※登録いただきました情報につきましては、皆様の個人情報の重要性を深く認識し、「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー」に従い適正な保護管理に努めます。

地域組織代表者・事務局担当の皆様へ

県民功労、大臣表彰、褒章、叙勲等をうけられた会員の方がございましたら、事務局までお知らせください。

表紙のことば

題名「戸ノ湖と箱根保養所」 2025(令和7)年3月制作 F10号

神奈川大学総務部法学研究所から教務部に異動となった1983(昭和58)年の夏、教務部の夏季研修会のため義母とゼロ歳の息子を伴い箱根保養所を訪れた。高原の風は心地よく、初めての教務事務と育児に疲れた体を優しく撫でて行った。

渡邊恵子(宮陵会理事、1977年法学部法律学科卒)

宮陵 第74号(2025年)

発行 2025(令和7)年4月30日

発行所 一般社団法人神奈川大学宮陵会

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学内

電話 045-481-5661

FAX 045-413-0791

E-mail kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp

編集 一般社団法人神奈川大学宮陵会広報委員会

委員長 原 柳 作(1971・昭46英文)

副委員長 和 知 親 裕(1988・昭63貿易)

委員 木 内 好 信(1981・昭56Ⅱ法律)

委員 萩 谷 恵 里 子(1981・昭56法律)

委員 大 塚 順 子(1984・昭59経済)

委員 中 山 幾 雄(1988・昭63法律)

● 卒業生情報登録・変更申請書 ●

本人照合、確認のため、以下項目は必ずご記入をお願いいたします。

| | | | | | |
|--------------|-----|--|-----|----|-----|
| 記入日 | 年 | | 月 | 日 | |
| 卒業年月 | 卒業年 | | 卒業月 | | |
| 卒業学部・学科 | 学 部 | | 学 科 | | |
| フリガナ | | | | | |
| 氏名 | (姓) | | (名) | | |
| フリガナ | | | | | |
| 卒業時氏名 | (姓) | | (名) | | |
| 生年月日 | 年 | | 月 | 日生 | 性 別 |
| 日中確認の取れる電話番号 | | | | | |

登録・変更する項目に (レ点チェック) をご記入のうえ、該当する箇所のみご記入ください。

個人情報

| | | | | |
|----------------------------------|------|-----|------|------|
| <input type="checkbox"/> 氏名 | フリガナ | | | |
| | (姓) | (名) | | |
| <input type="checkbox"/> 住所 | 〒 | — | | |
| | | | | |
| <input type="checkbox"/> 電話番号 | 電話番号 | | 携帯電話 | |
| | | | | |
| <input type="checkbox"/> メールアドレス | 種 別 | 自宅 | ・ 携帯 | ・ 会社 |
| | @ | | | |

勤務先情報

| | | | | |
|--------------------------------|------|---|-----|--|
| <input type="checkbox"/> 勤務先概要 | 名 称 | | | |
| | 所 属 | | 役 職 | |
| | 業 種 | | 職 種 | |
| <input type="checkbox"/> 勤務先住所 | 〒 | — | | |
| | | | | |
| | 電話番号 | | | |

その他

| | | | | |
|---------------------------------|------------|--|-----|--|
| <input type="checkbox"/> ゼミ・研究室 | | | | |
| <input type="checkbox"/> 課外活動 | クラブ・サークル名称 | | 役 職 | |

通信欄

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

切り取り線

神奈川大学 公認グッズ

新しい神大オリジナルグッズが発売されました。
 普段使いはもちろん、プレゼントにもGOOD！応援用グッズとしてもご使用いただけます！
 この広告ページをお申込みにご利用いただけます。
 （各種公認グッズは大学より委託され、生協が販売しております。）



サイズ：W110cm×H40cm



サイズ：W85cm×H34cm



サイズ：W107cm×H20cm



注文 FAX 送信先

045-345-4867

価格はすべて税込みです

| 商品名 | 価格 | 数量 |
|------------|--------|----|
| ① スポーツタオル | 1,700円 | |
| ② フェイスタオル | 1,300円 | |
| ③ マフラータオル | 1,100円 | |
| ④ タオル3点セット | 3,800円 | |
| ⑤ KU 応援帽子 | 4,000円 | |

その他の公認グッズは専用WEBサイトに
取り揃えております。

ぜひご利用ください

<http://www.ku-coop.org/shopping/>



【お問い合わせ】

神奈川大学生生活協同組合

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋4-7-3

TEL：045-481-5688 担当：コサカ

【お届け先】

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|--|--|--|---|--|--|--|--------------|--|--|--|----------|
| お名前 | フリガナ | | | | | | | | | | | | |
| | ----- | | | | | | | | | | | | |
| お届け先 | 〒 | | | | | | | | | | | | |
| | [][][][] | | | | - | | | | [][][][] | | | | 都道 府県 |
| FAX番号 | [][][][][][][][][][][][][] | | | | | | | | | | | | |
| ご連絡先 | [][][][][][][][][][][][][] | | | | | | | | | | | | |
| お支払い方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 代金引換（到着時払い） 別途代引き手数料(493円)がかかります | | | | | | | | | | | | |



全33邸

THE SENSE

暮らしの感性を刺激するレジデンス



エントランス

東急東横線

「白楽」駅 徒歩9分 「東白楽」駅 徒歩10分

神奈川区六角橋アドレス12年ぶりの
新築分譲マンション※1

東急東横線「東白楽」駅から

「横浜」駅へ3分

1LDK~2LDK
専有面積 45.27㎡~60.90㎡

ZEH-M Oriented
認証取得

全戸トランクルーム付きの
充実設備



六角橋の個性が息づくマテリアルをコラージュし
優美な表情へと昇華したエントランスラウンジ。

ベースラウンジ

駅前の賑わい、華やぎと利便、豊かな感性と文化漂う街並み



六角橋商店街
徒歩5分



食品館あおば六角橋店
徒歩6分



神奈川大学
徒歩6分



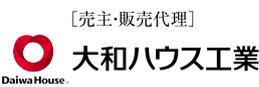
最短徒歩ルート: 徒歩9分 推奨徒歩ルート: 徒歩10分

《建物内モデルルーム公開中》

※1: 1995年1月~2023年12月までに横浜市神奈川区で分譲された物件(215物件)のうち横浜市神奈川区六角橋アドレスの物件は2012年以降ございません。(2023年12月MRC調べ) ※「東白楽」駅より「横浜」駅へ3分(日中平常時3分): 東急東横線利用(7:13発) ※電車の所要時間は通勤時のものであり時間帯により異なります。 ※徒歩分数表示については80mを1分として算出(端数切り上げ)したものです。 ※2024年11月より407号室(今回販売対象外)は建物内モデルルーム、103号室(今回販売対象外)は現地販売センターとして使用しております。

提携割引 販売価格から1%割引

提携割引を受ける際は「私立学校教職員共済加入者証」及び「私立学校教職員共済加入者被扶養者証」(任意継続加入者を含む)、「私立学校教職員共済加入者資格証」、「福祉施設等利用証」、「年金者福祉施設等利用証」及び「私学メンバーズカード」のいずれかを来場時にご提示ください。



[売主・販売代理]



[売主]

お問い合わせは「プレミスト横濱白楽」現地販売センター

0120-033-684

プレミスト横濱白楽

検索

営業時間/10:00~18:00 (火・水曜日定休※祝日除く)

